DocuPrint 405/505

セットアップ&クイックリファレンスガイド

「Printing Force FUJI XEROX ロゴマーク」が適用された商品は、富士ゼロックスおよび富士ゼロックスプリンティングシステムズのプリンター技術を活用して製造し、安心と信頼のプリント環境を提供します。

平成明朝体 ™W3、平成角ゴシック体 ™W5 は、財団法人日本規格協会を中心に制作グループが共同開発したものです。なお、フォントの一部には、弊社でデザインした外字を含みます。許可なく複製することはできません。

本書は、地球環境への負担軽減を目的として再資源化（リサイクル）に配慮して製本しています。製品本体の使用を終了したら、本書は回収業者などによる再資源化にご協力ください。

ハードディスクドライブのデータ消失

外部からの衝撃やユーザーマニュアルなどに記載された方法に従わない電源の遮断などの理由によって、本体のハードディスクに不具合が発生した場合、蓄積されたデータが消失することがあります。この場合のお客様のデータ消失による直接、間接の損害につき、当社はその責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

コンピューターウィルスに関連する被害

コンピューターウィルスに感染することによって発生した障害については、当社はその責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

ご注意

① 本書の内容の一部または全部を無断で複製・転載・改編することはおやめください。
② 本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
③ 本書に、ご不明な点、誤り、記載もれ、乱丁、落丁などがありましたら弊社までご連絡ください。
④ 本書に記載されていない方法で機械を操作しないでください。思わぬ故障や事故の原因となることがあります。万一故障などが発生した場合は、責任を負いかねることがありますので、ご了承ください。
⑤ 本製品は、日本国内において使用することを目的に製造されています。諸外国では電源仕様などが異なるため使用できません。
また、安全法規制 (電波規制や材料規制など) は国によってそれぞれ異なります。本製品および、関連消耗品をこれらの規制に違反して諸外国へ持ち込むと、罰則が科せられることがあります。

はじめに

このたびはDocuPrint 405/505をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。本書は、本機をはじめてご使用になるかたを対象に、本機で印刷するための準備、操作方法、および使用上の注意事項などについて記載してあります。製品の性能を十分に発揮させ、効果的にご利用いただくために、製品をご使用になる前に、必ず本書をお読みください。

本書は、読んだあとも必ず保管してください。本書で使用しているイラストは、DocuPrint 505（両面印刷ユニット・インターフェイスユニット標準装備）を例に記載しています。

本書の内容は、お使いのコンピューターの環境や、ネットワーク環境の基本的な知識や操作方法を理解されていることを前提に説明しています。

富士ゼロックスプリンティングシステムズ株式会社

本書の表記

1. 本文中の「コンピューター」は、パーソナルコンピューターやワークステーションの総称です。

2. 本文中では、説明する内容によって、次のマークを使用しています。

   注記　注意すべき事項を記述しています。必ずお読みください。

   補足　補足事項を記述しています。

   参照　参照先を記述しています。

3. 本文中では、次の記号を使用しています。

   参照「　」：参照先は、本書内です。

   参照『　』：参照先は、本書内ではなく、ほかのマニュアルです。

   [　]：コンピューターやプリンター操作パネルのディスプレイに表示される項目を表します。また、プリンターから出力されるレポート / リスト名を表します。

   〈　〉：キーボード上のキーや、プリンターのハードウエアボタン、ランプなどを表します。

この取扱説明書のなかで⚠と表記されている事項は、安全にご利用いただくための注意事項です。

必ず操作を行う前にお読みいただき、指示をお守りください。

また、本書の「安全にご利用いただくために」をご一読ください。

この装置は、危険なレーザー光を出さない「クラス I のレーザーシステム」です。取扱説明書に従って操作してください。取扱説明書に書かれた以外の操作は行なわないでください。思わぬ故障や事故を起こす原因になります。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。

この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

受信障害について

ラジオの雑音、テレビなどの画面に発生するチラツキ、ゆがみがこの商品による影響と思われましたら、この商品の電源スイッチを一旦切ってください。電源スイッチを切ることにより、ラジオやテレビなどが正常な状態に回復するようでしたら、次の方法を組み合せて障害を防止してください。

- 本機とラジオやテレビ双方の位置や向きを変えてみる。
- 本機とラジオやテレビ双方の距離を離してみる。
- この商品とラジオやテレビ双方の電源を別系統のものに変えてみる。
- 受信アンテナやアンテナ線の配置を変えてみる。（アンテナが屋外にある場合は電気店にご相談ください。）
- ラジオやテレビのアンテナ線を同軸ケーブルに変えてみる。

こんなときには、このマニュアルを参照してください

本機に同梱されているマニュアルと記載内容

	セットアップ & クイックリファレンスガイド（本書） 本機の設置手順、用紙のセット方法、困ったときの対処方法などを説明しています。
	CentreWareのCD-ROM内のマニュアル（HTML文書） プリンター環境の設定方法と、プリンタードライバーおよび弊社ソフトウエアのインストール方法を説明しています。
	CentreWare Internet Servicesのオンラインヘルプ CentreWare Internet Servicesの項目や各機能の設定方法を説明しています。
	プリンタードライバーのオンラインヘルプ プリンタードライバーの項目や各機能の設定方法を説明しています。
	ユーザーズガイド（PDF） 印刷設定の説明や、操作パネルのメニュー項目、日常管理について、詳しく説明しています。 「ユーザーズガイド目次」を参照してください。 （このマニュアルは、マニュアルCD-ROM内に格納されています。） **各エミュレーション設定ガイド（PDF）** ART IV、ESC/P、201H、HP-GL、HP-GL/2、PCLの各エミュレーションについて説明しています。 （このマニュアルは、マニュアルCD-ROM内に格納されています。）

オプション製品に同梱されているマニュアル、購入するマニュアル

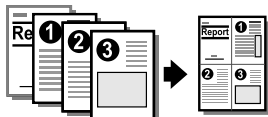
PostScript Driver Library CD-ROM内のマニュアル（PDF） PostScript® プリンターとして使用するための設定方法や、プリンタードライバーで設定できる項目を説明しています。 （PostScript Driver Library CD-ROMは、PostScript ソフトウエアキットに同梱されています。）
設置手順書 各オプション製品の設置手順を説明しています。
商品マニュアル（必要に応じて購入してください） プリンター（プロッター）制御言語のコマンドなどを説明したマニュアル（リファレンスマニュアル（ART IV対応）など）です。

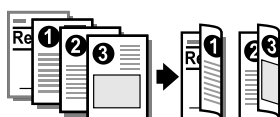
補足

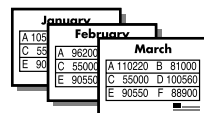
・PDF　文書を表示するには、お使いのコンピューターにAdobe® Acrobat® Reader がインストールされている必要があります。インストールされていない場合は、CentreWareのCD-ROMを使って、まずAcrobat Readerをインストールしてください。

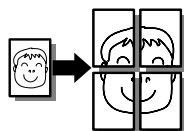
本機はこんな印刷ができます

まとめて1枚(Nアップ)

1枚の用紙に、複数のページを割り付けて印刷します。

両面印刷 *1

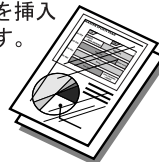
用紙の両面に印刷します。

フォーム*2

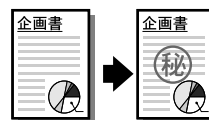
使用頻度の高い印刷フォームは、フォーム機能を利用すると、データ転送の時間が短縮できます。

拡大連写

ポスターなどを作製するときに使用します。

小冊子作成 *1

正しいページ順の小冊子になるように、両面印刷とページ配分を組み合わせて印刷します。

OHP合紙

OHPフィルムを1枚印刷するごとに、自動的に用紙を挿入します。

スタンプ

印刷データに「社外秘」などの特定の文字を重ね合わせて印刷します。

お気に入り

よく使う印刷設定を、プリンタードライバーのプロパティで[お気に入り]に登録して印刷できます。

参照:プリンタードライバーのオンラインヘルプ *3

はがき、封筒など

官製はがき、封筒などの特殊紙を手差しトレイにセットして印刷できます。

大量印刷に対応

オプションの大容量給紙トレイや大容量給紙キャビネットを使って、一度に大量の印刷ができます。

参照:『ユーザーズガイド』
「2.2 官製はがきに印刷する」
「2.3 封筒に印刷する」

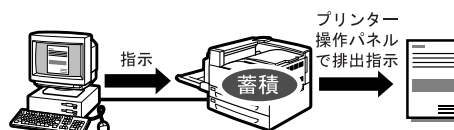
受信制限

TCP/IPプロトコルを使用する場合、印刷を受け付けるIPアドレスを制限できます。

参照:『ユーザーズガイド』
「6.3 Webブラウザーでプリンターの状態を確認/管理する」

セキュリティー/サンプル/時刻指定プリント *2

セキュリティープリントとは･･･
印刷指示したデータを、いったん、プリンター本体に蓄積して、印刷したいときにプリンターの操作パネルからの指示で出力させる機能です。第三者に見られたくない文書や、機密文書を印刷するときに便利です。

サンプルプリントとは･･･
複数部数を印刷する場合に、まず1部だけ印刷し、残りの部数は印刷結果を確認してから、プリンターの操作パネルからの指示で出力させる機能です。

時刻指定プリントとは･･･
印刷する時刻を指定できます。印刷指示したデータは、プリンター本体に蓄積され、指定した時刻になると、自動的に印刷されます。

参照:『ユーザーズガイド』
「2.6 機密文書を印刷する
-セキュリティープリント-」
「2.7 出力結果を確認してから印刷する
-サンプルプリント-」
「2.8 指定した時刻に印刷する
-時刻指定プリント-」

*1 DocuPrint 405の場合は、両面ユニット(オプション)が必要です。
*2 内蔵増設ハードディスク(オプション)が必要です。
*3 オンラインヘルプの使い方については、「コンピューターから印刷する」(P.23)を参照してください。

目次

ユーザーズガイド目次（参考）

安全にご利用いただくために

機械を安全にお使いいただくために、本機をご使用になる前に必ず「安全にご利用いただくために」のページを最後までお読みください。

各図記号は以下のような意味を表しています

⚠警告　**この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う可能性があると思われる事項があることを示しています。**

⚠注意　**この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が障害を負うことが想定される内容および物的損害の発生が想定される事項があることを示しています。**

△記号は、製品を取り扱う際に注意すべき事項があることを示しています。指示内容をよく読み、製品を安全にご利用ください。

高温注意

発火注意

感電注意

指挟み注意

⃠記号は、行ってはならない禁止事項があることを示しています。指示内容をよく読み、禁止されている事項は絶対に行わないでください。

禁　止

火気禁止

分解禁止

接触禁止

●記号は、必ず行っていただきたい指示事項があることを示しています。指示内容をよく読み、必ず実施してください。

指　示

電源プラグを抜け

アースを接続せよ

設置および移動時の注意

⚠注意

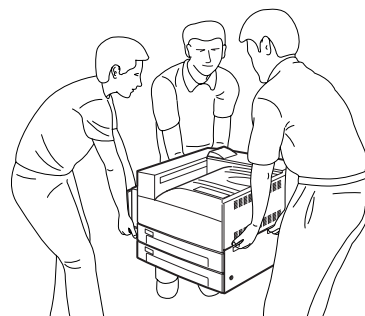
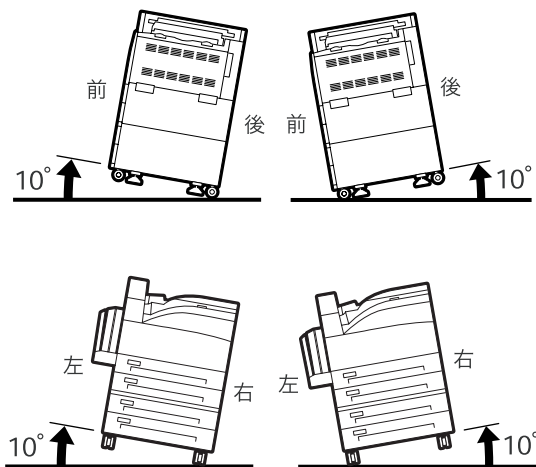
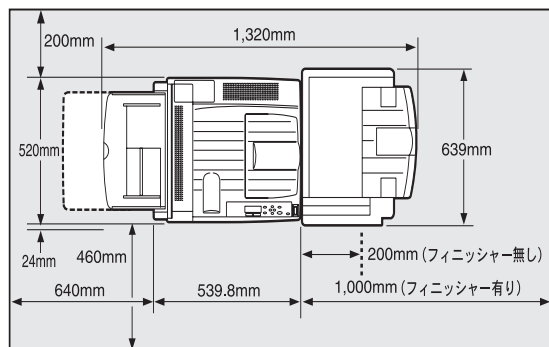
⃠ **高温、多湿の場所や換気が悪くホコリの多い場所には機械を設置しないでください。発熱による火災や感電の原因となるおそれがあります。**

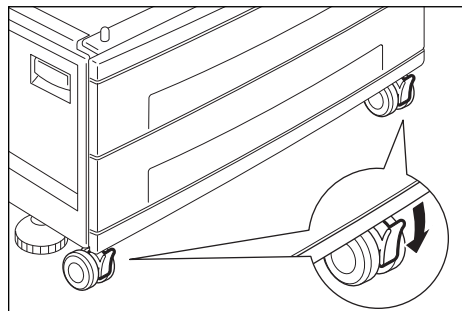
⃠ **ストーブやヒーターなどの発熱器具に近い場所、強燃性スプレーや引火性溶剤、カーテンなどの燃えやすいものに近い場所には機械を設置しないでください。発火の原因となるおそれがあります。**

● **機械は、重さ 44.2kg（DocuPrint 405 の場合）または 48.3kg（DocuPrint 505 の場合）に耐えられる丈夫で水平な場所に設置してください。機械の転倒などによりケガの原因となるおそれがあります。**

● **機械の重さは、標準構成時（消耗品を含む）で 44.2kg（DocuPrint 405 の場合）または 48.3kg（DocuPrint 505 の場合）です。必ず 3 人以上で持ち運んでください。**

● **機械を持ち上げるときは、次の点を守ってください。守らないと、落下によるケガの原因となります。**

- **3 人で図のように機械左右側に立ち、左側の手差しトレイの下側と右側の下方にあるくぼみを両手でしっかりと持ちます。**
- **十分にひざを折り、腰を痛めないように注意してください。**

機械を移動するときは、機械を10度以上に傾けないでください。転倒などによるケガの原因となるおそれがあります。

機械の側面および背面には通気口があります。機械の背面は壁から200㎜以上、正面から向かって左側は壁から600㎜、右側は壁からフィニッシャー（オプション）付きの場合1,000㎜、フィニッシャーなしの場合200㎜離して設置してください。通気口をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。
また、機械の操作および消耗品類の交換、日常の点検など、機械を正しく使用し、機械の性能を維持するために、下図の設置スペースを確保してください。

機械を移動する場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。電源コードが傷つき、発熱による火災や感電の原因となるおそれがあります。

機器を設置した後は、キャスターについている移動防止用ストッパーを必ずロックしてください。
ストッパーをロックしないと、機械が思わぬ方向に動きケガの原因となるおそれがあります。

電源およびアース接続時の注意

⚠警告

電源プラグは、定格電圧100Vで、定格電流15A以上のコンセントに単独で差し込んでください。また、たこ足配線をしないでください。発熱による火災や感電のおそれがあります。なお、本機の定格電源は、100V、15Aとなっています。

電源プラグやコンセントに付着したホコリは、必ず取り除いてください。そのまま使用していると、湿気などにより表面に微小電流が流れ、発熱による火災のおそれがあります。

延長コードは、定格（125V、15A）未満のものは使用しないでください。発熱による火災のおそれがあります。なお、延長コードが必要な場合は、弊社のプリンターサポートデスクまたは販売店にご相談ください。

付属の電源コード以外は使用しないでください。また、電源コードを扱う場合は次の点を守ってください。守らないと、火災や感電の原因となります。

・濡れた手で電源プラグに触れない

・電源コードを傷つけたり、破損させたり、加工したりしない

・電源コードの上に重いものを載せたり、引っぱったり、無理に曲げたりしない

・熱器具に近づけない

・束ねたり、結んだりしない

・いつでも電源プラグが抜けるように、電源プラグの周りには物を置かない

電源コードが傷んだら（芯線の露出、断線）弊社のプリンターサポートデスクまたは販売店に交換をご依頼ください。そのまま使用すると火災や感電のおそれがあります。

次のようなときには直ちに使用を中止し、電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。その後、弊社のプリンターサポートデスクまたは販売店にご連絡ください。そのまま使用を続けると火災のおそれがあります。

・機械から発煙したり、機械の外側が異常に熱くなったとき

・異常な音やにおいがするとき

・機械の内部に水や異物（金属片、液体）が入ったとき

万一漏電した場合の感電や火災事故を防ぐため、電源プラグから出ている緑色のアース線を、必ず次のいずれかに取り付けてください。

・電源コンセントのアース端子

・銅片などを 650㎜ 以上地中に埋めたもの

・接地工事（D 種）を行っている接地端子

ご使用になる電源コンセントのアースをご確認ください。アースが取れない場合や、アースが施されていない場合は、弊社のプリンターサポートデスクまたは販売店にご相談ください。

次のようなところには、絶対にアース線を接続しないでください。

・ガス管（引火や爆発の危険があります。）

・電話専用アース線および避雷針（落雷時に大量の電流が流れる場合があり危険です。）

・水道管や蛇口（配管の途中がプラスチックになっている場合はアースの役目を果たしません。）

⚠注意

機械の電源スイッチを入れたままでコンセントからプラグを抜き差ししないでください。アークによりプラグが変形し、発熱による火災の原因となるおそれがあります。

電源プラグをコンセントから抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。電源コードを引っぱるとコードが傷つき、火災、感電の原因となるおそれがあります。

機械の清掃および保守、故障の処置を行う場合は、必ず電源スイッチを切ってから、電源プラグをコンセントから抜いてください。電源スイッチを切らずに機械の清掃や保守を行うと、火災や感電の原因となるおそれがあります。

1 か月に一度は機械の電源スイッチを切り、次のような点検をしてください。
なお、異常がある場合はお買い求めの販売店までご連絡ください。

・電源プラグが電源コンセントにしっかり差し込まれていますか。

・電源プラグに異常な発熱およびサビ、曲がりなどはありませんか。

・電源プラグやコンセントに細かいホコリがついていませんか。

・電源コードにき裂や擦り傷などはありませんか。

連休などで長期間、機械をご使用にならないときは、安全のために電源スイッチを切り、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。絶縁劣化による感電や漏電火災の原因となるおそれがあります。

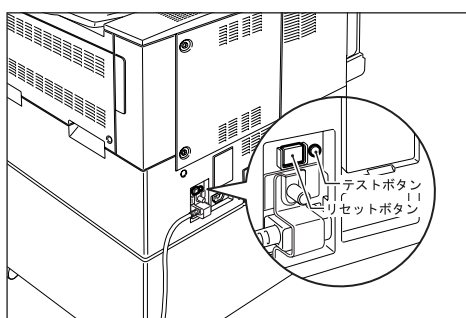
インターフェイスケーブルおよびオプション製品を接続するときは、必ず電源スイッチを切ってください。感電の原因となるおそれがあります。

機械の本体には漏電ブレーカーが付いています。機械に漏電が起こったときに、電気回路を自動的に遮断して漏電や火災などの事故を防ぐためのものです。通常は入っている状態（「｜」の状態）にしておきます。1 か月に 1 度は漏電ブレーカーが正常に働くか確認してください。また、アースを必ず接続してください。アースが接続されていないと、漏電ブレーカーが働かなくなり、感電の原因となるおそれがあります。
なお、漏電ブレーカーの確認手順は、以下のとおりです。異常などがある場合は弊社のプリンターサポートデスクまたは販売

1. 機械の電源を切ります。

2. ブレーカーのリセットボタンを押し込みます。このとき、リセットボタンから手を離しても、リセットボタンが押し込まれたままの状態となります。

3. ボールペンなどの先のとがったもので、テストボタンを軽く押します。押し込まれていたリセットボタンが解除され、突き出ます。
これで確認は終了です。

4. 再度、リセットボタンを押して、リセットボタンを押し込んだ状態に戻します。

機械使用上の注意

⚠警告

機械の上に花瓶、植木鉢、コップなど水の入った容器を置かないでください。水がこぼれた場合、火災や感電のおそれがあります。

機械の上に金属類を置かないでください。すき間から内部に、クリップやホチキスの針のような金属類や燃えやすいものが入り込むと、機械内部がショートし、火災や感電のおそれがあります。

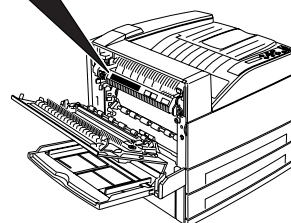
ネジで固定されているパネルやカバーなどは、取扱説明書で指示している箇所以外絶対に開けないでください。内部には電圧の高い部分があり、感電のおそれがあります。

機械を改造したり、部品を変更して使用しないでください。火災のおそれがあります。

この装置は、レーザーの国際規格IEC60825-1（Class1）に適合しています。このことはレーザー被爆の危険がないことを意味しています。レーザーは装置内部で放射されますが、部品内部の漏洩防止筐体やカバーなどによって内部に閉じ込められています。従って、お客様が使用される場合はレーザーは被爆しません。取扱説明書に書かれていること以外の、カバーを外すなどの操作はしないでください。レーザーの被爆の原因になることがあります。

付属のCD-ROMをCD-ROM対応プレーヤー以外では絶対に使用しないでください。大音量により、耳に障害を被ったり、スピーカーを破損したりするおそれがあります。

⚠注意

「高温注意」を促すラベルが貼ってある周辺（定着ユニットやその周辺）には、絶対に触れないでください。やけどの原因となるおそれがあります。なお、ヒーター部やローラー部に用紙が巻き付いているときには無理に取らないください。ケガややけどの原因となります。直ちに電源スイッチを切り、弊社のプリンターサポートデスクまたは販売店にご連絡ください。

詰まった用紙を取り除くときは、機械内部に紙片が残らないようすべて取り除いてください。紙片が残ったままになっていると火災の原因となるおそれがあります。
なお、紙片や用紙がヒーター部の見えない部分およびローラーに巻き付いているときは、無理に取らないでください。ケガややけどの原因となるおそれがあります。直ちに電源スイッチを切り、お買い求めの販売店またはプリンターサポートデスクに連絡してください。

機械内部の電池は交換しないでください。電池を誤って交換すると、破裂するおそれがあります。

機械の安全スイッチに磁気を帯びたマグネット類を近づけないでください。機械が作動状態になる場合があり、ケガの原因となるおそれがあります。

機械の上に重いものを載せないでください。機械のバランスが崩れて倒れたり、重いものが落下してケガの原因となるおそれがあります。

機械の近くまたは内部で強燃性スプレーや引火性溶剤を使用しないでください。引火による火災の原因となるおそれがあります。

操作パネルのディスプレイの上に重いものを載せたり、ひじをついたりしないでください。ガラスが破損し、ケガをする原因となるおそれがあります。

用紙トレイを引き出すときはゆっくりと引き出してください。トレイを勢いよく引き出すと、ひざなど身体にぶつかりケガの原因となるおそれがあります。

詰まった用紙を取り除くときは、機械内部に紙片が残らないようすべて取り除いてください。紙片が残ったままになっていると火災の原因となるおそれがあります。

なお、紙片や用紙がヒーター部の見えない部分およびローラーに巻き付いているときは、無理に取らないでください。ケガややけどの原因となるおそれがあります。直ちに電源スイッチを切り、弊社のプリンターサポートデスクまたは販売店に連絡してください。

狭い部屋で長時間使用する場合は、部屋の換気に注意してください。

頭痛などの原因となるおそれがあります。

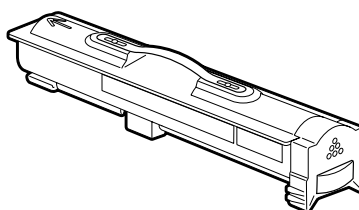
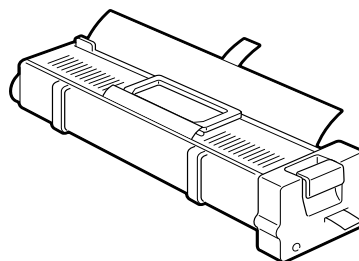
電気を通しやすい紙（折り紙・カーボン紙・コート紙など）は使用しないでください。紙づまりのときにショートして火災の原因となるおそれがあります。

その他

- 紙づまりの処置や故障の処置を行うときは、本書をよくお読みください。
- フュザー・ユニットを取り外す時には、必ず電源スイッチを切って 40 分後にフューザー・ユニットを取り外してください。
- 排気口カバーは熱くなるので、さわらないでください。

消耗品取り扱い上の注意

⚠警告

ドラムカートリッジ、トナーカートリッジを、絶対に火中に投じないでください。粉じん爆発により、やけどのおそれがあります。

床などにこぼしたトナーは、ほうきで掃き取るか、または石けん水を湿らした布等で拭き取ってください。掃除機を用いると、

⚠注意

ドラムカートリッジ、トナーカートリッジは、幼児の手の届かないところに保管してください。

デベロッパー、またはデベロッパーの入った容器を絶対に火中に投じないでください。粉じん爆発により、やけどの原因となるおそれがあります。

ドラムカートリッジ内のドラムを、絶対に加熱したり、表面をはがしたりしないでください。健康を害する原因となるおそれがあります。

フィニッシャー使用上の注意

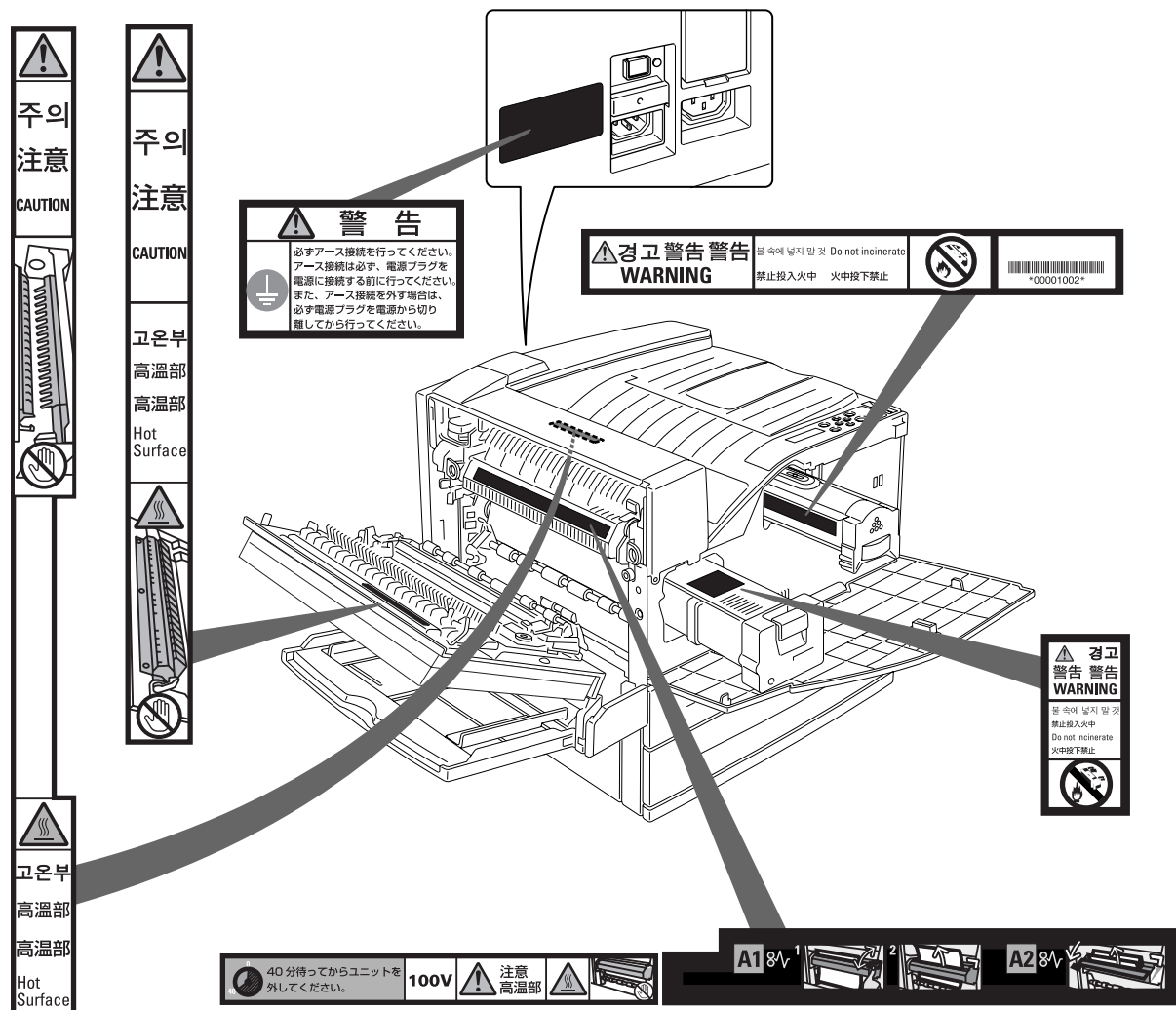
⚠注意

詰まったホチキス針を取り除くときは、指などにケガをしないよう十分にご注意ください。

フィニッシャーが作動しているとき、作動部分には触れないでください。指をはさみ、ケガをすることがあります。

安全スイッチには、絶対に触れないでください。フィニッシャーフロントカバー（カバーG）を開けたとき、またはフィニッシャーを右へ動かして本体と分離したときには、安全スイッチが働いて、機械は作動しなくなります。安全スイッチを硬貨やドライバーなどで押すと、機械は作動状態になり、ケガの原因となることがあります。

穴があいた用紙（市販の穴あき用紙など）の穴がある位置に、ホチキスを留めないでください。飛び出した針により、ケガの原因となるおそれがあります。

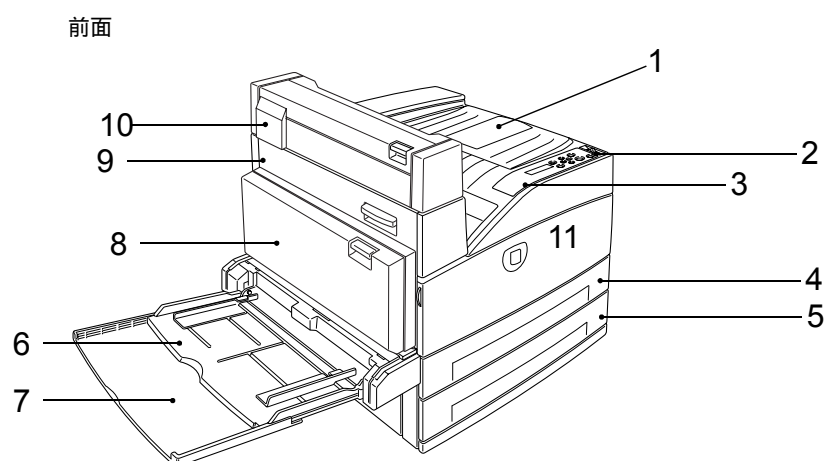
警告および注意ラベルの貼り付け位置

1　各部の名称と働き

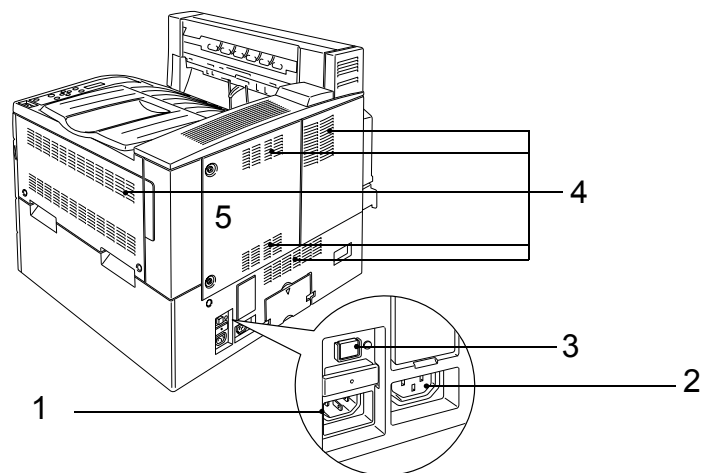
プリンター本体

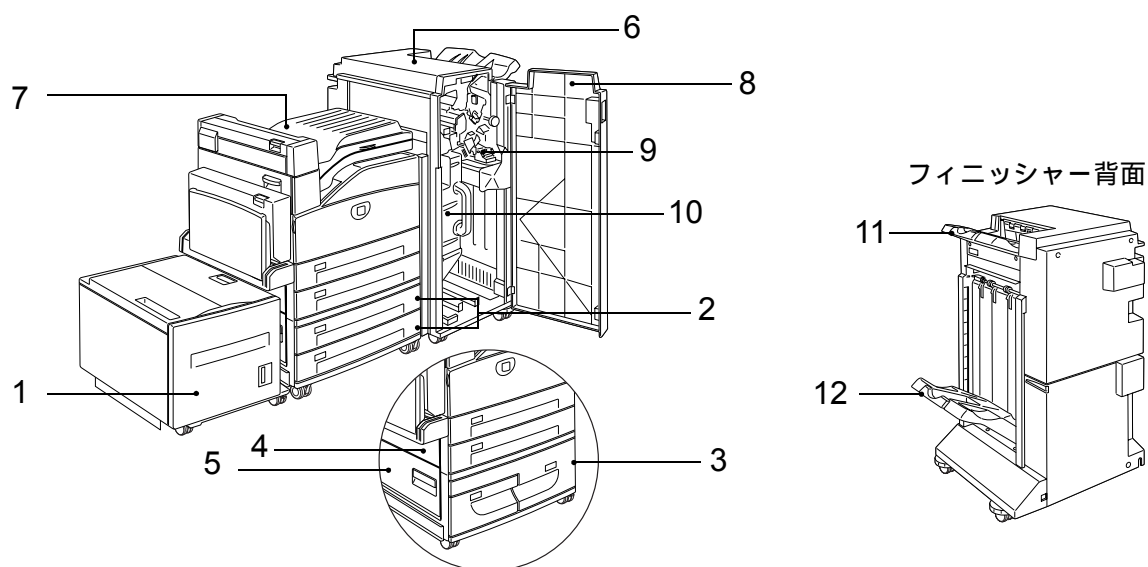
標準構成時　DocuPrint 505 の場合

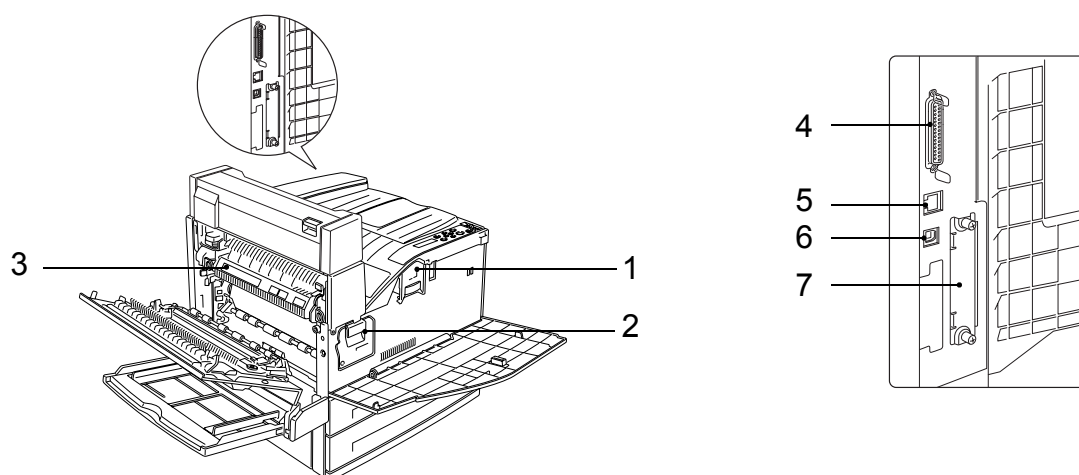
補足

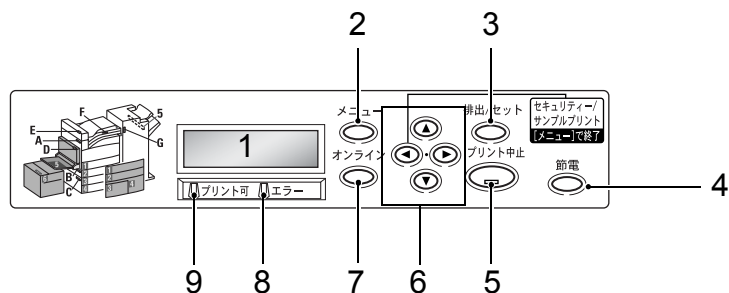
- 下記の図は、DocuPrint 505 を例にしています。DocuPrint 405 の場合、「8 両面印刷ユニット」と「10 インターフェイスユニット」はオプションになります。

前面

No.	名称	説明
1	センタートレイ	印刷された用紙がおもて面を下にして排出されます。
2	電源スイッチ	電源を入 / 切するスイッチです。〈 | 〉の側に押すと電源が入り、〈○〉の側に押すと電源が切れます。
3	操作パネル	操作に必要なボタン、ランプ、ディスプレイがあります。
4	用紙トレイ 1	500 枚トレイがセットされています。
5	用紙トレイ 2	500 枚トレイがセットされています。
6	手差しトレイ（用紙トレイ 5）	はがきや封筒などを印刷するときに使用します。
7	延長トレイ	手差しトレイより長い用紙をセットするときに引き出して使用します。
8	両面印刷ユニット（カバー D）	両面印刷が可能になります。両面印刷ユニット内で用紙が詰まったときは、カバー D と表示されます。DocuPrint 405 の場合はオプションです。
9	カバー A	紙づまりなどのときに開けます。
10	インターフェイスユニット（カバー E）	両面印刷時に用紙を裏返すときに使います。インターフェイスユニット内で用紙が詰まったときは、カバー E と表示されます。DocuPrint 405 の場合はオプションです。
11	フロントカバー	ドラムカートリッジやトナーカートリッジの交換のときに開けます。

背面

No.	名称	説明
1	電源コードコネクター	電源コードを差し込みます。
2	オプション用電源コードコネクター	フィニッシャーの電源コードを差し込みます。
3	リセットボタン	漏電を検知すると、自動的に解除されて電源を切ります。通常は操作しません。
4	通気口	プリンター内部の加熱を防ぐため、熱が放出されます。
5	プリンターオプション用カバー	内蔵増設ハードディスクや増設メモリーなどのオプション製品を取り付けるときに外します。

オプション装着時

No.	名称	説明
1	大容量給紙キャビネット（外付け） （用紙トレイ 6）	2,000 枚の大量の用紙がセットできるキャビネットです。
2	2 トレイモジュール （用紙トレイ 3、4）	500 枚トレイが 2 段セットされています。
3	大容量給紙トレイ （用紙トレイ 3、4）	800 枚トレイと 1,200 枚トレイがセットされています。異なる種類の用紙を大量にセットできます。
4	カバー B	用紙トレイ 1、2 の左側面のカバーです。用紙が詰まったときに開けます。
5	カバー C	用紙トレイ 3、4 の左側面のカバーです。用紙が詰まったときに開けます。（この図では大容量給紙トレイを例にしていますが､2 トレイモジュールの場合も同じ場所にカバー C があります。）
6	フィニッシャー	ホチキス留めしたりやパンチ穴を開けて、指定したトレイに排出できます。
7	フィニッシャー接続部 （カバー F）	プリンターから排出された用紙をフィニッシャーへ送る経路です。フィニッシャー接続部を装着後は、フィニッシャー接続部上部がセンタートレイになります。フィニッシャー接続部内で用紙が詰まったときは、カバー F と表示されます。
8	フィニッシャーフロントカバー （カバー G）	ホチキスカートリッジの交換やパンチ穴のクズの廃棄、フィニッシャー内で用紙が詰まったときに開けます。フィニッシャー内部で用紙が詰まったときは、カバー G と表示されます。
9	ホチキスカートリッジ	ホチキス針をセットします。
10	パンチダストボックス	フィニッシャーであけたパンチ穴のクズが排出されます。
11	排出トレイ	フィニッシャーで処理された用紙がおもて面を下にして排出されます。最大 500 枚まで排出できます。
12	フィニッシャートレイ	フィニッシャーから大量の用紙を排出するときに使用します。用紙がおもて面を下にして排出されます。最大 3,000 枚まで排出できます。

内部図

No.	名称	説明
1	トナーカートリッジ	トナーが入っています。
2	ドラムカートリッジ	トナーを転写するための感光体（ドラム）です。
3	定着ユニット	用紙にトナーを定着させます。プリンター使用時には高温になっていますので、手を触れないように注意してください。
4	パラレルコネクター	パラレルケーブルを差し込みます。
5	ネットワークコネクター	本機をネットワークに接続して使用するときに、ネットワークケーブルを差し込みます。
6	USB コネクター	USB1.1 を使用するときに、USB ケーブルを差し込みます。
7	オプションカバー	USB2.0 を使用するときに、外します。

操作パネル

No.	名称	説明
1	LCD ディスプレイ	設定項目、本機の状態、メッセージなどを表示します。 参照 ・「ディスプレイの表示について」(P. 18)
2	〈メニュー〉ボタン	メニュー操作に移行します。
3	〈排出 / セット〉ボタン	メニューの候補値の設定を行います。レポート / リストを印刷するときにも使用します。
4	〈節電〉ボタン / ランプ	節電中に押すと節電状態を解除し、節電していないときに押すと節電状態になります。また、節電中はランプが点灯します。
5	〈プリント中止〉ボタン	印刷を中止します。
6	〈▲〉〈▼〉〈◀〉〈▶〉ボタン	ディスプレイに表示されたメニュー、項目、候補値間を移行します。また、セキュリティー / サンプル / 時刻指定プリントをするときや、受信メールを手動で確認し印刷するときは、〈◀〉ボタンを押します。 補足 ・〈▲〉〈▼〉ボタンで候補値を変更するときに、ボタンを押しつづけると、連続的に表示を変えることができます。また、〈▲〉と〈▼〉ボタンを同時に押すと、初期値が表示されます。
7	〈オンライン〉ボタン	〈オンライン〉ボタンを押すと、オフライン状態に移行します。オフライン中は、データの受信や印刷処理を行いません。再度押すと、オフライン状態が解除され、オンライン状態（コンピューターからのデータ受信が可能な状態）に移行します。
8	〈エラー〉ランプ	ランプで本機の異常を表します。
9	〈プリント可〉ランプ	点灯中は、コンピューターからのデータを受信できる状態です。

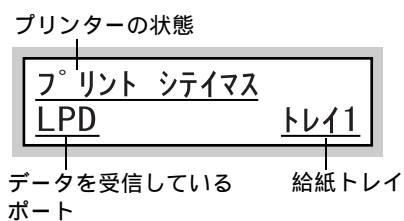
ディスプレイの表示について

本機の状態を表す「プリント画面」と、本機に関する設定をするための「メニュー画面」があります。

補足

・ 本機に取り付けられているオプションや、設定の状態によって表示されるメッセージは異なります。

プリント画面

印刷しているときやデータを待っているときは、ディスプレイはプリント画面になっています。プリント画面では、次のような内容が表示されます。

メニュー画面

本機に関する設定をする画面です。

メニュー画面は、〈メニュー〉ボタンを押して表示します。最初のメニュー画面は、次の画面が表示されます。

ﾒﾆｭｰ
ﾌﾟﾘﾝﾄｹﾞﾝｺﾞﾉ ｾｯﾃｲ

参照

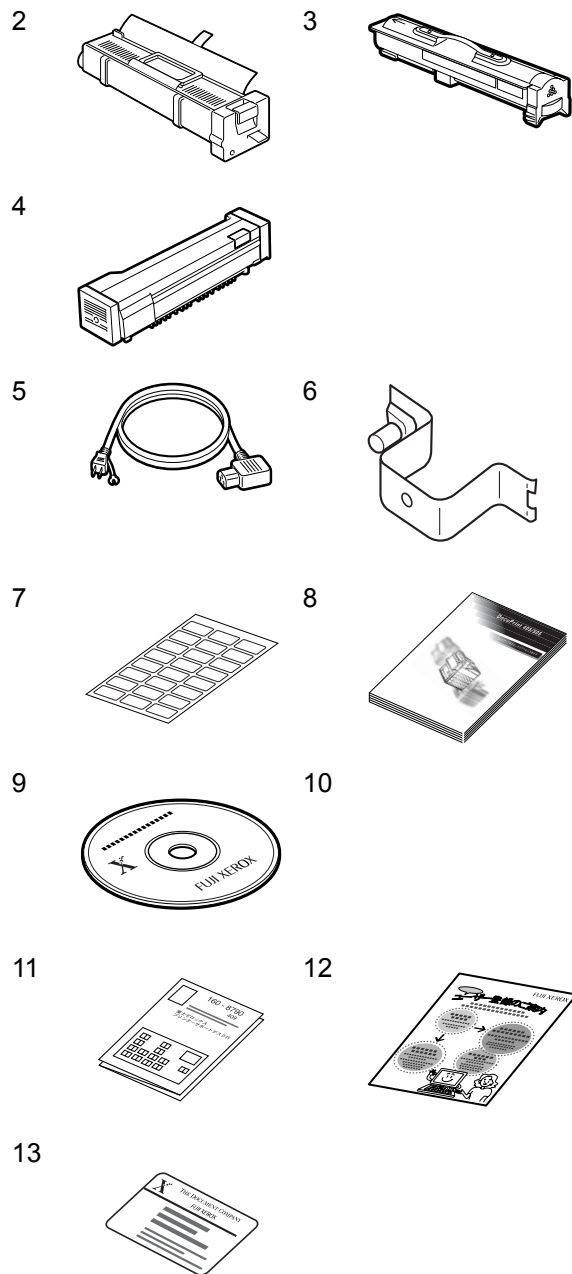
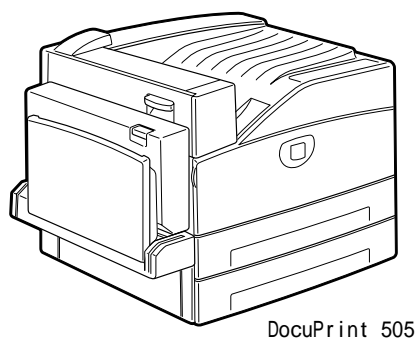
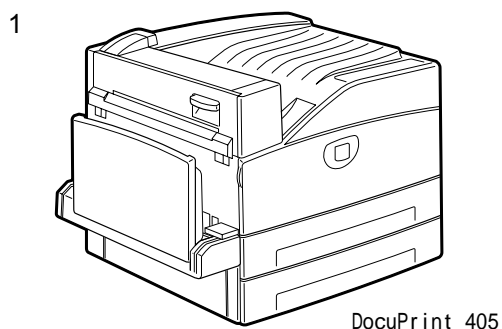
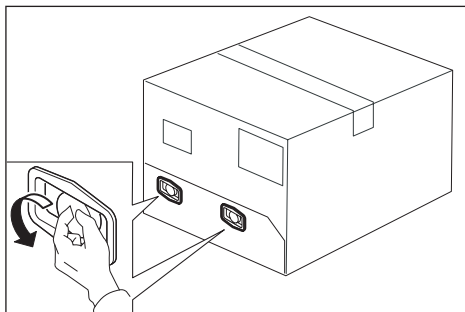
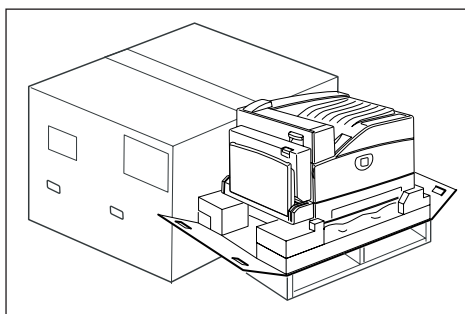
・ メニュー画面で設定できる項目：『ユーザーズガイド』の「4 操作パネルの設定」

2　設置について

同梱品を確認してプリンターを取り出す

1. 梱包箱を開け、箱の中のものが、すべてそろっていることを確認します。

補足
・ 移転など、プリンターを長距離移動する可能性がある場合は、梱包材や箱を保管してください。

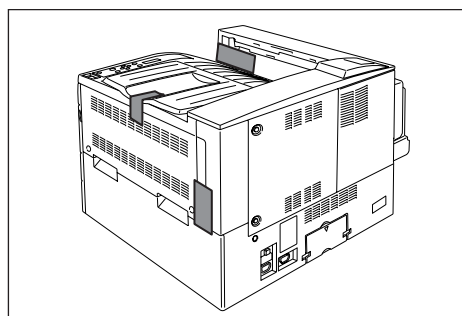
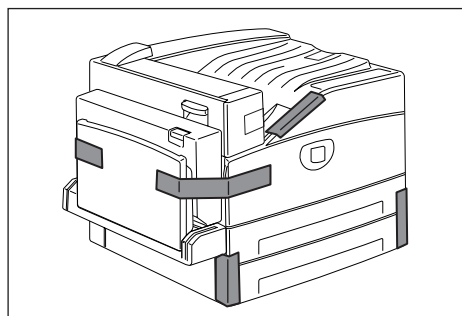
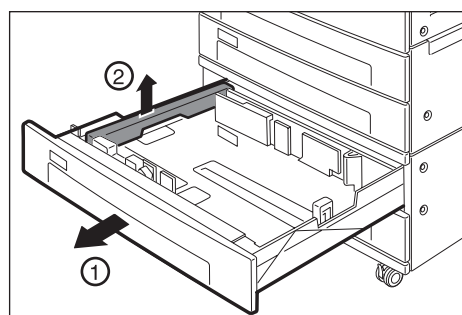
1. プリンター本体（DocuPrint 405/DocuPrint 505のいずれか1台）
2. ドラムカートリッジ
3. トナーカートリッジ
4. インターフェイスユニット（DocuPrint 505 の場合）
5. 電源コード
6. 電源コード抜け防止用ブラケットとネジ
7. 用紙サイズラベル
8. セットアップ＆クイックリファレンスガイド（本書）
9. CentreWare の CD-ROM
10. マニュアルの CD-ROM
11. お客様登録カード
12. オンラインユーザー登録カード
13. 保守連絡先カード
14. 保証書

2.　プリンターを梱包箱から取り出し、設置場所に移動します。
梱包箱を開けるには、まず、取っ手部分を外します。取って部分を外すには、取っ手の中央にあるツマミ部分を図の矢印方向に回し、外します。

次に、図のように上箱を外します。

設置場所は次の事項、および「設置および移動時の注意」(P. 6) に記載されている注意と条件を守ってください。

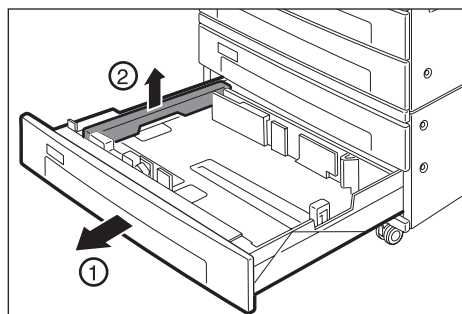
・温度5～32℃　湿度15～85%（結露がないこと）
温度が 32℃ のときは湿度 47.5% 以下、湿度が 85% のときは温度 27.8℃ 以下でお使いください。

補足
・冷え切った部屋を暖房器具などで急激に暖めたり、湿度や温度が低いところから高いところへプリンターを移動した場合は、プリンター内部に水滴が付着し（結露）、印字品質が低下することがあります。結露が生じた場合には、1 時間以上放置して環境になじませてからご使用ください。

・直射日光の当たる場所には機械を置かないでください。
・エアコン、ヒーターの風が直接当たる場所に設置しないでください。

3.　プリンターから緩衝材を外し、下箱から取り出します。

4.　梱包箱から取り出したプリンターは、開閉部がテープ（8 か所）で止められています。下図の位置のテープを外します。

5.　用紙トレイ 1 を引き出し、緩衝材を取り外します。

6.　用紙トレイ 1 を元に戻します。

7.　用紙トレイ 2 を引き出し、緩衝材を取り外します。

8.　用紙トレイ 2 を元に戻します。

インターフェイスユニットを取り付ける（DocuPrint 505 の場合）

DocuPrint 405 の場合は、このあとの「オプション製品を取り付ける」(P. 22) に進んでください。

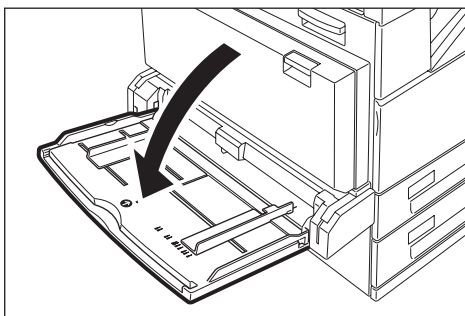
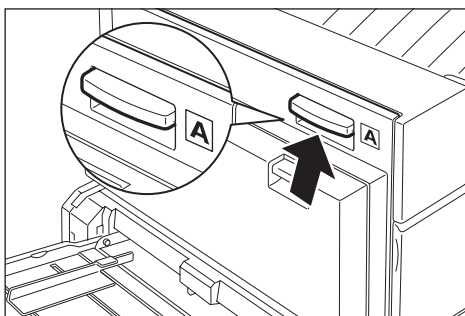
DocuPtint 505 の場合は、両面印刷するための両面印刷ユニット（P. 13）とインターフェイスユニット (P. 13) が標準で装備されています。

両面印刷ユニットは、出荷時に取り付けられています。ここでは、インターフェイスユニットの取り付けを行います。

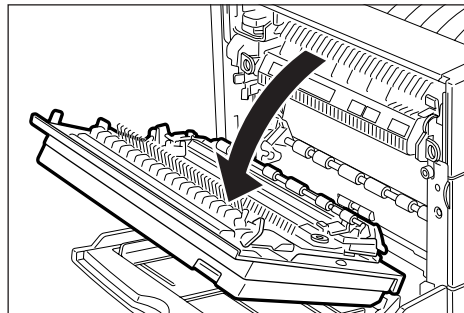
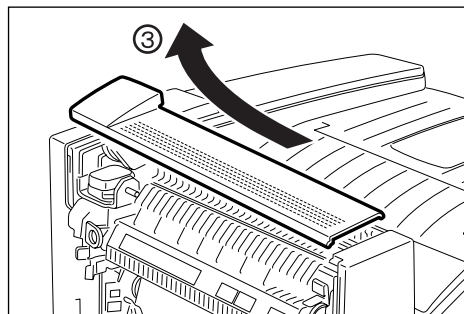
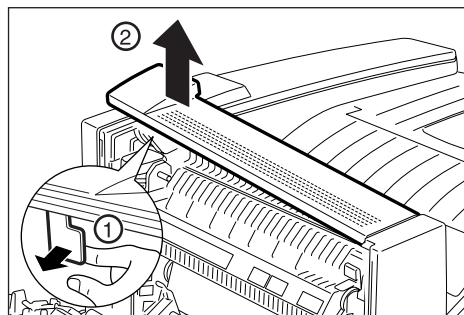
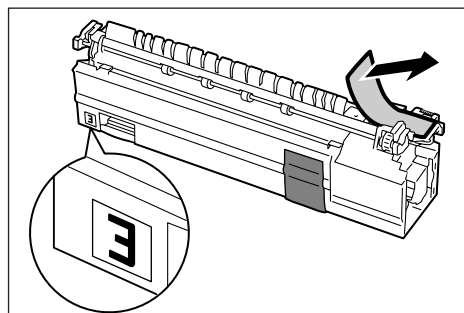
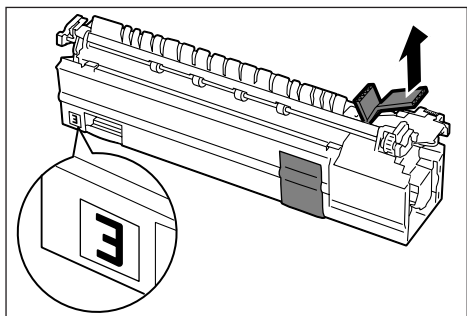
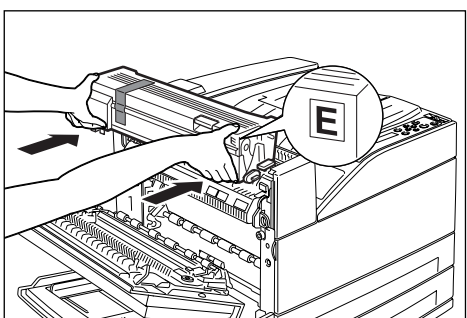
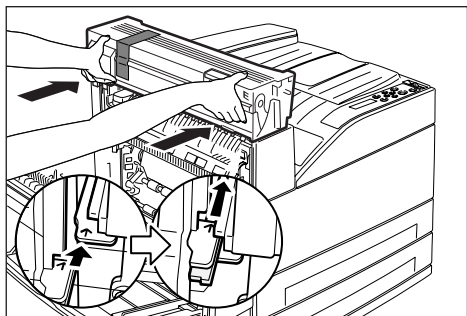
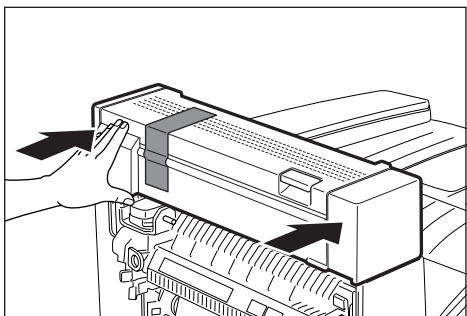
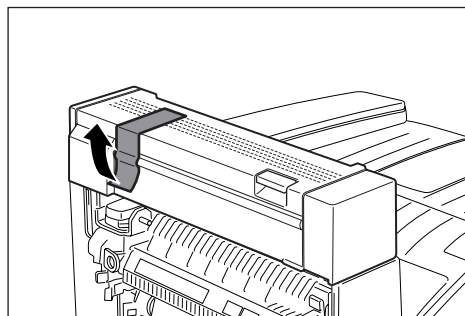
参照

・ インターフェイスユニットの取り外し手順については、インターフェイスユニットに付属の『インターフェイスユニット設置手順書』を参照してください。

1. インターフェイスユニットを梱包箱から取り出します。

2. 手差しトレイを開きます。

3. カバーA の右側上部にあるレバーを押し上げて、ロックを解除します。

4. カバー A を開きます。

注記

・ プリンター内部の部品には、手を触れないでください。

5. プリンターの上部カバーの左側の裏にあるツメを手前に引き（1）、上部カバーを上げ (2)、左側にずらしながら外します（3)。

6. インターフェイスユニット底面の、図の位置にあるテープを外します。

7. 手順6でテープを外した箇所の内部にある緩衝材を取り外します。

8. インターフェイスユニットの両側を図のように持ちます。

9. インターフェイスユニット右側の下部にある挿入部を、プリンター側の図の位置に、すべらせるように挿入しながら、インターフェイスユニットをセットします。

10. インターフェイスユニットをカチッと音がするまでしっかり押し込みます。

11. インターフェイスユニット左側に巻かれているテープを、図のように外します。

12. カバーAを閉じます。

13. 手差しトレイを閉じます。

オプション製品を取り付ける

オプション製品を購入している場合は、ドラムカートリッジやトナーカートリッジ、用紙をセットする前に取り付けます。オプション製品を取り付ける必要がない場合は、このあとの「トナーカートリッジを取り付ける」(P. 24)に進んでください。

本機に取り付けられるオプション製品については、「オプション製品と消耗品の紹介」(P. 80)を参照してください。

補足

・ オプション製品を取り付ける場合は、本機の周りに、取り付け作業を行うための十分なスペースが必要です。

ここでは、増設メモリーを取り付ける手順について説明します。それ以外のオプション製品については、各オプション製品に同梱されている設置手順書を参照してください。

⚠ 警告

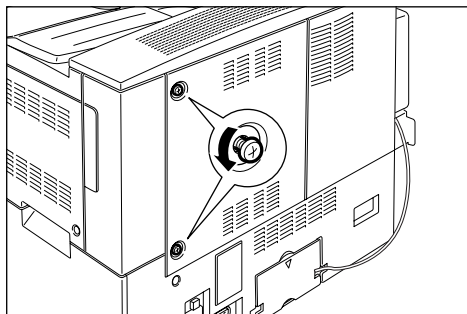
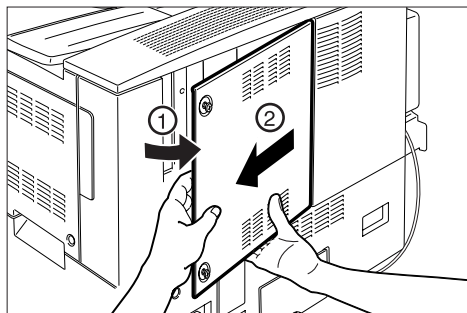
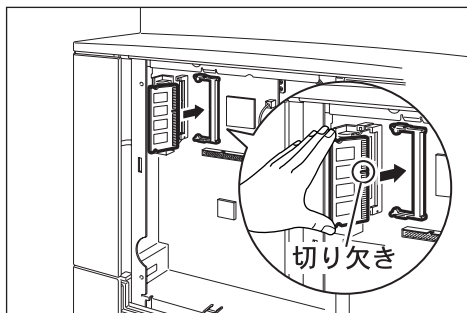
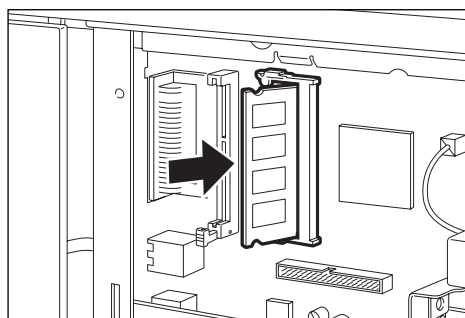
・ ネジで固定されているパネルやカバーなどは、取扱説明書で指示している箇所以外絶対に開けないでください。内部には電圧の高い部分があり、感電のおそれがあります。
・ 機械を改造したり、部品を変更して使用しないでください。火災のおそれがあります。

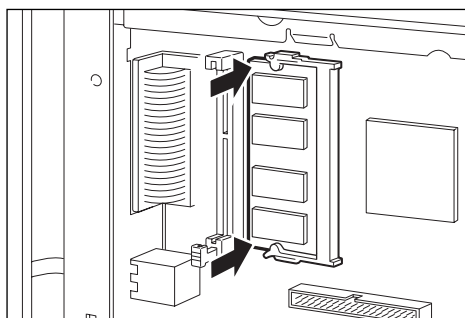
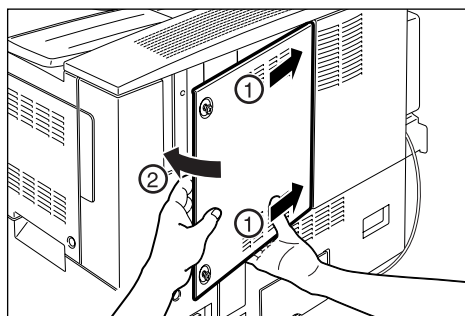
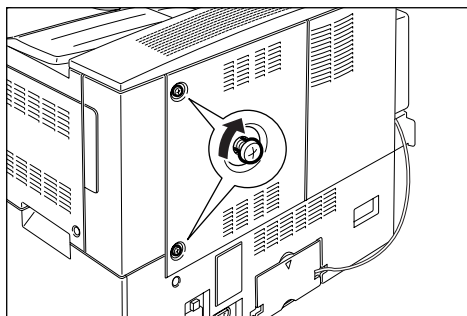
注記

・ 増設メモリーの端子部分に触らないでください。
・ 増設メモリーを曲げたり、傷つけたりしないように注意してください。
・ 増設メモリーに触れる前に、必ず金属などに触れて静電気を逃がしてください。
・ プリンター使用中にメモリーを増設した場合は、プリンタードライバーでメモリー容量を設定する必要があります。詳しくは、プリンタードライバーのオンラインヘルプを参照してください。

増設メモリーを取り付ける

本機には、128MB と 256MB の 2 種類の増設メモリーが用意されています。128MB の増設メモリーを取り付けると、メモリー総容量は 256MB になります。256MB の増設メモリーを取り付けると、メモリー総容量は 384MB になります。

1. プリンター背面のプリンターオプション用カバーの 2 か所のネジを、カバーが外れるまでゆるめます。ネジはカバーから外さないでください。

2. プリンターオプション用カバーの左側を手前に引き（1）、カバーを落とさないように注意して取り外します（2）。

3. 増設メモリーを、切り欠きとスロット側の凸部分が正しく合うように持ちます。

4. 増設メモリーをスロットに斜めに差し込みます。

5. 増設メモリーを、カチッという音がして確実に差し込まれるまで、プリンター本体側に倒します。

補足
・ 増設メモリーは、確実に押し込んでください。

6. プリンターオプション用カバーを、プリンター背面に図のように差し込み（1）、元の位置に戻します（2）。

7. 手順 1 でゆるめたネジを締めて、プリンターオプション用カバーを固定します。

これで、増設メモリーの取り付けは完了です。

補足
・［機能設定リスト］を印刷すると、増設メモリーが正しく取り付けられたかどうか確認できます。リストの印刷方法は、『ユーザーズガイド』を参照してください。
・増設メモリーの取り付けが完了したら、パソコンで、プリンターの［プロパティ］ダイアログボックスの［プリンタ構成］タブでオプション構成を変更してください。詳細は、プリンタードライバーのオンラインヘルプを参照してください。

トナーカートリッジを取り付ける

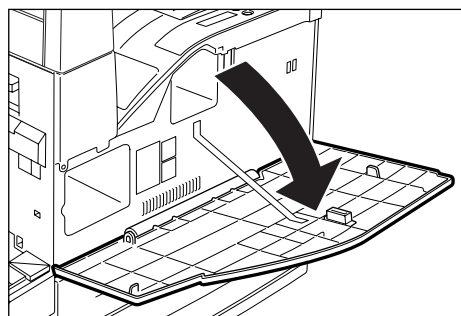
トナーカートリッジを取り扱う場合は、次の点に注意してください。

⚠ 警告
・トナーカートリッジを、絶対に火中に投じないでください。粉じん爆発により、やけどのおそれがあります。

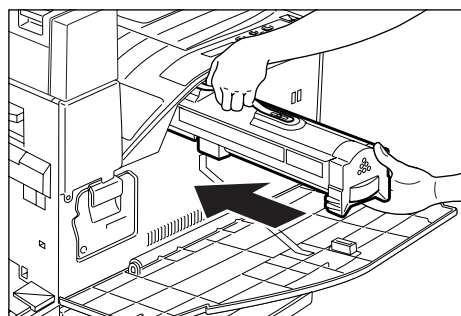
⚠ 警告
・床などにこぼしたトナーは、ほうきで掃き取るか、または石けん水を湿らした布等でふき取ってください。掃除機を用いると微粒子のトナーが掃除機内部に充満し、電気接点の火花により、粉じん発火となる可能性があります。

注記
・トナーは人体に無害ですが、手や衣服についたときにはすぐに洗い流してください。
・トナーカートリッジは、開封後、1 年以内で使い切ることをお勧めします。
・トナーカートリッジを交換するとき、トナーがこぼれて床面などを汚すことがあります。あらかじめ床に紙などを敷いて作業することをお勧めします。
・弊社が推奨していないトナーカートリッジを使用された場合、装置本来の品質や性能を発揮できないおそれがあります。本製品には、弊社が推奨するトナーカートリッジをご使用ください。
・トナー残量が少なくなってきている場合、プリント中に機械が停止してメッセージが表示されることがあります。その場合は、トナーカートリッジを交換すると、プリントは継続されます。
・トナーカートリッジを交換するときは、本機の電源を入れたままの状態にしておいてください。

トナーカートリッジを取り付ける

1. フロントカバーの左右に手を掛け、フロントカバーを開けます。

2. トナーカートリッジを梱包箱から取り出し、袋から取り出す前に、左右に振ります。

注記
・トナーの状態が均一でないと、印刷品質が低下することがあります。また、よく振らないと起動時に異常音やトナーカートリッジ内部の破損が発生することがあります。

3. トナーカートリッジの取っ手を持ち、プリンター内部の溝に沿って、奥に突き当たるまで差し込みます。

注記
・プリンター内部の部品には、手を触れないでください。
・「カチッ」と音がするまで確実に差し込んでください。

ドラムカートリッジを取り付ける

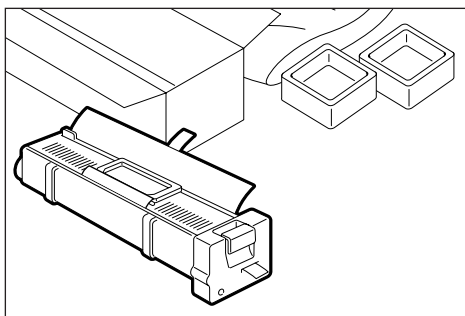
ドラムカートリッジを取り扱う場合は、次の点に注意してください。

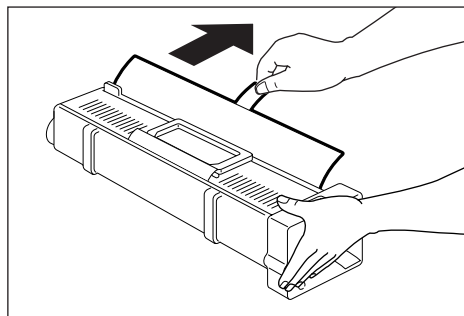
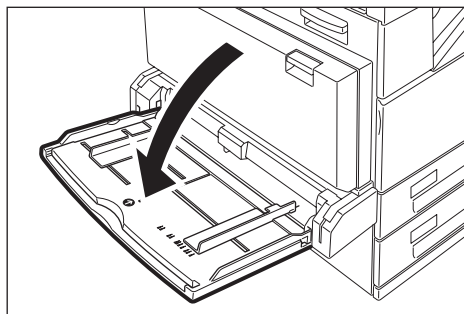
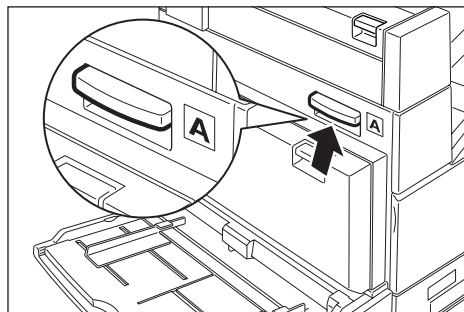
⚠ 注意
- **ドラムカートリッジを絶対に加熱したり、表面をはがしたりしないでください。健康を害する原因となるおそれがあります。**

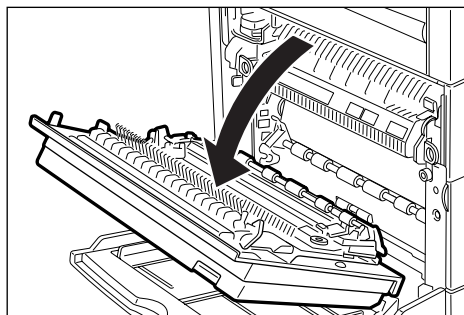
注記
- 弊社が推奨していないドラムカートリッジを使用された場合、装置本来の品質や性能を発揮できないおそれがあります。本製品には、弊社が推奨するドラムカートリッジをご使用ください。

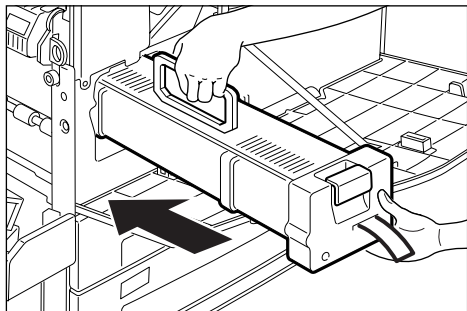
補足
- ドラムカートリッジを、直射日光や室内蛍光灯の強い光に当てないでください。また、ドラムの表面に触れたり、傷を付けたりしないでください。きれいなプリントができなくなることがあります。
- ドラムカートリッジを交換するときは、本機の電源を入れたままの状態にしておいてください。電源を切ると、本機のメモリー上に蓄えられた情報が消去されます。
- ドラムカートリッジの寿命を過ぎても交換しないで印刷を続けると、印刷画質など本機の性能に影響が出ることがあります。新しいドラムカートリッジに交換することをお勧めします。
- ドラムカートリッジの寿命時に印刷を停止するかどうかは、操作パネルで設定できます。『ユーザーズガイド』の「4 操作パネルの設定」の「システム設定」を参照してください。
- 新しいドラムカートリッジを発注するときは、「消耗品の種類」(P. 81)の商品コードを確認のうえ、販売店にご注文ください。

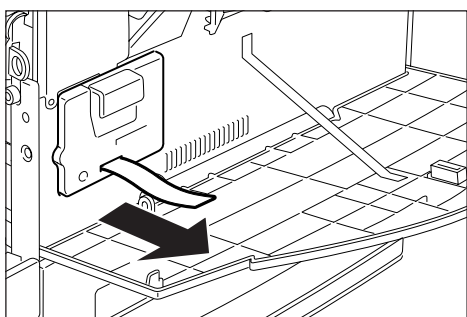
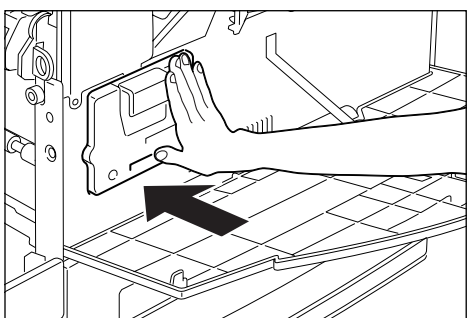
ドラムカートリッジを取り付ける

1. **ドラムカートリッジを梱包箱から取り出します。**

2. **ドラムカートリッジを平らな場所に置き、保護紙に付いているテープを持って、図のように保護紙を静かに引き抜きます**

注記
- 保護紙を引き抜くときは、水平にまっすぐ引き抜いてください。斜めに引くと、途中で紙が切れてしまうことがあります。
- 保護紙を引き抜いたあとは、ドラムカートリッジを振ったり、ドラムカートリッジに衝撃を与えたりしないでください

3. **手差しトレイを開きます。**

4. **カバーAの右側上部にあるレバーを押し上げて、ロックを解除します。**

5. **カバーAを開きます。**

注記
- プリンター内部の部品には、手を触れないでください。

6.　ドラムカートリッジの取っ手を持って、プリンター内部の溝に沿って、奥に突き当たるまで差し込みます。

注記
・ プリンター内部の部品には、手を触れないでください。
・「カチッ」と音がするまで確実に差し込んでください。

7.　ドラムのテープを水平に静かに引き抜きます。

注記
・ テープを引き抜くときは、水平にまっすぐ引き抜いてください。斜めに引くと、途中でテープが切れてしまうことがあります。

8.　ドラムカートリッジを再度押し込みます。

9.　カバー A を閉じます。

10．手差しトレイを閉じます。

11．フロントカバーをしっかり閉じます。

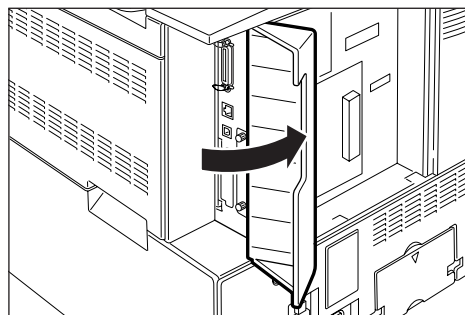
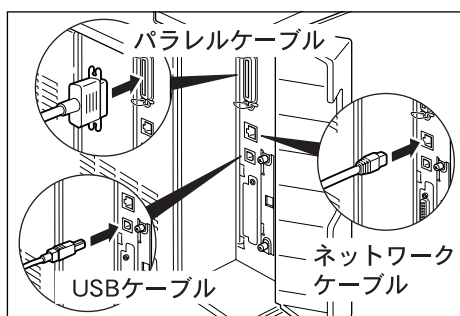
補足
・ フロントカバーやカバー A が、少しでも開いていると、メッセージが表示され、機械が作動しません。

インターフェイスケーブルを接続する

使用するインターフェイスケーブルをプリンターに接続します。

USB ケーブルは、コンピューターにプリンタードライバーをインストールしてから接続します。

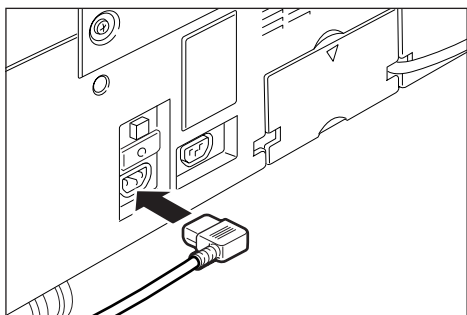
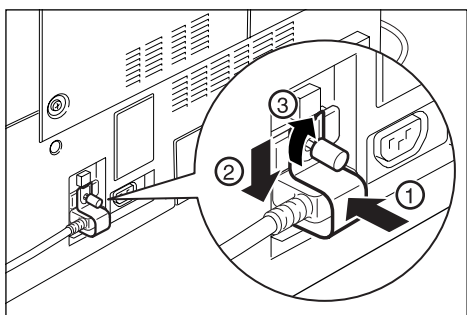
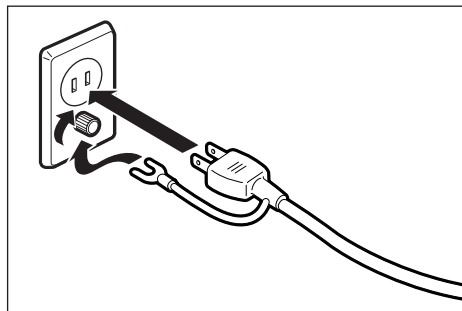
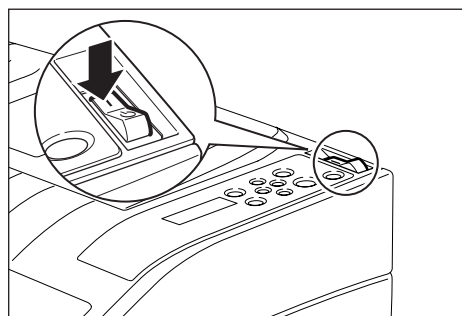
注記
・ パラレルケーブルは、弊社オプション製品を使用してください。弊社取り扱い以外のケーブルを使用すると、電波障害を起こすことがあります。

1.　プリンターの背面左角のカバーを開けます。

2.　インターフェイスコネクターに、インターフェイスケーブルを接続します。
パラレルケーブルの場合は、ケーブルを差し込んだあとで、両側のツメを起こして固定します。

3.　カバーを閉じます。

4.　パラレルケーブルおよび USB ケーブルの場合は、ケーブルの他方をコンピューターのイン

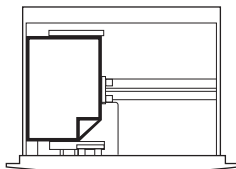
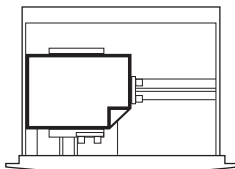
電源コードを接続して電源を入れる

電源コードを接続する場合は、「電源およびアース接続時の注意」(P. 7) に記載されている警告、および注意を守ってください。

1. **電源コードを、プリンター背面の電源コードコネクターに接続します。**

2. **電源コード抜け防止用ブラケットを電源コードコネクターにかぶせるようにセットし（1)、コネクター下の切れ込み部分に差し込むように押し下げます（2)。**
   電源コード抜け防止用ブラケットの上部を付属のネジで固定します（3)。

3. **電源コードの他方を、電源コンセントに差し込みます。**
   その際、アース線も電源コンセントのアース端子にしっかり接続してください。

4. **プリンターの電源スイッチの〈 | 〉側を押します。**
   電源が入り、「プリント デキマス」と表示されます。

補足

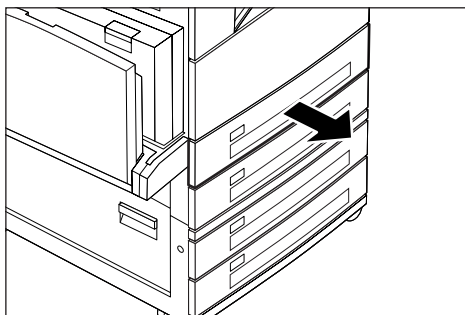
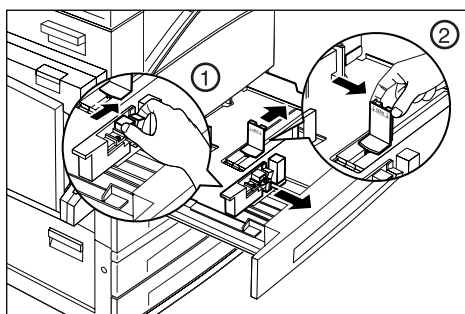
- 電源スイッチには、図のように、〈 | 〉側を示す突起があります。
- お使いのネットワーク環境によっては、印刷可能になるまでに数分かかることがあります。
- 「プリントデキマス IP アドレス シュトク フカ」と表示されることがありますが、そのまま操作を続けてください。

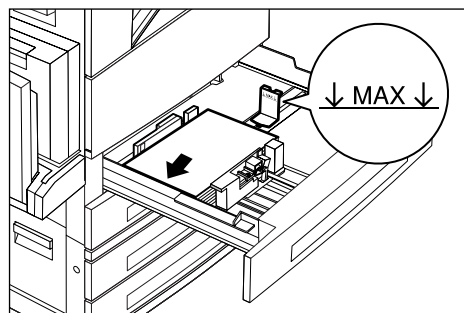
用紙をセットする

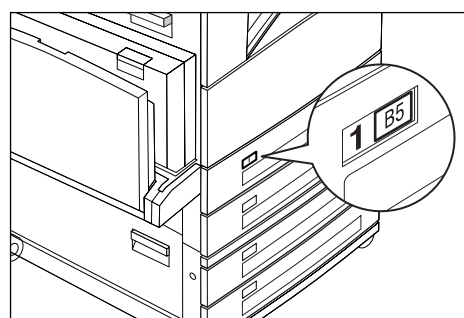
ここでは、用紙トレイに B5 サイズの普通紙をよこ置きにセットします。

参照
- セットできる用紙の種類とサイズ：「用紙について」（P. 37）
- 手差しトレイやオプションの用紙トレイへのセット方法：『ユーザーズガイド』の「3 用紙について」

補足
- ここで使用している図は、オプションの 2 トレイモジュールを増設した場合を例にしています。

1.　用紙トレイを、手前に止まるところまで引き出します。

⚠ 注意
- **用紙トレイを引き出すときは、ゆっくりと引き出してください。トレイを勢いよく引き出すと、ひざなど身体にぶつかりケガの原因となるおそれがあります。**

2.　縦ガイドクリップを指でつまみ、用紙サイズに合わせます（1）。右側の横ガイドクリップを指でつまみ、用紙サイズに合わせます（2）。

3.　用紙をよくさばいてから四隅をそろえ、印刷したい面を上にしてセットします。

注記
- 最大収容枚数、または用紙上限線（図の MAX 位置）を超える用紙をセットしないでください。
- 横ガイドは、用紙の幅に正しく合わせてください。横ガイドの位置がずれていると、用紙が正常に搬送されず、紙づまりの原因になることがあります。

4.　奥に突き当たるところまで、用紙トレイをゆっくりと押し込みます。

5.　必要に応じて、用紙サイズシールを用紙トレイに貼ります。

6.　セットした用紙の種類やサイズによっては、操作パネルでの設定が必要です。
再生紙や厚紙、OHP フィルムなど、普通紙以外の用紙をセットした場合は、用紙の種類を変更します。
ユーザー定義サイズの用紙をセットした場合は、用紙サイズを設定します。

参照
- セットできる用紙の種類とサイズ：「用紙について」（P. 37）
- 用紙種類の設定：「用紙の種類を設定する」（P. 43）
- 用紙サイズの設定：「ユーザー定義用紙のサイズを設定する」（P. 42）

レポート / リストを印刷する

本機が正しく設置されたことを確認するために、操作パネルを使って［機能設定リスト］を印刷します。

補足

- 操作を間違って、途中でわからなくなった場合は、〈メニュー〉ボタンを押して最初からやり直してください。操作パネルの操作方法については、「6 操作パネルで設定できる項目一覧」(P. 44) を参照してください。

1. 〈メニュー〉ボタンを押して、メニュー画面を表示します。
2. 〈▲〉または〈▼〉ボタンを何度か押して、［レポート / リスト］を表示し、〈▶〉ボタンを押します。
3. 〈▲〉または〈▼〉ボタンを何度か押して、［キノウ セッテイ リスト］を表示し、〈▶〉ボタンを押します。
4. 〈排出 / セット〉ボタンを押します。
   ［機能設定リスト］が印刷されます。
5. 印刷が終わったら、〈メニュー〉ボタンを押します。

印刷例

補足

- 本機のオプション構成、および設定によって、［機能設定リスト］のレイアウトは異なることがあります。

DocuPrint 505
機能設定リスト

日時 : 2004/06/23 07:29 PM
ページ : 1

システム設定

機械情報	
製品名	DocuPrint 405
シリアル番号	・・・・・
機種コード	・・・・
ソフトウェアバージョン	
Controller ROM	Ver 0.0.19
IOT ROM	Ver 1.77.0
Finisher C ROM	Ver 2.9.0
機械構成	
内蔵ハードディスク	
総容量	21999.61MB
ユーザー領域	3999.95MB
親展ボックス	3999.95MB
用紙トレイ	トレイ1
	トレイ2
	トレイ3
	トレイ4
	トレイ5(手差し)
	トレイ6(大容量)
出力装置	センタートレイ
	排出トレイ
	フィニッシャー
	ステープラー
	パンチャー
両面ユニット	
メンテナンス	
ジョブ履歴レポート自動プリント	しない
レポートの両面プリント	片面
異常警告音	鳴らさない
日付/時刻設定	
日付表示形式	yyyy/mm/dd
時刻表示形式	12時間制
タイムゾーン	GMT +9.0
サマータイム設定	調整しない
時刻サーバー(NTP)と同期	しない
言語切り替え	日本語
低電力モード	有効(15分)
スリープモード	有効(30分)
メニュー自動解除	しない
プリント可能領域	標準
ジョブの追い越し許可	しない
ユーザー/集計管理の使用	
プリンター	する
ID印字	しない
サイズ検知切り替え	AB系
ハードディスクの上書き消去	3回
ミリ/インチ切り替え	ミリ(mm)
プリント用紙サイズ初期値	A4
ドラムカートリッジ寿命時の動作	停止する
セキュリティープリントの出力操作	有効
奇数ページ文書の両面処理	する
未登録フォーム指定時の処理	プリントする
保存文書設定	
文書の保存期間	設定しない

プリント設定

全体	
プリントページ数	2022ページ
ページ記述言語(PDL)	ART EX Ver 20.3
	ART IV Ver 3.12
	PCL 6/5e Ver 100.0
	HP-GL/2® Ver 4.2
	ESC/P Ver 2.2
	PR201H Ver 2.2
	TIFF
	PDF
搭載フォント	TrueType和文 2書体
	TrueType欧文 15書体
	PCLフォント 81書体
メモリー	
総容量	384.00MB
プリントページバッファ	301.69MB
ART IVユーザー定義用メモリー	32KB
受信バッファ	
パラレル	64KB
USB	64KB
LPD	スプールしない:1024KB
SMB	スプールしない:256KB
Port9100	256KB
給紙設定	
用紙サイズ/向き	
トレイ1	A4 よこ置き
トレイ2	A3 よこ置き
トレイ3	B4 よこ置き
トレイ4	A4 よこ置き
トレイ6	A4 たて置き
用紙種類	
トレイ1	普通紙
トレイ2	普通紙
トレイ3	普通紙
トレイ4	普通紙
トレイ5(手差し)	普通紙
トレイ6	普通紙
用紙トレイの優先順位	
トレイ1	1番目
トレイ2	2番目
トレイ3	3番目
トレイ4	4番目
トレイ6	5番目
用紙種類不一致時の処理	プリントする
排紙設定	
用紙の置き換え	用紙給紙を表示
オフセット排出(センタートレイ)	セット単位
オフセット排出(フィニッシャートレイ)	セット単位
用紙設定	
ユーザー用紙の名称設定	
ユーザー定義用紙種類1	"ﾕｰｻﾞｰ1 "

3 プリンター環境の設定

使用できる環境について

本機は、インターフェイスケーブルで、直接コンピューターと接続するとローカルプリンターとして、ネットワークを経由するとネットワークプリンターとして使用できます。

コンピューターの OS と使用できる環境

接続形態		ローカル		ネットワーク							
ポート名		パラレル	USB*1	LPD	NetWare		SMB*2		IPP*3	Port 9100	Ether Talk
プロトコル		-	-	TCP/IP	TCP/IP	IPX/SPX	Net BEUI	TCP/IP	TCP/IP	TCP/IP	Apple Talk
OS	Windows 95	○		○*6	○	○	○	○		○*6	
	Windows 98	○	○*4、5	○*6	○	○	○	○		○*6	
	Windows Me	○	○*4	○*6	○	○	○	○	○	○*6	
	Windows NT 4.0	○		○	○	○	○	○			
	Windows 2000	○	○*4	○	○	○	○	○	○	○	
	Windows XP	○	○*4	○	○	○		○	○	○	
	Windows Server 2003	○	○*4	○	○	○		○	○	○	
	UNIX			○*8							
	Macintosh*9										○*7

*1：USB1.1(Full Speed) をサポートしています。USB2.0(High Speed) キット（オプション）を増設すると、USB2.0(High Speed) が使用できます。
*2：Windows ネットワークを使用して印刷する場合に使用します。
*3：インターネットを経由して印刷する場合に使用します。
*4：接続するコンピューターに USB ポートが必要です。また、Windows 98/Me の場合は、USB Print Utility（弊社ソフトウエア）を使用します。
*5：Windows 98 Second Edition 以降をサポートしています。
*6：Windows 95/98/Me の場合は、TCP/IP Direct Print Utility（弊社ソフトウエア）を使用します。
*7：PostScript ソフトウエアキット（オプション）が必要です。
*8：PostScript データを印刷する場合は、PostScript ソフトウエアキット（オプション）と UNIX フィルター（エイセル株式会社）が必要です。UNIX フィルターは SunOS、Solaris、HP-UX、Linux の各 OS に対応しています。詳しくは、エイセル株式会社にお問い合わせください。
*9：Mac OS 8.6 ～ 9.2.2/Mac OS X 10.1.5/10.2/10.3.3 をサポートしています。

注記
- 本機の NetWare、IPP、EtherTalk ポートは、工場出荷時は停止されています。これらのポートを使用する場合は、操作パネルで起動に設定してください。
- ネットワークプリンターとして使用する場合は、CentreWare の CD-ROM 内のマニュアル（HTML 文書）を参照して、ネットワーク環境の設定をしてください。

参照
- ポートの起動：「6 操作パネルで設定できる項目一覧」(P. 44)

IP アドレスを設定する

本機は、ネットワークに接続していると、電源を入れたときに IP アドレスを DHCP サーバーから自動的に取得できます。

DHCP サーバーがない、または使用しない場合は、次のいずれかの方法で IP アドレスの取得方法と IP アドレスの設定をしてください。

- **操作パネルから IP アドレスを設定する**
- **同梱されている CentreWare の CD-ROM 内の IP アドレス設定ツールを使用する**

注記

- DHCP サーバーを使用する場合は、同時に WINS（Windows Internet Name Service）サーバーも使用してください。
- BOOTP サーバーまたは RARP サーバーを使用してアドレス情報を自動的に取得することもできます。この場合は、操作パネルで、[IP アドレス シュトクホウホウ] の項目を [BOOTP] または [RARP] に変更してください。
- ネットワーク環境によっては、サブネットマスク、ゲートウェイアドレスの設定が必要な場合があります。
- 使用しているネットワーク環境について不明な場合は、ネットワーク管理者に確認してください。

参照

- IP アドレスの取得方法の詳細：『ユーザーズガイド』の「4.2 メニュー項目の説明」
- IP アドレス設定ツール：CentreWare の CD-ROM 内のマニュアル（HTML 文書）
- CentreWare Internet Services：「CentreWare Internet Services でプリンターを設定する」（P. 32）

補足

- IP アドレスを変更する場合は、CentreWare Internet Services から操作できます。
- 現在設定されている IP アドレスやサブネットマスク、ゲートウェイアドレスは、[機能設定リスト] で確認できます。[機能設定リスト] の印刷方法は、「レポート / リストを印刷する」（P. 29）を参照してください。

ここでは、操作パネルから設定する方法を説明します。

補足

- 操作を間違って、途中でわからなくなった場合は、〈メニュー〉ボタンを押して、最初からやり直してください。

IP アドレスの設定

1. 〈メニュー〉ボタンを押して、メニュー画面を表示します。
2. 〈▲〉または〈▼〉ボタンを何度か押して、[キカイ カンリシャ メニュー] を表示し、〈▶〉ボタンを押します。
3. [ネットワーク / ポート セッテイ] が表示されていることを確認して、〈▶〉ボタンを押します。
4. 〈▲〉または〈▼〉ボタンを何度か押して、[TCP/IP セッテイ] を表示し、〈▶〉ボタンを押します。
5. [IP アドレス シュトクホウホウ] が表示されていることを確認して、〈▶〉ボタンを押します。
6. 〈▲〉または〈▼〉ボタンを何度か押して、[シュドウ] を表示し、〈排出 / セット〉ボタンを押します。
7. IP アドレスを入力する画面が表示された場合は、手順 10 に進んでください。
   [シュドウ *] と表示された場合は、手順 8 に進んでください。
8. 〈◀〉ボタンを押して、[IP アドレス シュトクホウホウ] に戻ります。
9. 〈▼〉ボタンを押して、[IP アドレス] を表示し、〈▶〉ボタンを押します。
10. 〈▲〉〈▼〉〈▶〉〈◀〉ボタンで IP アドレスを入力し、〈排出 / セット〉ボタンを押します。
    続けてサブネットマスク、ゲートウェイアドレスを設定する場合は、〈◀〉ボタンを押して、次項「サブネットマスク / ゲートウェイアドレスの設定」に進みます。
11. 〈メニュー〉ボタンを押します。
    本機が再起動します。

サブネットマスク / ゲートウェイアドレスの設定

補足
・「プリントデキマス」と表示されている場合は、前項の手順 1 ～ 4 を行ってから次の手順に進んでください。

1. ［IP アドレス シュトクホウホウ］または［IP アドレス］と表示されている場合は、〈▲〉または〈▼〉ボタンを何度か押して、［サブネット マスク］を表示し、〈▶〉ボタンを押します。

2. 〈▲〉〈▼〉〈▶〉〈◀〉ボタンでサブネットマスクを入力し、〈排出 / セット〉ボタンを押します。

3. 〈◀〉ボタンを押して、［サブネット マスク］に戻ります。

4. 〈▲〉または〈▼〉ボタンを何度か押して、［ゲートウェイ アドレス］を表示し、〈▶〉ボタンを押します。

5. 〈▲〉〈▼〉〈▶〉〈◀〉ボタンでゲートウェイアドレスを入力し、〈排出 / セット〉ボタンを押します。

6. 〈メニュー〉ボタンを押します。
本機が再起動します。

CentreWare Internet Services でプリンターを設定する

CentreWare Internet Services は、TCP/IP 環境が使用できる場合に、Web ブラウザーを使用して、プリンターの状態や印刷ジョブ状態の表示、設定の変更をするためのサービスです。

プリンターの設定では、操作パネルで設定する項目のうち、システム設定、各ネットワークのポート設定などに関する項目を、本サービスの［プロパティ］で設定できます。

補足
・本機をローカルプリンターとして使用している場合は、CentreWare Internet Services は使用できません。
・次の手順で操作してもCentreWare Internet Services の画面が表示されないときは、『ユーザーズガイド』の「6.5 Web ブラウザーでプリンターの状態を確認 / 管理する」を参照してください。

1. コンピューターを起動し、Web ブラウザーを起動します。

2. Web ブラウザーのアドレス入力欄に、プリンターの IP アドレス、または URL を入力し、〈Enter〉キーを押します。

・IP アドレスの入力例

・URL の入力例

CentreWare Internet Servicesの画面が表示されます。

オンラインヘルプの使い方

各画面で設定できる項目の詳細については、［ヘルプ］ボタンを押して、オンラインヘルプを参照してください。

補足
・［ヘルプ］ボタンをクリックしてもヘルプウィンドウが表示されない場合は、同梱されているマニュアル CD-ROM 内の Menu.pdf をダブルクリックしてメニュー画面を表示し、［CentreWare Internet Services のオンラインヘルプ］ボタンをクリックしてください。
・オンラインヘルプは、以下のブラウザーで動作することを確認しています。
Microsoft Internet Explorer 5.5 Service Pack2 以降

CentreWare Internet Services で設定できる項目について

CentreWare Internet Services の各画面で設定できる主な機能は、次のとおりです。

画面	主な機能
サービス	・CentreWare Internet Services からファイルを本機に送信して印刷することができます。
ジョブ	・ジョブ一覧、およびジョブ履歴一覧が表示されます。ジョブを削除することもできます。
状態	・用紙トレイにセットされている用紙の種類や残量、排出トレイの状態、ドラムカートリッジおよびトナーカートリッジなどの消耗品残量や状態が表示されます。
プロパティ	・本体説明 製品名やシリアル番号などが表示されます。また、E メールプリントなどを使用するときに必要な、管理者メールアドレス *、本体メールアドレス * などを設定できます。 ・本体構成 メモリーやプリント言語などが表示されます。 ・カウンター表示 総出力ページ数が表示されます。 ・用紙トレイの設定 用紙トレイの優先順位を設定できます。 ・用紙設定 用紙種類ごとの優先順位を設定できます。 ・節電モード設定 低電力モードおよびスリープモードに移行するまでの時間を設定できます。 ・オーディトロン 認証制限機能を設定できます。 ・メール通知設定 * メール通知サービスを使用するときの通知先や、通知間隔などを設定できます。この項目は、［ポート起動］の［メール通知］が起動されている場合に表示されます。 ・Internet Services* CentreWare Internet Services の管理者モードを使用するかどうか、使用する場合は管理者名やパスワードを設定できます。 工場出荷時の管理者名は「11111」、パスワードは「x-admin」です。運用の際は、工場出荷時のパスワードを必ず変更してください。 ・ポート起動 各ポートの起動、停止を設定できます。 ・ポート設定 インターフェイスに関する設定ができます。 ・プロトコル設定 各プロトコルの詳細を設定できます。 ・エミュレーション設定 各エミュレーションの詳細を設定できます。 ・メモリー設定 インターフェイス、プロトコルが使用するメモリー容量などについて設定できます。
メンテナンス	・エラー履歴情報が表示されます。
サポート	・サポート情報が表示されます。設定は変更できます。

*：CentreWare Internet Services だけで設定できる項目です。操作パネルでは設定できません。

プリンタードライバーをインストールする

コンピューターから印刷するために、プリンタードライバーや TCP/IP Direct Print Utility などの弊社ソフトウエアをインストールします。

プリンタードライバーとは、コンピューターからの印刷データや印刷指示を、本機が解釈できるデータに変換するソフトウエアです。

必要なソフトウエア、およびそのインストール方法は、使用する環境によって異なります。本機に同梱されている CentreWare の CD-ROM 内のマニュアル (HTML 文書) を参照して、各ソフトウエアをインストールしてください。

オプション製品の構成と用紙の設定

プリンタードライバーのインストールが完了したら、プリンタードライバーの［プリンタ構成］タブで、オプション製品の構成や各用紙トレイにセットされている用紙種類・サイズ情報を設定します。設定方法は、プリンタードライバーのオンラインヘルプまたは『ユーザーズガイド』の「1.6 オプション製品の構成やトレイの用紙設定などを取得する」を参照してください。

［プリンタ構成］タブは、次の手順で表示できます。ここでは、Windows XP の例で説明します。

1. ［スタート］メニューから、［プリンタと FAX］をクリックします。

2. 本機のプリンターアイコンを選択し、［ファイル］メニューから［プロパティ］をクリックします。

3. ［プリンタ構成］タブをクリックします。

プリンタードライバーのアンインストールについて

Windows 用のプリンタードライバーは、本機に同梱されている CentreWare の CD-ROM 内のプリンタードライバーアンインストールツールを使ってアンインストールできます。詳しくは、CentreWare の CD-ROM 内のマニュアル（HTML 文書）を参照してください。

補足

・ TCP/IP Direct Print Utility などの弊社ソフトウエアをアンインストールする場合は、CentreWare の CD-ROM 内の製品情報（HTML 文書）から各ソフトウエアの ReadMe ファイルを参照してください。

4　プリンターの基本操作

コンピューターから印刷する

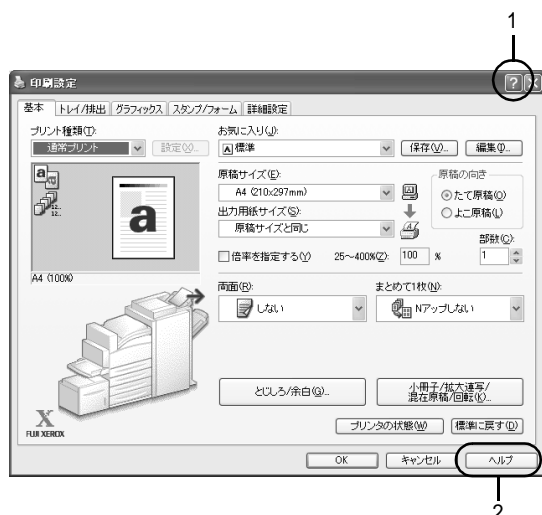
Windows® 環境のアプリケーションから印刷する場合の基本的な流れを説明します。

（ご使用になるコンピューターやシステム構成によって、異なる場合があります。）

注記
- 印刷中は、プリンターの電源を切らないでください。紙づまりの原因になります。

1.　アプリケーションの［ファイル］メニューから、［印刷］をクリックします。

2.　使用するプリンターを本機に設定し、印刷を実行します。
本機のさまざまな印刷機能を使用するには、プリンターのプロパティダイアログボックスを表示して、必要な項目を設定します。各項目の説明や設定方法は、プリンタードライバーのオンラインヘルプを参照してください。

注記
- 用紙トレイの情報が正しくない場合は、プリンタードライバーの［プリンタ構成］タブで設定を変更してから印刷してください。設定方法は、プリンタードライバーのオンラインヘルプを参照してください。

オンラインヘルプを表示するには

1.　[?] をクリックして知りたい機能の項目をクリックします。
項目の説明が表示されます。

2.　［ヘルプ］をクリックします。
［ヘルプ］ウィンドウが表示されます。

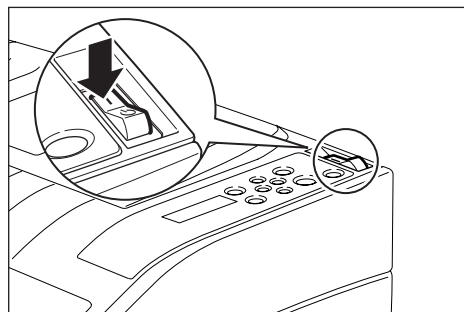
プロパティダイアログボックスで設定できる便利な印刷機能

- ［基本］タブ：両面印刷、まとめて 1 枚（N アップ）、小冊子作成、拡大連写、回転、サンプル / セキュリティー / 時刻指定プリント
- ［トレイ / 排出］タブ：OHP 合紙、オフセット排出、表紙付け
- ［スタンプ / フォーム］タブ：スタンプ、フォーム

補足
- 印刷機能は、［プリンタと FAX］（OS によっては［プリンタ］）ウィンドウのプリンターアイコンから、プロパティダイアログボックスを表示して設定することもできます。

電源を入れる / 切る

電源を入れる

1.　プリンターの電源スイッチの〈 | 〉側を押します。

補足
- 電源スイッチの〈 | 〉側には、電源投入側を示す突起があります。

2.　電源を入れると、操作パネルのディスプレイに「オマチクダサイ」と表示されます。この表示が「プリントデキマス」になることを確認します。

補足
- 「オマチクダサイ」の表示になっているときは、本機がウオームアップ中です。この間は、印刷できません。電源を入れてから 45 秒以下（室温 22°C）で操作できる状態になり、表示が「プリントデキマス」に変わります。

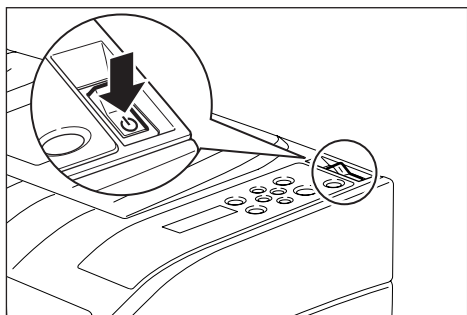
注記
- エラーメッセージが表示された場合には、「主なエラーメッセージ（50 音順）」（P. 72）を参照して対処をしてください。

電源を切る

注記
- 印刷中は本機の電源を切らないでください。紙づまりの原因になります。
- 電源を切ると、本機内に残っている印刷データや本機のメモリー上に蓄えられた情報は消去されます。

1. 操作パネルのディスプレイ表示で、プリンターが処理中でないことを確認します。
以下の画面になっていることを確認してください。

```
ﾌﾟﾘﾝﾄ ﾃﾞｷﾏｽ
```

2. プリンターの電源スイッチの〈⏻〉側を押し、電源を切ります。

節電状態を解除する

本機は、待機しているときの電力の消費を抑えるために、低電力モードとスリープモードの 2 つのモードを備えています。

工場出荷時は、15 分間印刷データを受信しないと、低電力モードに移行し、さらに 15 分間データを受信しないと（最後のデータ受信から 30 分間経過すると）スリープモードに移行する設定になっています。低電力 / スリープモードに移行するかどうか、また、移行する場合は低電力 / スリープモードに切り替わるまでの時間を、低電力モードは 2 ～ 240 分、スリープモードは 5 ～ 240 分の間で設定できます。スリープモード時の消費電力は、7W 以下で、スリープモードから印刷できる状態になるまでの時間は、約 45 秒です。

補足
- 低電力モードとスリープモードは、どちらかのモードのみを有効にすることもできます。
- 低電力モードとスリープモードを両方とも無効に設定することはできません。
- 低電力 / スリープモードの詳細および設定の変更手順については、「6　操作パネルで設定できる項目一覧」（P. 44）または『ユーザーズガイド』の「4.2 メニュー項目の説明」を参照してください。
- 低電力モードとスリープモードを、共に有効にしている場合は、スリープモードの設定が優先されます。たとえばスリープモード移行時間を 20 分、低電力モード移行時間を 45 分に設定している場合は、最後のデータ受信から 20 分後にスリープモードに移行し、さらに 25 分たっても低電力モードにはならず、スリープモードが継続したままになります。

節電を解除する

節電状態は、コンピューターからのデータを受信すると、自動的に解除されます。また、操作パネルの〈節電〉ボタンを押すと、手動で節電状態を解除できます。

印刷を中止する

印刷を中止するには、プリンター側で印刷の指示を取り消す方法と、コンピューター側で印刷の指示を取り消す方法があります。

プリンターで印刷中 / 受信中の印刷データの印刷を中止する

操作パネルの〈プリント中止〉ボタンを押します。ただし、印刷中のページは印刷されます。

補足
- CentreWare Internet Services の［ジョブ］画面で、印刷を中止することもできます。操作方法については、CentreWare Internet Services のオンラインヘルプを参照してください。

プリンターに受信されているすべての印刷データの印刷を中止する

操作パネルで〈オンライン〉ボタンを押し、〈プリント可〉ランプが消えてから、〈プリント中止〉ボタンを押します。中止の処理が完了したら、再度〈オンライン〉ボタンを押します。

中止したい印刷データがコンピューター側で処理中の場合

Windows の場合は、画面右下のタスクバー上のプリンターアイコン をダブルクリックします。

表示されたウィンドウから、中止したいドキュメント名をクリックし、削除（〈Delete〉キーを押す）します。

5　用紙について

用紙について

適正でない用紙を使用した場合、紙づまりや印字品質の低下、故障、および装置破損の原因になることがあります。本機の性能を効果的に使用するために、ここで紹介する用紙を使用することをお勧めします。
なお、推奨の用紙以外を使用するときは、弊社プリンターサポートデスクまたは販売店にご連絡ください。

使用できる用紙

本機で使用できる用紙は、次のとおりです。
一般に市販されている用紙（一般紙と呼びます）に印刷する場合は、下表の用紙を使用してください。ただし、より鮮明に印刷するためには、次項で紹介する標準紙の使用をお勧めします。

用紙トレイ	サイズ	メートル坪量 (単位：g/㎡)	セット可能枚数
用紙トレイ 1、2 2トレイモジュールの用紙トレイ 3、4 （オプション）	自動検知できる定形サイズ： B5、A4、A4、B4、A3、 Letter（8.5×11"）、Letter（8.5×11"）、 Legal（8.5×14"）、8.5×13"、11×17" ユーザー定義用紙 サイズ検知モードにより検知できる *1： A5、B5、Executive、5.5×8.5"	トレイ 1:60 ～ 105 トレイ 2 ～ 4： 60 ～ 215	500 枚（P 紙）
手差しトレイ	自動検知できる定形サイズ： B6、A5、A5、B5、B5、A4、 A4、B4、A3、官製はがき ユーザー定義用紙 その他：次の用紙は片面印刷のみです。 封筒長形 3 号、封筒長形洋 3 号、 封筒長形洋 4 号	60 ～ 215 はがき：190	100 枚（P 紙）
大容量給紙トレイの用紙トレイ 3、4 （オプション） 大容量給紙キャビネットの用紙トレイ6 （オプション）	自動検知できる定形サイズ： A4、Letter（8.5×11"） サイズ検知モードにより検知できる定形サイズ： B5	トレイ 3、4： 60 ～ 215 トレイ 6:56 ～ 215	トレイ 3： 800 枚（P 紙） トレイ 4： 1,200 枚（P 紙） キャビネット： 2,000 枚（P 紙）

*1：サイズ検知モードは、操作パネルで切り替えます。詳しくは、『ユーザーズガイド』の「4.2 メニュー項目の説明」参照してください。

注記
- プリンタードライバーで選択した用紙サイズや用紙種類と異なる用紙で印刷したり、適応していない用紙トレイにセットして印刷したりすると、紙づまりの原因になります。適正な印刷をするために、正しい用紙サイズ、用紙種類、用紙トレイを選択してください。
- 水、雨、蒸気などの水分により、印刷面の画像がはがれることがあります。詳しくは弊社プリンターサポートデスクまたは販売店にお問い合わせください。

補足

- メートル坪量とは、1m^2 の用紙 1 枚の質量をいいます。
- 用紙トレイ 5（手差し）で、非定形サイズの用紙に印刷する場合は、用紙サイズを入力する必要があります。また、非定形サイズの用紙を頻繁に印刷する場合は、あらかじめ数値を設定しておくと、［トレイ 5（手差し）］画面の［定形サイズ］に、設定したサイズが表示されます。設定方法については、「2.5 ユーザー定義の用紙に印刷する」(P. 35) を参照してください。
- 官製はがきなど、B5 サイズより幅の狭い用紙を連続して印刷すると、定着装置の非通紙部の温度が高くなるため、途中でメッセージを表示して、プリントを中断する場合があります。その後、1 ～ 2 分で印刷が再開されます。また、A5 サイズ以下の用紙では、1 枚プリントしただけでもメッセージが表示され、30 秒以上プリントを中断する場合があります。
- 用紙の種類で［ラベル］、［厚紙 1］、［厚紙 2］を選択したときは、用紙を にセットしてください。 にセットすると、希望どおりの画質にならないことがあります。
- 厚紙の種類によっては、 で機械に送れない場合があります。そのときは にセットしてください。
- 厚紙の種類によっては機械に送れなかったり、希望どおりの画質にならなかったりすることがあります。その場合は、［厚紙 1］または［厚紙 2］を選択してください。
- 用紙の種類で［うす紙］を選択すると、プリントするときに機械は定着部（フューザーユニット）の温度を下げます。定着部（フューザーユニット）が高温のために用紙がカールしたり、ほかの問題が生じたりした場合は、［うす紙］を選択してください。

標準紙

本機の標準紙は、次のとおりです。

用紙名	メートル坪量（単位：g/m^2）	用紙種類	用紙の特長と使用上の注意
FX P	64	普通紙	社内配布資料や一般のオフィス用の中厚口用紙

使用可能紙

推奨紙以外にも、以下の用紙が使用できます。

用紙名	メートル坪量（単位：g/m^2）	用紙種類	用紙の特長と使用上の注意
C^2（シーツー）	70	普通紙	一般のオフィス用で、白黒 / カラーのどちらにも適しているうら写りの少ない用紙
C^2-H（シーツーエイチ）	70	普通紙	不透明度が高く、うら写りが少ない再生紙
C^{2r}（シーツーアール）	70	再生紙	古紙パルプ 70% 配合で、白黒 / カラーのどちらにも使用できる再生紙
Green100	67	再生紙	古紙パルプ 100% で、オフィスでの使用に必要十分な白さを実現した再生紙
Green100 2 穴	67	再生紙	古紙パルプ 100% で、オフィスでの使用に必要十分な白さを実現した 2 穴の再生紙
WR100	67	再生紙	古紙パルプ 100% で、上質紙と同等の白色度の高い再生紙
EP-G100	67	再生紙	古紙パルプ 100% で、白色度は 70%、包装紙や外箱も環境に 配慮した再生紙
EP-R	67	再生紙	古紙パルプ 70% 配合で、優れた画質維持性をもち、長期保存も可能な再生紙
リサイクルカラーペーパー	67	再生紙	古紙パルプ 100% で、表紙、合紙、インデックスに適したカラーペーパー再生紙

特殊紙

本機では、次の用紙にも印刷できます。これらの用紙を特殊紙と呼びます。

用紙名	メートル坪量（単位：g/㎡）	用紙種類	用紙の特長と使用上の注意
OHP フィルム（V516）	-	OHP フィルム	枠なしの OHP フィルム 注記 ・故障の原因になりますので、カラー用の OHP フィルム（V556/V558）は、使用しないでください。また、両面プリントまたは両面コピーをしないでください。
EP-R2 穴	67	厚紙 1	古紙パルプ 70% 配合で、優れた画質維持性をもち、長期保存も可能な 2 穴の再生紙
ラベル用紙 A4（20 面） V860	―	厚紙 1	ダイレクトメールや請求書発送用などの宛名ラベルが、複写機で簡単に作成できるラベル用紙
官製はがき	190	厚紙 2	郵便はがき 注記 ・故障の原因になりますので、インクジェット用の官製はがきは、使用しないでください。
封筒長形 3 号 封筒長形洋 3 号 封筒長形洋 4 号	-	厚紙 2	市販の封筒

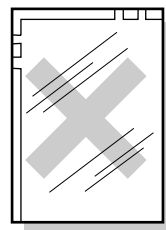
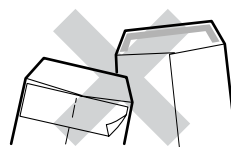
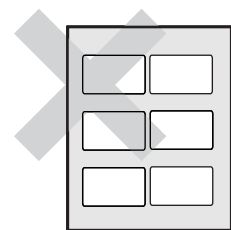
注記
- 封筒のうら面（フラップを折り返した側）には印刷できません。
- はがきを両面印刷する場合は、画質は保証できません。
- ユーザー定義サイズで、用紙の種類が厚紙 2 の用紙に印刷する場合は、印刷開始までに時間（最大約 30 秒）がかかることがあります。

補足
- 表に記載されていない厚紙などの特殊紙については、弊社プリンターサポートデスクまたは販売店にお問い合わせください。
- OHP フィルムや官製はがき、封筒に印刷する方法については『ユーザーズガイド』の「2 印刷する」で詳しく説明しています。そちらを参照してください。

使用できない用紙

次のような用紙は、紙づまりや故障、および装置破損の原因になります。
使用しないでください。

フルカラー用
OHPフィルム

- FUJI XEROX フルカラー OHP フィルムのように白い枠付きの OHP フィルム（V556/V558)、257 × 257㎜（V302）
- 電飾フィルム
- 弊社推奨の OHP フィルム以外
- 126g/㎡以下のコート紙
- デジタルコート紙（光沢タイプ）
- NK 特片面アート（127/157/209g/㎡）
- タックフィルム（透明 / 白色 / 強粘着白色）
- アートフラックス（クロス紙）
- 装丁紙ソーテル（210g/㎡）
- カラーコピー用高級和紙
- 布地転写用紙
- 色地用布地転写用紙
- 水転写紙
- スーパートレース 50/60
- スタートレース
- ハイトレース
- OK トップコート（128g/㎡）
- インクジェット専用紙
- インクジェット用 OHP フィルム
- インクジェット用郵便はがき
- 感熱紙 / 熱転写用紙
- 黒い折り紙
- 一度プリントしたラベル紙
- ゼログラフィックフォトペーパー
- 155 ℃の熱で変質するインクを使った用紙
- ホチキス、クリップ、リボン、テープなどが付いた用紙
- 貼り合わせた用紙、のりが付いた用紙
- のり付け部分がのりでベタついている封筒
- 湿っている用紙、ぬれている用紙
- 本機以外のプリンターやコピー機で一度プリントした用紙
- 台紙全体がラベルなどで覆われてないもの
- しわや折れ、破れのある用紙
- 凹凸や留め金のある封筒
- 厚すぎる用紙、薄すぎる用紙
- 表面加工したカラー用紙
- 静電気で密着している用紙
- カーボン紙
- 表面に特殊コーティングされた用紙
- ざら紙や繊維質の用紙など、表面が滑らかでない用紙
- 酸性紙を使用した場合は、文字がぼやけることがあります。
- そのときは中性紙に替えてください。

テープ付き

台紙全体がラベルに
覆われていない

用紙をセットする

用紙トレイに用紙をセットする手順は、「用紙をセットする」(P. 28) と同様です。詳細は、そちらを参照してください。

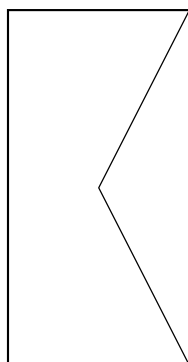
ここでは、手差しトレイに用紙をセットする方法について説明します。

参照
- 手差しトレイにセットできる用紙の種類やサイズ：「使用できる用紙」(P. 37)

封筒をセットする

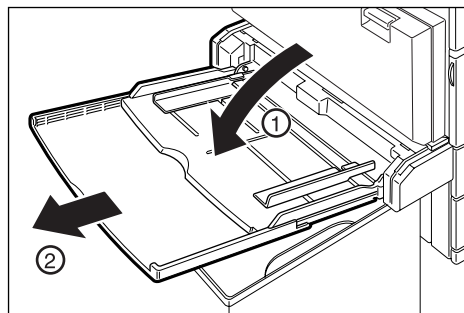
封筒を手差しトレイにセットする場合は、フラップを閉じて、印刷面（宛名を印刷するおもて面）を下にして、次の図の向きにセットしてください。

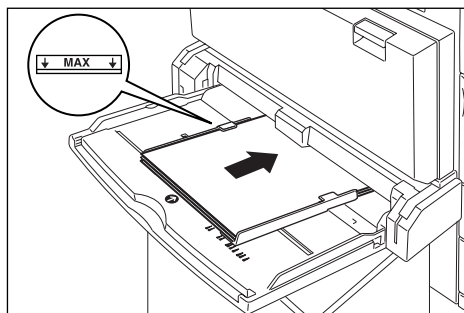
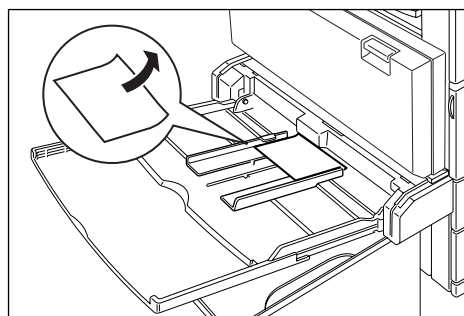
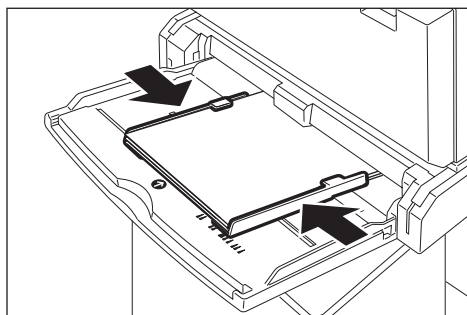
また、操作パネルで用紙の種類やサイズを設定する必要があります。「ユーザー定義用紙のサイズを設定する」(P. 42)「用紙の種類を設定する」(P. 43) を参照して、設定を変更してください。

注記
- 封筒のフラップが折り返されている側には、印刷できません。

給紙方向

手差しトレイに用紙をセットする

注記
- 手差しトレイには、電源を入れたあとで用紙をセットしてください。

**1. 手差しトレイを開きます (1)。
長い用紙をセットするときは、延長トレイを引き出します (2)。**

2. 用紙の四隅をそろえ、印刷する面を下にし、差し込み口に軽く突き当たるまで入れます。

注記
- 用紙上限線（図の MAX 位置）を超える量の用紙をセットしないでください。紙づまりや故障の原因になります。
- A4 サイズよりも大きい用紙をセットした場合は、必ず排出延長トレイを引き出してください。
- 種類が異なる用紙を一緒にセットしないでください。

注記
- はがきなどの厚い紙にプリントする場合で、用紙が機械に送れないときは、用紙の先端を右図のようにカールさせてからセットしてください。ただし、用紙を曲げすぎたり、折りめをつけてしまうと紙づまりの原因になります。

3. サイドガイドを、セットする用紙サイズの目盛りに合わせます。

注記
・ サイドガイドの位置がずれていると、用紙が正常に搬送されず、紙づまりの原因になることがあります。

4. プリンタードライバーを使用しないで印刷する場合（ContentsBridge Utility を使用する場合など）は、用紙種類は操作パネルの設定が有効になります。用紙種類を変更した場合は、操作パネルで設定してください。

参照
・「用紙の種類を設定する」（P. 43）

補足
・ プリンタードライバーを使用して印刷する場合は、用紙種類は［トレイ / 排出］タブで設定します。

ユーザー定義用紙のサイズを設定する

ユーザー定義サイズの用紙に印刷するときは、プリンタードライバーで用紙のサイズを登録します。

ユーザー定義サイズの用紙を用紙トレイ 1 〜 4 にセットして印刷する場合は、操作パネルでの設定も必要です。

補足
・ ユーザー定義用紙として設定できるのは、次の範囲の用紙サイズです。
 用紙トレイ 1 〜 4
  X 方向：182.0 〜 432.0㎜
  Y 方向：139.7 〜 297.0㎜
・ 用紙トレイ 5（手差しトレイ）
  X 方向：98.4 〜 431.8㎜
  Y 方向：89.0 〜 297.0㎜

ここでは、操作パネルでの設定の仕方を説明します。プリンタードライバーでのユーザー定義サイズの登録の仕方は、『ユーザーズガイド』の「2.5 ユーザー定義の用紙に印刷する」を参照してください。

操作パネルでの設定

注記
・ プリンタードライバーおよび操作パネルで用紙サイズを設定するときは、必ず、実際に使用する用紙のサイズと同じにしてください。用紙と異なるサイズを設定して印刷すると、機械の故障の原因になることがあります。とくに、幅の狭い用紙の場合、実際の用紙よりも大きいサイズが設定されていると、故障の原因になります。
・ 用紙サイズは小数点以下も対応できますが、操作パネルで設定するときは、小数点以下は設定できません。

補足
・ ユーザー定義サイズの用紙を手差しトレイにセットする場合は、操作パネルでの設定は必要ありません。
・ ユーザー定義サイズから定形用紙サイズの設定に戻す場合は、下記の手順 6 で［ジドウ］を選択してください。セットした用紙のサイズと向きを、本機が自動的に検知します。

1. 〈メニュー〉ボタンを押して、メニュー画面を表示します。

2. 〈▲〉または〈▼〉ボタンを何度か押して、［キカイ カンリシャ メニュー］を表示し、〈▶〉ボタンを押します。

3. 〈▲〉または〈▼〉ボタンを何度か押して、［プリント セッテイ］を表示し、〈▶〉ボタンを押します。

4. 〈▲〉または〈▼〉ボタンを何度か押して、［トレイノ ヨウシサイズ］を表示し、〈▶〉ボタンを押します。

5. 〈▲〉または〈▼〉ボタンを何度か押して、設定するトレイを表示し、〈▶〉ボタンを押します。

6. 〈▼〉ボタンを押して、［テイケイガイ］を表示し、〈排出 / セット〉ボタンを押します。

7. ［タテ（Y）ホウコウ ノ　サイズ］が表示されるのを確認して、〈▶〉ボタンを押します。

8. 使用する用紙のたて方向のサイズを入力します。〈▲〉および〈▼〉ボタンで数値を入力します。

9. 数値を入力したら、〈排出 / セット〉ボタンを押します。

10. 〈◀〉ボタンを押して、［タテ（Y）ホウコウ ノ　サイズ］に戻ります。

11. 〈▼〉ボタンを押して、［ヨコ（X）ホウコウ ノ　サイズ］を表示し、〈▶〉ボタンを押します。

12. 使用する用紙のよこ方向のサイズを入力します。〈▲〉および〈▼〉ボタンで数値を入力します。

13. 数値を入力したら、〈排出 / セット〉ボタンを押します。

14. 〈メニュー〉ボタンを押します。

用紙の種類を設定する

用紙トレイ 1、2 やオプションの 2 トレイモジュール（トレイ 3、4）、大容量給紙トレイ（トレイ 3、4）、大容量給紙キャビネット（トレイ 6）にセットする用紙種類は、あらかじめ操作パネルで設定しておく必要があります。正しい画質の処理をするため、次の表を参考にして、必ず操作パネルで用紙種類の設定をしてください。

注記

・用紙の種類の設定が、トレイにセットされている用紙と合っていないと、正しく画質の処理がされません。その場合、トナーが用紙に定着しなかったり、用紙が汚れたり、印字品質が悪くなることがあります。
・プリンタードライバーでトレイの用紙種類を変更しても、本機には反映されません。

参照

・セットできる用紙と用紙種類：「使用できる用紙」(P. 37)

主な用紙名	メートル坪量 (単位：g/㎡)	トレイに設定する用紙種類
FX P	60 ～ 105	フツウシ （初期値）
FX EPR、FX R など	60 ～ 105	サイセイシ
FX P	60 ～ 105	ウラガミ
ラベル紙など	106 ～ 169	アツガミ 1
	170 ～ 215	アツガミ 2
GX75	-	ウスガミ
V516(JE001) など	-	OHP フィルム

補足

・そのほかの厚紙などの特殊紙については、弊社のプリンターサポートデスクまたは販売店にお問い合わせください。

操作パネルでの設定

1. 〈メニュー〉ボタンを押して、メニュー画面を表示します。

2. 〈▲〉または〈▼〉ボタンを何度か押して、[キカイ カンリシャ メニュー] を表示し、〈▶〉ボタンを押します。

3. 〈▲〉または〈▼〉ボタンを何度か押して、[プリント セッテイ] を表示し、〈▶〉ボタンを押します。

4. 〈▲〉または〈▼〉ボタンを何度か押して、[トレイノ ヨウシシュルイ] を表示し、〈▶〉ボタンを押します。

5. 〈▲〉または〈▼〉ボタンを何度か押して、設定するトレイを表示し、〈▶〉ボタンを押します。

6. 〈▲〉または〈▼〉ボタンを何度か押して、セットする用紙種類を表示し、〈排出 / セット〉ボタンを押します。

7. 〈メニュー〉ボタンを押します。

6　操作パネルで設定できる項目一覧

操作パネルについての詳細は、『ユーザーズガイド』の「4 操作パネルの設定」を参照してください。

・ 主な操作と使用する操作パネルのボタン

メニュー画面を表示 / 終了する	〈メニュー〉ボタン
メニューの階層を切り替える	〈▶〉ボタン（1 つ下の階層に移動）、または〈◀〉ボタン（1 つ上の階層に戻る）
同階層内でメニューや項目を切り替える	〈▲〉ボタン（1 つ前のメニューや項目を表示）、または〈▼〉ボタン（1 つあとのメニューや項目を表示）
設定値のカーソル（_）を左右に移動する	〈▶〉ボタン（1 つ右に移動）、または〈◀〉ボタン（1 つ左に移動）
設定を確定する	〈排出 / セット〉ボタン

補足

- ▭は次のオプション製品を取り付けた場合に設定できます。
  ①：PostScript ソフトウエアキット　②：内蔵増設ハードディスク
  ③：両面印刷ユニット（DocuPrint 505 では標準装備）
- ④：トレイ 3 およびトレイ 4　⑤：トレイ 6
- ⑥：フィニッシャー
- * は、初期値です。

次ページに続く

前ページから
ｷｶｲ ｶﾝﾘｼｬ ﾒﾆｭｰ
ﾈｯﾄﾜｰｸ/ﾎﾟｰﾄ ｾｯﾃｲ
<▼>ボタンで
ｼｽﾃﾑｾｯﾃｲ
ﾌﾟﾘﾝﾄｾｯﾃｲ
ﾒﾓﾘｰｾｯﾃｲ
ｼｮｷｶ ﾃﾞｰﾀｻｸｼﾞｮ
メニューに続く
ｹﾞﾝｺﾞ ｷﾘｶｴ
ﾆﾎﾝｺﾞ、English
横に進むには <◀><▶>
上下に進むには /候補値選ぶには <▲><▼>
設定を確定するには <排出/ｾｯﾄ>
ﾊﾟﾗﾚﾙ
ﾎﾟｰﾄ ﾉ ｷﾄﾞｳ
ｷﾄﾞｳ *、ﾃｲｼ
ﾌﾟﾘﾝﾄﾓｰﾄﾞ ｼﾃｲ
ｼﾞﾄﾞｳ *、ART EX、PCL、①PS、ART4、201H、ESC/P、HP-GL/2、TIFF、HexDump
PJL
ﾕｳｺｳ *、ﾑｺｳ
①Adobe ﾂｳｼﾝﾌﾟﾛﾄｺﾙ
ﾋｮｳｼﾞｭﾝ *、ﾊﾞｲﾅﾘｰ、TBCP
ｼﾞﾄﾞｳ ﾊｲｼｭﾂ ｼﾞｶﾝ
30ﾋﾞｮｳ *
5～1275秒 単位：5秒
ｿｳﾎｳｺｳ ﾂｳｼﾝ
ﾕｳｺｳ *、ﾑｺｳ
LPD
ﾎﾟｰﾄ ﾉ ｷﾄﾞｳ
ｷﾄﾞｳ *、ﾃｲｼ
ﾌﾟﾘﾝﾄﾓｰﾄﾞ ｼﾃｲ
ｼﾞﾄﾞｳ *、ART EX、PCL、①PS、ART4、201H、ESC/P、HP-GL/2、TIFF、HexDump
PJL
ﾕｳｺｳ *、ﾑｺｳ
ｺﾈｸｼｮﾝ ﾀｲﾑｱｳﾄ
16ﾋﾞｮｳ *
2～3600秒 単位：1秒
① TBCP ﾌｨﾙﾀｰ
ﾑｺｳ *、ﾕｳｺｳ
ﾎﾟｰﾄﾊﾞﾝｺﾞｳ
515 *
1～65535
NetWare
ﾎﾟｰﾄ ﾉ ｷﾄﾞｳ
ﾃｲｼ *、ｷﾄﾞｳ
ﾄﾗﾝｽﾎﾟｰﾄ ﾌﾟﾛﾄｺﾙ
TCP/IP,IPX/SPX *、TCP/IP、IPX/SPX
ﾌﾟﾘﾝﾄﾓｰﾄﾞ ｼﾃｲ
ｼﾞﾄﾞｳ *、ART EX、PCL、①PS、ART4、201H、ESC/P、HP-GL/2、TIFF、HexDump
PJL
ﾕｳｺｳ *、ﾑｺｳ
ｹﾝｻｸ ｶｲｽｳ
ｼﾞｮｳｹﾞﾝﾅｼ *
100～1回
① TBCP ﾌｨﾙﾀｰ
ﾑｺｳ *、ﾕｳｺｳ
SMB
ﾎﾟｰﾄ ﾉ ｷﾄﾞｳ
ｷﾄﾞｳ *、ﾃｲｼ
ﾄﾗﾝｽﾎﾟｰﾄ ﾌﾟﾛﾄｺﾙ
TCP/IP,NetBEUI *、TCP/IP、NetBEUI
ﾌﾟﾘﾝﾄﾓｰﾄﾞ ｼﾃｲ
ｼﾞﾄﾞｳ *、ART EX、PCL、①PS、ART4、201H、ESC/P、HP-GL/2、TIFF、HexDump
PJL
ﾕｳｺｳ *、ﾑｺｳ
① TBCP ﾌｨﾙﾀｰ
ﾑｺｳ *、ﾕｳｺｳ
IPP
ﾎﾟｰﾄ ﾉ ｷﾄﾞｳ
ﾃｲｼ *、ｷﾄﾞｳ
ﾌﾟﾘﾝﾄﾓｰﾄﾞ ｼﾃｲ
ｼﾞﾄﾞｳ *、ART EX、PCL、①PS、ART4、201H、ESC/P、HP-GL/2、TIFF、HexDump
PJL
ﾕｳｺｳ *、ﾑｺｳ
ｱｸｾｽｹﾝ ｾｲｷﾞｮ
ﾑｺｳ *、ﾕｳｺｳ
DNSｼｮｳ
ﾕｳｺｳ *、ﾑｺｳ
ﾂｲｶﾎﾟｰﾄﾊﾞﾝｺﾞｳ
80 *
1～65535
ﾀｲﾑｱｳﾄ
60ﾋﾞｮｳ *
0～65535秒
① TBCP ﾌｨﾙﾀｰ
ﾑｺｳ *、ﾕｳｺｳ
① EtherTalk
ﾎﾟｰﾄ ﾉ ｷﾄﾞｳ
ﾃｲｼ *、ｷﾄﾞｳ
PJL
ﾕｳｺｳ *、ﾑｺｳ
USB
ﾎﾟｰﾄ ﾉ ｷﾄﾞｳ
ｷﾄﾞｳ *、ﾃｲｼ
ﾌﾟﾘﾝﾄﾓｰﾄﾞ ｼﾃｲ
ｼﾞﾄﾞｳ *、ART EX、PCL、①PS、ART4、201H、ESC/P、HP-GL/2、TIFF、HexDump
PJL
ﾕｳｺｳ *、ﾑｺｳ
ｼﾞﾄﾞｳ ﾊｲｼｭﾂ ｼﾞｶﾝ
30ﾋﾞｮｳ *
5～1275秒 単位：5秒
①Adobe ﾂｳｼﾝﾌﾟﾛﾄｺﾙ
ﾋｮｳｼﾞｭﾝ *、ﾊﾞｲﾅﾘｰ、TBCP
Port9100
ﾎﾟｰﾄ ﾉ ｷﾄﾞｳ
ｷﾄﾞｳ *、ﾃｲｼ
ﾌﾟﾘﾝﾄﾓｰﾄﾞ ｼﾃｲ
ｼﾞﾄﾞｳ *、ART EX、PCL、①PS、ART4、201H、ESC/P、HP-GL/2、TIFF、HexDump
PJL
ﾕｳｺｳ *、ﾑｺｳ
ｺﾈｸｼｮﾝ ﾀｲﾑｱｳﾄ
60ﾋﾞｮｳ *
2～65535秒
ﾎﾟｰﾄﾊﾞﾝｺﾞｳ
9100 *
1～65535
① TBCP ﾌｨﾙﾀｰ
ﾑｺｳ *、ﾕｳｺｳ
次ページに続く

前ページから
BMLinkS
ポート ノ キドウ
キドウ ＊、テイシ
ポートバンゴウ
80 ＊
1～65535
UPnP
ポート ノ キドウ
テイシ ＊、キドウ
ポートバンゴウ
80 ＊
1～65535
SOAP セッテイ
ポート ノ キドウ
テイシ ＊、キドウ
ポートバンゴウ
80 ＊
1～65535
SNMP セッテイ
ポート ノ キドウ
キドウ ＊、テイシ
トランスポート プロトコル
UDP ＊、IPX、IPX,UDP
コミュニティトウロク(R)、
コミュニティトウロク(R/W)、
コミュニティトウロク(Trap)
[ミトウロク]
英数/半角カタカナ入力12文字
横に進むには 〈◀〉〈▶〉
上下に進むには 〈▲〉〈▼〉
/候補値選ぶには
設定を
確定するには 〈排出/セット〉
TCP/IP セッテイ
IPアドレス
シュトクホウホウ
DHCP/Autonet ＊、DHCP、BOOTP、RARP、シュドウ
IPアドレス、
サブネットマスク、
ゲートウェイアドレス
000.000.000.000
IPアドレス、ゲートウェイアドレス
000～255 単位:001
(224～255.NNN.NNN.NNN、
127.NNN.NNN.NNNは設定不可)
サブネットマスク
各フィールド:000, 128, 192, 224, 240, 248, 252, 254, 255
IPアドレスシュトクホウホウ
がシュドウの場合
IPアドレス、
サブネットマスク、
ゲートウェイアドレス
192.168.1.100(取得成功時の例)、シュトクチュウ デス、
シュトク デキマセン デシタ
nnn.nnn.nnn.nnn
IPアドレスシュトクホウホウ
がDHCP/Autonet、
DHCP、BOOTP、また
はRARPの場合
インターネットサービス
ポート ノ キドウ
キドウ ＊、テイシ
ポートバンゴウ
80 ＊
1～65535
WINSサーバー セッテイ
DHCPカラ
アドレスシュトク
スル ＊、シナイ
プライマリー IPアドレス、
セカンダリー IPアドレス
000.000.000.000
000～255 単位:001
(224～255.NNN.NNN.NNN、
127.NNN.NNN.NNNは設定不可)
DHCPカラアドレスシュトク
がシナイの場合
プライマリー IPアドレス、
セカンダリー IPアドレス
192.168.1.100(取得成功時の例)、シュトクチュウ デス、
シュトク デキマセン デシタ
nnn.nnn.nnn.nnn
DHCPカラアドレスシュトク
がスルの場合
Ethernet セッテイ
ジドウ ＊、100M(ゼンニジュウ)、100M(ハンニジュウ)、
10M(ゼンニジュウ)、10M(ハンニジュウ)、
IPX/SPXフレームタイプ
ジドウ ＊、Ethernet Ⅱ、Ethernet 802.3、
Ethernet 802.2、Ethernet SNAP
ウケツケ セイゲン
IPポート セイゲン
シナイ ＊、スル
ウケツケ
IPアドレスセッテイ
No.1～10
IPアドレス
000.000.000.000
フィルターアドレス
255.255.255.255
SNTP セッテイ
NTPサーバー トノ
ドウキ
シナイ ＊、スル
セツゾク カンカク
168ジカン ＊
1～500時間 単位:1時間
NTPサーバーIP
アドレス
000.000.000.000
HTTP-SSL/TLS
ツウシン
ユウコウ/ムコウ ノ
セッテイ
ムコウ ＊、ユウコウ
ポートバンゴウ
443 ＊
1～65535

P. 45から
システム セッテイ
イジョウ ケイコクオン
ナラサナイ *、ナラス
ソウサパネル セッテイ
ソウサパネル セイゲン
シナイ *、スル
スルを選択した場合は、暗証番号設定画面へ
アンショウバンゴウ セッテイ
[123456789012]
<排出/セット>
モウイチド ニュウリョク
ニンショウエラー アクセスキョヒ
シナイ *、スル
スルを選択した場合は、回数設定画面へ 1〜10回
2回入力した番号が一致した場合、アンショウバンゴウセッテイに戻る
ニンショウ カイスウ
5カイ *
メニュー ジドウカイジョ
シナイ *、30フンゴ
1〜30分 単位：1分
テイデンリョク モード
ユウコウ *、ムコウ
テイデンリョクイコウジカン
15フンゴ *
2〜240分 単位：1分
スリープ モード
ユウコウ *、ムコウ
スリープモードイコウジカン
30フンゴ *
5〜240分 単位：1分
ジドウ ジョブリレキ
プリント シナイ *、プリント スル
③レポート リョウメンプリント
カタメン *、リョウメン
プリント カノウ リョウイキ
ヒョウジュン *、カクチョウ
バナーシート セッテイ
バナーシート シュツリョク
シュツリョクシナイ *、スタートシート、エンドシート、スタート+エンドシート
バナーシート トレイ
トレイ1 *、トレイ2、④トレイ3、④トレイ4、⑤トレイ6
②セキュリティープリント ソウサ
ユウコウ *、ムコウ
システムトケイ
ヒヅケ
ヒヅケ(yyyy/mm/dd)
[yyyy]年 2000〜2099 単位：1、[mm]月 01〜12 単位：1、[dd]日 01〜31 単位：1
ジコク
ジコク(12ジカン)
時間 00〜23 単位：1、分 00〜59 単位：1
ヒヅケ ヒョウジ キリカエ
yyyy/mm/dd、mm/dd/yyyy、dd/mm/yyyy
ジコク ヒョウジ キリカエ
12ジカンセイ、24ジカンセイ
タイムゾーン
GMT +09:00
−12:00〜+12:00、+9:30、+5:30、+4:30、+3:30、−3:30 単位：1時間
サマータイム セッテイ
シナイ *、スル
サマータイム カイシビ
カイシビ (mm/dd) /
サマータイム シュウリョウビ
シュウリョウビ (mm/dd) /
ドラム ジュミョウドウサ
プリント テイシ スル *、プリント テイシ シナイ
ミリ/インチ キリカエ
ミリ*、インチ
データ アンゴウカ
アンゴウカ ショリ
シナイ、スル *
アンゴウカ キー
000000000000
HDD ノ ウワガキショウキョ
シナイ、1カイ、3カイ *
プリントジョブノ オイコシ
キンシ *、キョカ
ソフトウェア ダウンロード
キョカ *、キンシ
ニンショウ/シュウケイカンリ
ニンショウ/シュウケイ ウンヨウ
ニンショウ シナイ*、②ネットニンショウ/シュウケイ ホンタイニンショウ/シュウケイ
ニンショウジョウホウ セッテイ
ジョウホウ ホゾンサキ
NVM *、②HDD
ニンショウシッパイノ キロク
シナイ、10カイ *
1〜600回 単位：1回
②ホゾンブンショ セッテイ
ブンショノ ホゾンキカン
セッテイ シナイ*、セッテイ スル
ホゾンキカン
7ニチ*
1〜14日 単位：1日
ケイカゴノ サクジョジコク
3:00AM *
[ジコク ヒョウジ キリカエ]が12時間制の場合
3:00 *
[ジコク ヒョウジ キリカエ]が24時間制の場合
セキュリティプリント サクジョ
ムコウ *、ユウコウ
サンプルプリントサクジョ
ムコウ *、ユウコウ

P．45から

横に進むには <◀><▶>
上下に進むには <▲><▼>
/候補値選ぶには
設定を
確定するには <排出/ｾｯﾄ>
プリント セッテイ
ヨウシ ノ オキカエ
シナイ ＊、オオキイサイズヲ センタク、チカイサイズヲ センタク、テザシトレイ カラ キュウシ
トレイ ノ ヨウシシュルイ
トレイ1
フツウシ ＊、サイセイシ、ウラガミ、OHPフィルム、ラベルシ、ウスガミ、
1.ユーザ－1、2.ユーザ－2、3.ユーザ－3、4.ユーザ－4、5.ユーザ－5
トレイ2、5(テザシ)
フツウシ ＊、サイセイシ、ウラガミ、アツガミ1、アツガミ2、OHPフィルム、
ラベルシ、ウスガミ、1.ユーザ－1、2.ユーザ－2、3.ユーザ－3、
4.ユーザ－4、5.ユーザ－5
④トレイ3、4、
⑤トレイ6
フツウシ ＊、サイセイシ、ウラガミ、アツガミ1、アツガミ2、OHPフィルム、
ラベルシ、ウスガミ、1.ユーザ－1、2.ユーザ－2、3.ユーザ－3、
4.ユーザ－4、5.ユーザ－5
ヨウシノ ユウセン ジュンイ
フツウシ
1バンメ ＊
サイセイシ
2バンメ ＊
アツガミ1、
アツガミ2
セッテイシナイ ＊
1～9バンメ、セッテイシナイから選択
1.ユーザ－1、
2.ユーザ－2、
3.ユーザ－3、
4.ユーザ－4、
5.ユーザ－5
セッテイシナイ ＊
トレイ ノ ユウセン ジュンイ
1バンメ
トレイ1 ＊
④ 2バンメ
トレイ2 ＊
④ 3バンメ
トレイ3 ＊
⑤ 4バンメ
トレイ4 ＊
セットされているトレイによって
表示される項目は異なる
タテ 139.7～297.0
ヨコ 182.0～432.0 単位：1mm
トレイ ノ ヨウシサイズ
トレイ1
ジドウ ＊、テイケイガイ
<排出/ｾｯﾄ>
タテ：98 ヨコ：76 ＊
トレイ2
ジドウ ＊、テイケイガイ
<排出/ｾｯﾄ>
タテ：148 ヨコ：76 ＊
④ トレイ3、4
ジドウ ＊、テイケイガイ
<排出/ｾｯﾄ>
タテ：148 ヨコ：77 ＊
ヨウシ メイショウ セッテイ
1.ユーザ－1
[ユーザ－1]
2.ユーザ－2
[ユーザ－2]
3.ユーザ－3
[ユーザ－3]
4.ユーザ－4
[ユーザ－4]
5.ユーザ－5
[ユーザ－5]
英数、半角カタカナ文字
1～12文字で設定
センタートレイノ オフセット
セット ゴトニズラス ＊、ジョブ ゴトニズラス 、シナイ
⑥フィニッシャートレイノ オフセット
セット ゴトニズラス ＊、ジョブ ゴトニズラス 、シナイ
ID インジ キノウ
シナイ ＊、ヒダリウエ、ミギウエ、ヒダリシタ、ミギシタ
③ キスウページ ノ リョウメン
カタメン ＊、リョウメン
ミトウロクフォームヘノ インジ
スル(データ ノミ) ＊、シナイ
キホン ノ ヨウシ サイズ
A4 ＊、8.5X11″
サイズ ケンチ キリカエ
ABケイ ＊、ABケイ(8カイ/16カイ)、ABケイ(8X13/8X14)、インチ ケイ、ABケイ(8X13″)

P. 45 から

メモリー セッテイ
①PSショウ メモリー
16.00M アキxxx.xxM
8.00MB～96.00MB 単位:0.25MB
ART EXフォームメモリー
128K アキxxx.xxM、②ハードディスク
128KB～2048KB 単位:32KB
ハードディスク装着時は表示のみ
ART 4 フォームメモリー
128K アキxxx.xxM、②ハードディスク
128KB～2048KB 単位:32KB
ハードディスク装着時は表示のみ
ART4ユーザテイギメモリー
32K アキxxx.xxM
32KB～2048KB 単位:32KB
HPGLオートレイアウトメモリー
64K アキxxx.xxM、②ハードディスク
64KB～5120KB 単位:32KB
ハードディスク装着時は表示のみ
ジュシンバッファ ヨウリョウ
[IPPメモリー]は
HDD装着時は
表示されない
パラレル メモリー
64K アキxxx.xxM
64KB～1024KB 単位:32KB
LPD スプール
スプール シナイ *、
②ハードディスクスプール、
メモリースプール
1024K アキxxx.xxM
1024KB～2048KB
単位:32KB
1.00M アキxxx.xxM
0.5MB～32.00MB
単位:0.25MB
NetWare メモリー
256K アキxxx.xxM
64KB～1024KB 単位:32KB
SMB スプール
スプール シナイ *、
②ハードディスクスプール、
メモリースプール
256K アキxxx.xxM
64KB～1024KB
単位:32KB
1.00M アキxxx.xxM
0.5MB～32.00MB
単位:0.25MB
IPP メモリー
256K アキxxx.xxM
64KB～1024KB 単位:32KB
② IPP スプール
スプール シナイ *、
ハードディスクスプール
256K アキxxx.xxM
64KB～1024KB
単位:32KB
①EtherTalk メモリー
1024K アキxxx.xxM
1024KB～2048KB 単位:32KB
USB メモリー
64K アキxxx.xxM
64KB～1024KB 単位:32KB
Port9100 メモリー
256K アキxxx.xxM
64KB～1024KB 単位:32KB
ショキカ/データサクジョ
NVメモリー ショキカ
[セット]デ ショキカ カイシ
②ハードディスク ショキカ
データ イッカツ サクジョ
シュウケイ レポート ショキカ
キノウベツカウンター ショキカ
フォームノ サクジョ
ART EXフォーム サクジョ、ART4フォーム サクジョ、
201Hフォーム サクジョ、ESC/Pフォーム サクジョ、
PCLフォーム サクジョ
最大登録数
ハードディスク無:64、ハードディスク有:2048
ただし、201H、ESC/Pについては、
ハードディスクの有無にかかわらず、64
0001.ABCDEFGH(登録時 例)、
フォームトウロクハアリマセン(登録なし時)
フォント サクジョ
PCLフォント サクジョ
②セキュリティブンショサクジョ
ユーザーIDヲセンタク 1001.User1(登録時 例)、
ブンショハアリマセン(登録なし時)
横に進むには <◀><▶>
上下に進むには <▲><▼>
/候補値選ぶには
設定を
確定するには <排出/セット>

7　困ったときには

用紙が詰まったときは

⚠ 注意

・ 詰まった用紙を取り除くときは､機械内部に紙片が残らないようすべて取り除いてください。紙片が残ったままになっていると火災の原因となるおそれがあります。なお､紙片や用紙がヒーター部の見えない部分およびローラーに巻き付いているときは、無理に取らないでください。ケガややけどの原因となるおそれがあります。直ちに電源スイッチを切り､お買い求めの販売店またはプリンターサポートデスクに連絡してください。

操作パネルのメッセージに従って、カバーを開け、詰まっている用紙を、破れないようにゆっくり取り除いてください。用紙が破れた場合は、紙片が内部に残っていないかどうかを確認してください。

処置を終了しても紙づまりのメッセージが表示されるときは、ほかの箇所でも用紙が詰まっています。メッセージに従って処置してください。

紙づまりの処置が終了すると、自動的に用紙が詰まる前の状態からプリントが再開されます。

ここでは、以下の箇所で発生した紙づまりの処置方法について説明しています。

参照先は、以下のとおりです。

・「カバー A の奥で用紙が詰まった場合」(P. 51)

・「カバー B の奥で用紙が詰まった場合」(P. 52)

・「カバー C の奥で用紙が詰まった場合」(P. 53)

・「カバー D（両面印刷ユニット）の奥で用紙が詰まった場合」(P. 54)

・「カバー E（インターフェイスユニット）の奥で用紙が詰まった場合」(P. 55)

・「手差しトレイ（トレイ 6）で用紙が詰まった場合」(P. 56)

・「用紙トレイ（トレイ 1 ～ 4）で用紙が詰まった場合」(P. 56)

・「大容量給紙トレイ（トレイ 3）で用紙が詰まった場合」(P. 57)

・「大容量給紙トレイ（トレイ 4）で用紙が詰まった場合」(P. 57)

・「大容量給紙キャビネット（トレイ 6）で用紙が詰まった場合」(P. 58)

・「フィニッシャーのフィニッシャー接続部で用紙が詰まった場合」(P. 59)

・「フィニッシャーの排出トレイで用紙が詰まった場合」(P. 60)

・「フィニッシャーの内部で用紙が詰まった場合」(P. 60)

補足

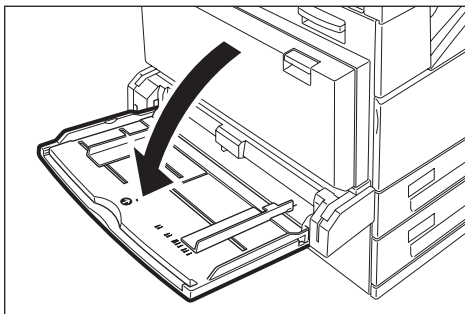
・ 両面印刷ユニットは、DocuPrint 405 の場合は、オプションです。
・ 用紙トレイのうちの 2 トレイモジュール（トレイ 3、トレイ 4）は、オプションです。
・ 大容量給紙トレイ、大容量給紙キャビネット、フィニッシャーは、オプションです。

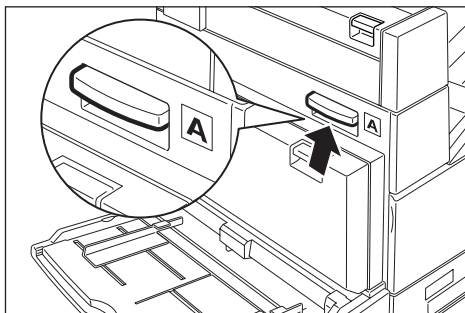
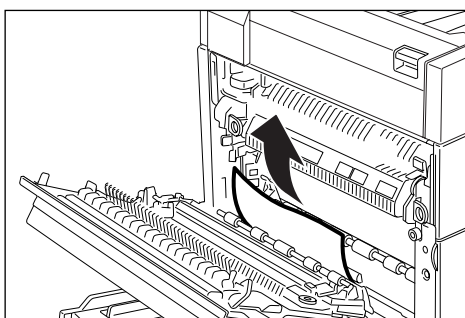
注記

・ 紙づまりが発生したとき、紙づまり位置を確認しないで用紙トレイを引き出すと、用紙が破れて機械の中に紙片が残ってしまうことがあります。故障の原因になるので、紙づまりの位置を確認してから、処置をしてください。
・ 紙片が本機内に残っていると、紙づまりの表示は消えません。
・ 紙づまりの処置をするときは、本機の電源を入れたままの状態にしておいてください。電源を切ると、本機のメモリー上に蓄えられた情報が消去されます。
・ 本機内部の部品には触れないでください。印字不良の原因になります。

カバー A の奥で用紙が詰まった場合

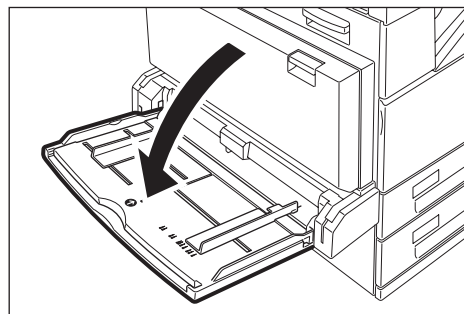
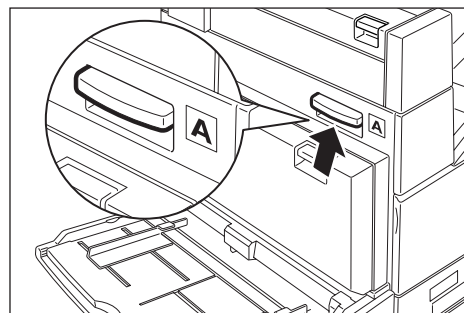
```
ｶﾊﾞｰAｦ ｱｹﾃ
ﾖｳｼｦ ｼﾞｮｷｮ
```

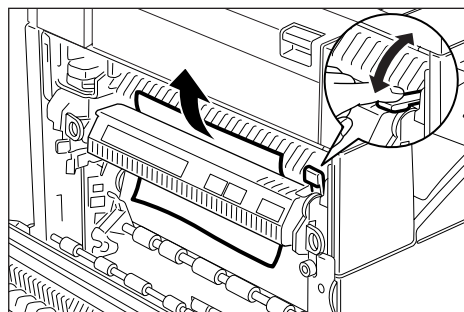
このメッセージが表示された場合は、次の手順に従って詰まっている用紙を取り除いてください。

1. 手差しトレイを開けます。

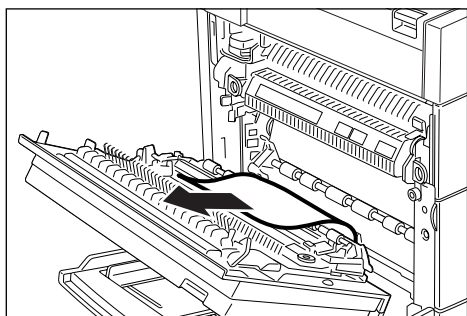
2. カバー A　の右側上部にあるレバーを押し上げ、ロックを解除して、カバー A を開けます。

3. 詰まっている用紙を取り除きます。

⚠ 注意
・「高温注意」および「注意」を促すラベルが貼ってある周辺（定着ユニットやその周辺）には、絶対に触れないでください。やけどの原因となるおそれがあります。

```
Aｦｱｹ [A1]ｦ ｸﾘｶｴｼ
ｵｼｻｹﾞ ﾖｳｼｦ ｼﾞｮｷｮ
```

このメッセージが表示された場合は、次の手順に従って詰まっている用紙を取り除いてください。

1. 手差しトレイを開けます。

2. カバー A　の右側上部にあるレバーを押し上げ、ロックを解除します。

3. カバー A を開けます。

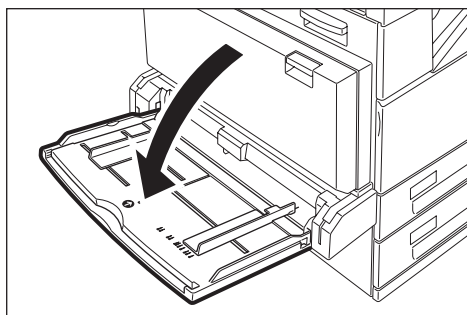
4. レバー A1　を矢印の方向に繰り返し押し下げます。詰まっている用紙が上方向に排出されるので、ゆっくり引き抜いて、取り除きます。

⚠ 注意
・「高温注意」および「注意」を促すラベルが貼ってある周辺（定着ユニットやその周辺）には、絶対に触れないでください。やけどの原因となるおそれがあります。

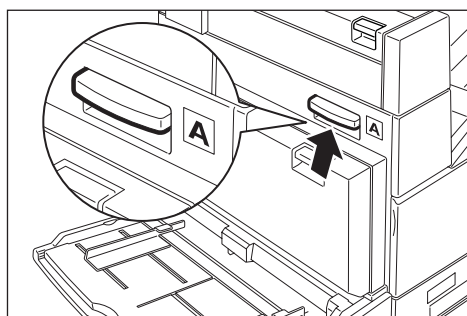
5. 詰まっている用紙が定着ユニットに達していないときは、矢印の方向へ用紙をゆっくり引き抜いて、取り除きます。

補足

・引き続き「ナケレバ ［A2］ノ ツマミヲ ヒライテ ヨウシヲ ジョキョ」というメッセージが表示された場合には、次の「A ヲ アケ ［A2］ノ ツマミヲ ヒライテ ヨウシヲ ジョキョ」というメッセージの場合の手順に従って用紙を取り除いてください。

6. カバー A、手差しトレイを元に戻します。

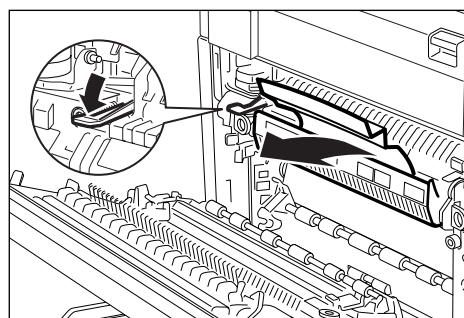
Aｦｱｹ ［A2］ﾉ ﾂﾏﾐｦ
ﾋﾗｲﾃ ﾖｳｼｦ ｼﾞｮｷｮ

このメッセージが表示された場合は、次の手順に従って詰まっている用紙を取り除いてください。

1. 手差しトレイを開けます。

2. カバー A の右側上部にあるレバーを押し上げ、ロックを解除します。

3. カバー A を開けます。

4. A2 のつまみを矢印の方向に開きます。詰まっている用紙を上方向にゆっくり引き抜いて、取り除きます。

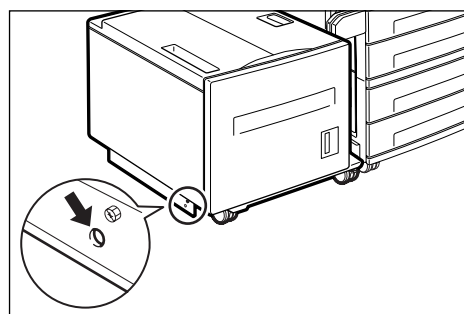
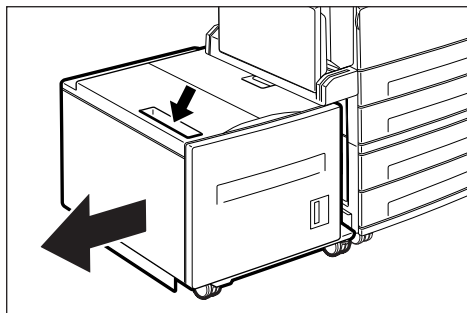
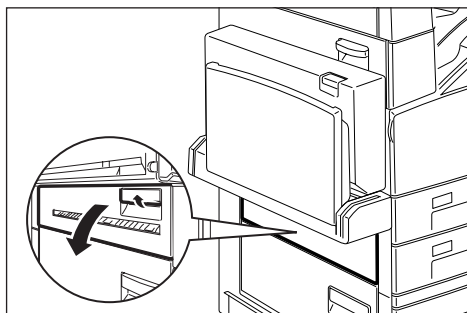
⚠ 注意

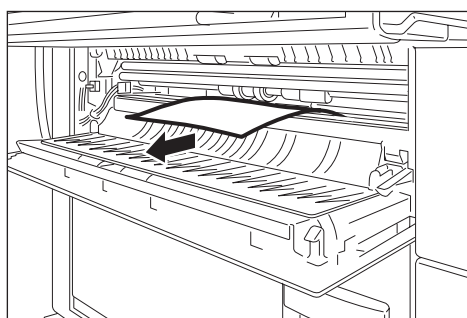
・「高温注意」および「注意」を促すラベルが貼ってある周辺（定着ユニットやその周辺）には、絶対に触れないでください。やけどの原因となるおそれがあります。

5. カバー A、手差しトレイを元に戻します。

カバー B の奥で用紙が詰まった場合

ｶﾊﾞｰBｦ ｱｹﾃ
ﾖｳｼｦ ｼﾞｮｷｮ

このメッセージが表示された場合は、次の手順に従って詰まっている用紙を取り除いてください。

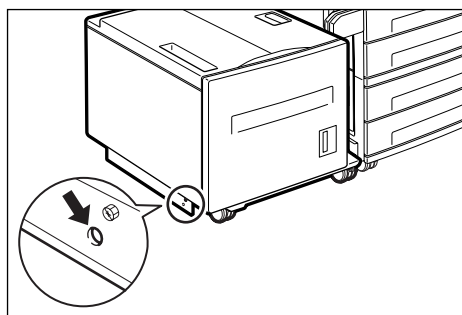
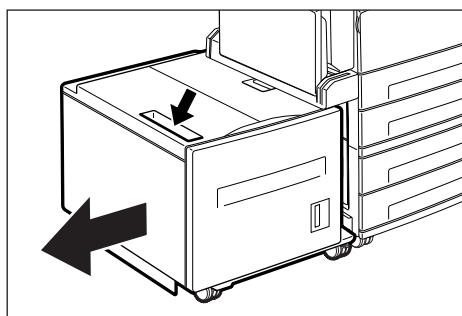
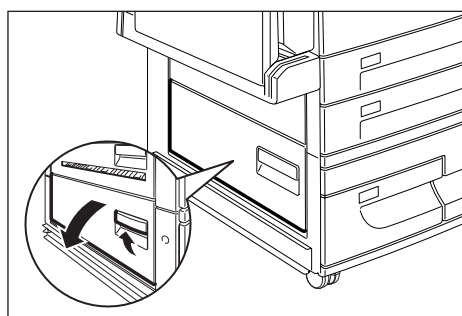
1. オプションの大容量給紙キャビネットを取り付けている場合は、大容量給紙キャビネット左側面の図の位置にあるネジが外れていることを確認します。

2. 大容量給紙キャビネット上部左側にある取っ手を持って、大容量給紙キャビネットを矢印方向へ移動し、プリンターから離します。

3. カバー B の右側にあるレバーを押し上げ、ロックを解除して、カバー B を開けます。

4. 詰まっている用紙を取り除きます。

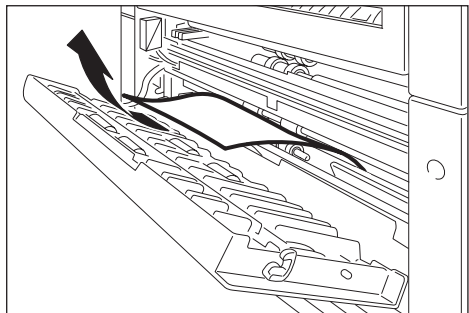
注記
・ プリンター内部の部品には、手を触れないでください。

5. カバー B、大容量給紙キャビネットを元に戻します。

カバー C の奥で用紙が詰まった場合

```
ｶﾊﾞｰCｦ ｱｹﾃ
ﾖｳｼｦ ｼﾞｮｷｮ
```

このメッセージが表示された場合は、次の手順に従って詰まっている用紙を取り除いてください。

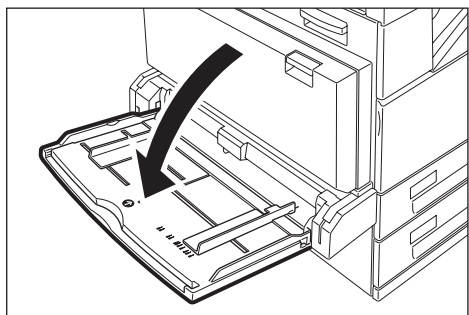
1. オプションの大容量給紙キャビネットを取り付けている場合は、大容量給紙キャビネット左側面の図の位置にあるネジが外れていることを確認します。

2. 大容量給紙キャビネット上部左側にある取っ手を持って、大容量給紙キャビネットを矢印方向へ移動し、プリンターから離します。

3. カバー C の右側にあるレバーを押し上げ、ロックを解除して、カバー C を開けます。

4. 詰まっている用紙を取り除きます。

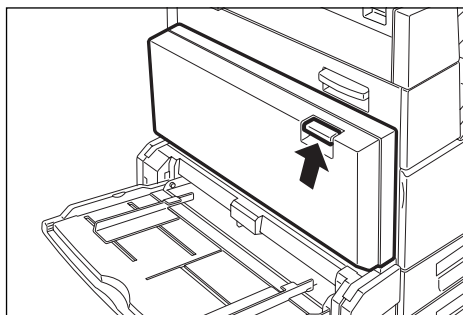
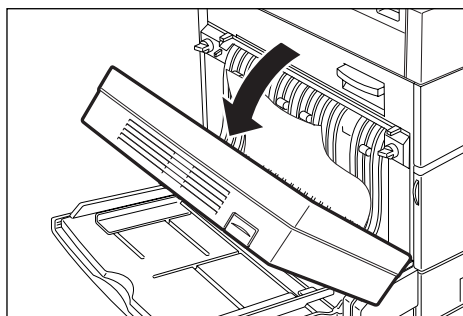
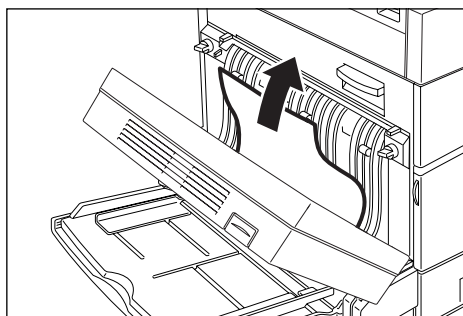
注記
・プリンター内部の部品には、手を触れないでください。

5. カバーC、大容量給紙キャビネットを元に戻します。

カバーD（両面印刷ユニット）の奥で用紙が詰まった場合

ｶﾊﾞｰDｦ ｱｹﾃ
ﾖｳｼｦ ｼﾞｮｷｮ

このメッセージが表示された場合は、次の手順に従って詰まっている用紙を取り除いてください。

補足
・DocuPrint 405をご使用の場合、両面印刷ユニットはオプションです。

1. 手差しトレイを開けます。

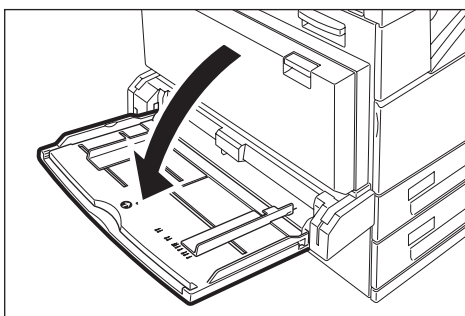
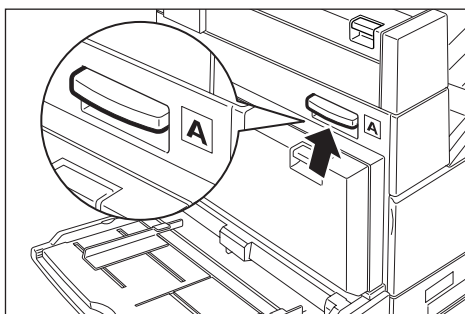
2. カバーD の右側上部にあるレバーを押し上げ、ロックを解除します。

3. カバーDを開けます。

4. 詰まっている用紙を取り除きます。

5. カバーD、手差しトレイを元に戻します。

カバー E（インターフェイスユニット）の奥で用紙が詰まった場合

```
ｶﾊﾞｰAｦ ｱｹ Eｦ ｱｹﾃ
ﾖｳｼｦ ｼﾞｮｷｮ
```

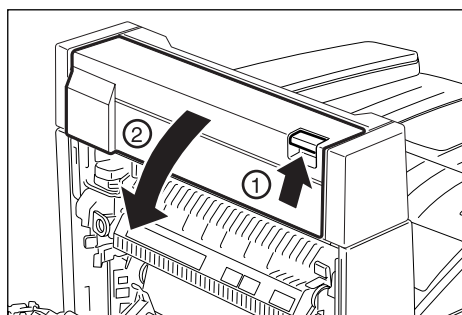
このメッセージが表示された場合は、次の手順に従って詰まっている用紙を取り除いてください。

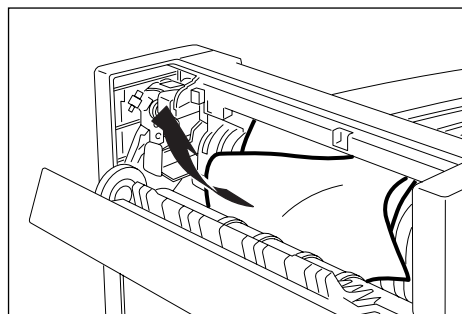
補足
・DocuPrint 405 をご使用の場合、両面印刷ユニットはオプションです。

1.　手差しトレイを開けます。

2.　カバー A　の右側上部にあるレバーを押し上げ、ロックを解除します。

3.　カバー A を開けます。

補足
・カバー A を開けずに、カバー E を直接開けることはできません。

⚠ 注意
・「高温注意」および「注意」を促すラベルが貼ってある周辺（定着ユニットやその周辺）には、絶対に触れないでください。やけどの原因となるおそれがあります。

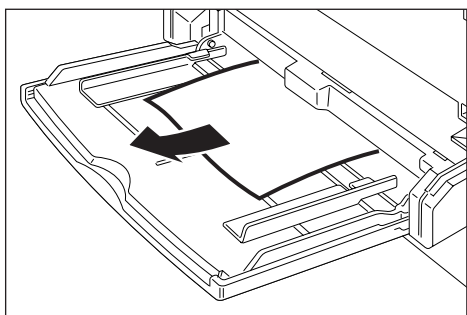
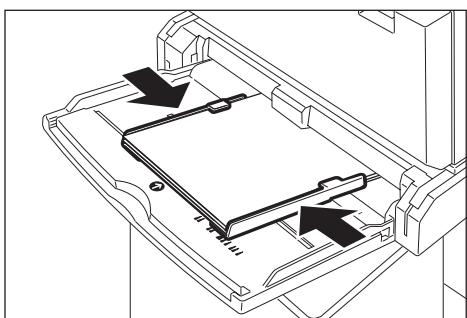
4.　カバーE の右側にあるレバーを押し上げ (1)、ロックを解除して、カバーE を開けます (2)。

5.　詰まっている用紙を取り除きます。

注記
・プリンター内部の部品には、手を触れないでください。

6.　カバー E、カバー A、手差しトレイを元に戻します。

手差しトレイ（トレイ 6）で用紙が詰まった場合

```
テザ゛シトレイ カラ スベ゛テノ
ヨウシヲ トリダ゛シ サイセット
```

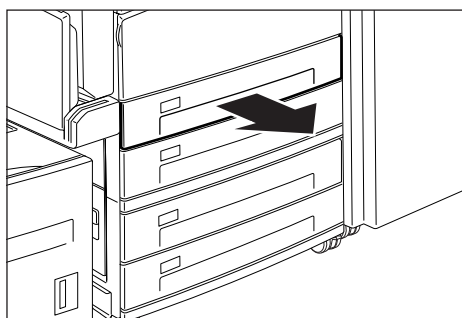
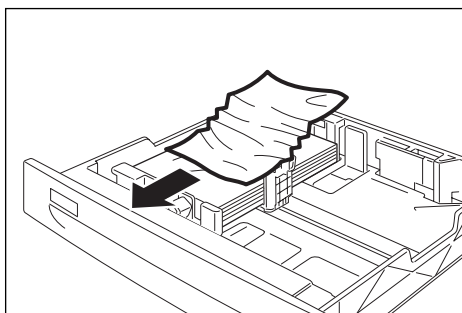
このメッセージが表示された場合は、次の手順に従って詰まっている用紙を取り除いてください。

1. 詰まっている用紙を矢印の方向にゆっくり引き抜いて、取り除きます。

2. セットしていた用紙をいったんすべて取り外します。用紙の四隅をそろえ、印刷したい面を上にして、差し込み口に軽く突き当たるまで入れ、サイドガイドを用紙サイズの目盛りに合わせます。

用紙トレイ（トレイ 1 ～ 4）で用紙が詰まった場合

用紙トレイ 1、2 を使用している場合または 2 トレイモジュール（オプション）を使用している場合、用紙トレイで用紙が詰まると、次のメッセージが表示されます。

```
トレイ*ヲ ヒキダ゛シ
ヨウシヲ ジ゛ョキョ
```

補足
・ メッセージの「トレイ *」の「*」にはトレイを表す番号（1、2、3、4）のいずれかが入ります。

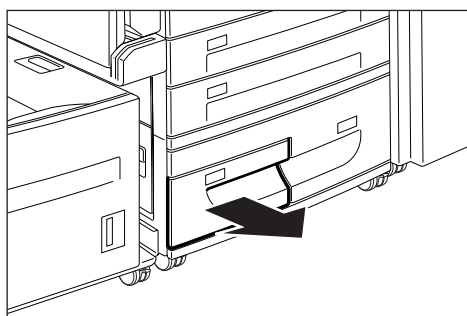
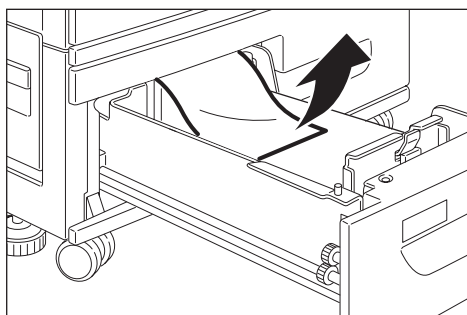
このメッセージが表示された場合は、次の手順に従って詰まっている用紙を取り除いてください。

1. 用紙トレイを引き出します。

2. 詰まっている用紙を取り除きます。

3. 用紙トレイを元に戻します。

大容量給紙トレイ（トレイ 3）で用紙が詰まった場合

大容量給紙トレイ（オプション）を使用している場合、トレイ 3 で用紙が詰まると、次のメッセージが表示されます。

```
ﾄﾚｲ3ｦ ﾋｷﾀﾞｼ
ﾖｳｼｦ ｼﾞｮｷｮ
```

このメッセージが表示された場合は、次の手順に従って詰まっている用紙を取り除いてください。

1. **用紙トレイを引き出します。**

2. **詰まっている用紙を取り除きます。**

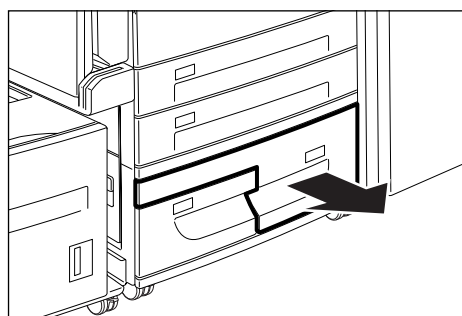
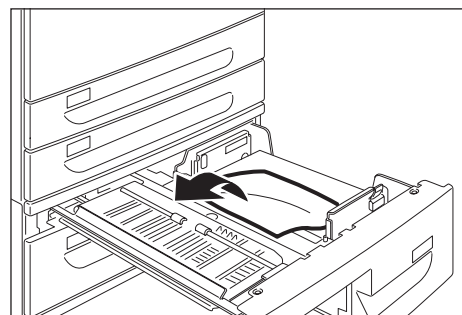
3. **用紙トレイを元に戻します。**

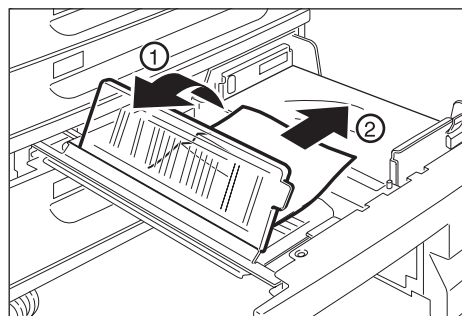
大容量給紙トレイ（トレイ 4）で用紙が詰まった場合

大容量給紙トレイ（オプション）を使用している場合、トレイ 4 で用紙が詰まると、次のメッセージが表示されます。

```
ﾄﾚｲ4ｦ ﾋｷﾀﾞｼ
ﾖｳｼｦ ｼﾞｮｷｮ
```

このメッセージが表示された場合は、次の手順に従って詰まっている用紙を取り除いてください。

1. **用紙トレイを引き出します。**

2. **詰まっている用紙を取り除きます。**

3. **用紙が内部カバーの下で詰まっている場合は、カバーを開けて（1)、用紙を取り除きます（2)。**

4. **用紙トレイを元に戻します。**

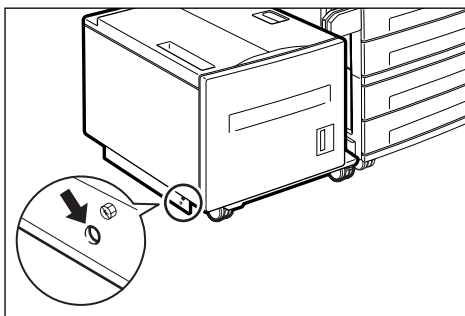
大容量給紙キャビネット（トレイ 6）で用紙が詰まった場合

■ トレイ 6 の排出口で詰まった場合

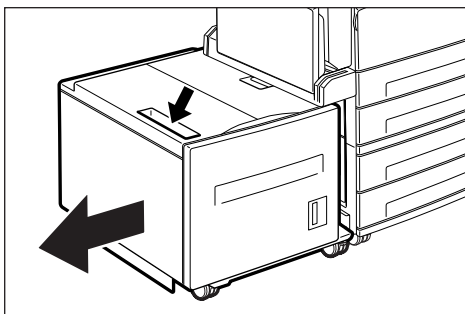
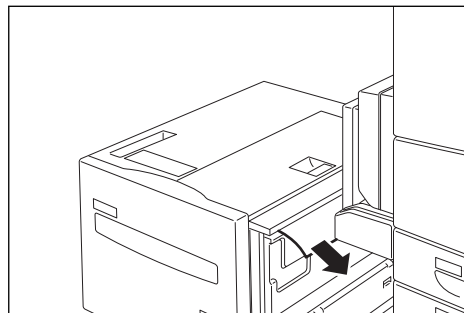
大容量給紙キャビネット（オプション）を使用している場合、トレイ 6 の排出口で用紙が詰まると、次のメッセージが表示されます。

ﾄﾚｲ6ｦ ﾋﾀﾞﾘﾆ ｲﾄﾞｳ

このメッセージが表示された場合は、次の手順に従って詰まっている用紙を取り除いてください。

1. 大容量給紙キャビネット左側面の図の位置にあるネジが外れていることを確認します。

補足

・ ネジは、大容量給紙キャビネットの設置時に取り外しています。詳しくは、大容量給紙キャビネットに付属の『大容量給紙キャビネット（外付け）設置手順書』を参照してください。

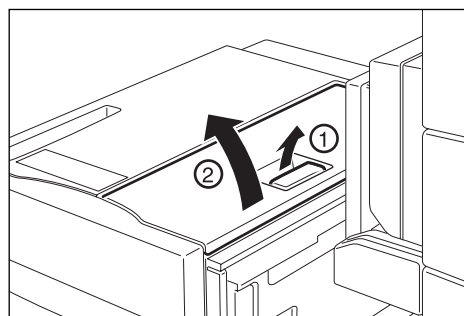
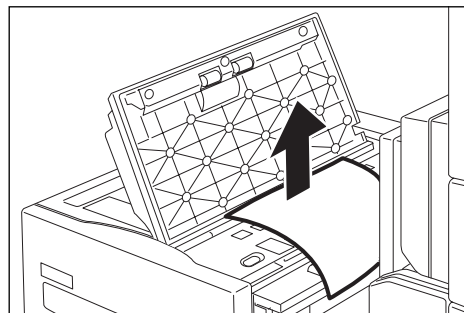
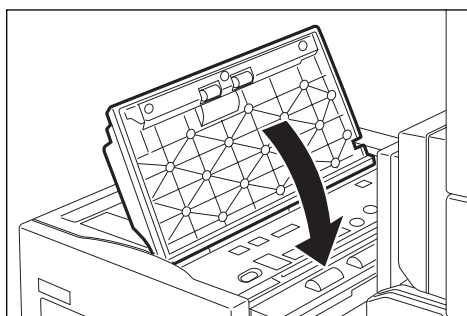
2. 大容量給紙キャビネットの大容量給紙キャビネット上部左側にある取っ手を持って、大容量給紙キャビネットを左方向へ移動し、プリンターから離します。

3. 詰まっている用紙を取り除きます。

4. 大容量給紙キャビネットを元に戻します。

■ トレイ 6 の上部カバー内で詰まった場合

大容量給紙キャビネット（オプション）を使用している場合、トレイ 6 の上部カバー内で用紙が詰まると、次のメッセージが表示されます。

ﾄﾚｲ6ﾉ ｼﾞｮｳﾌﾞｶﾊﾞｰ
ｦ ｱｹﾃ ﾖｳｼｦ ｼﾞｮｷｮ

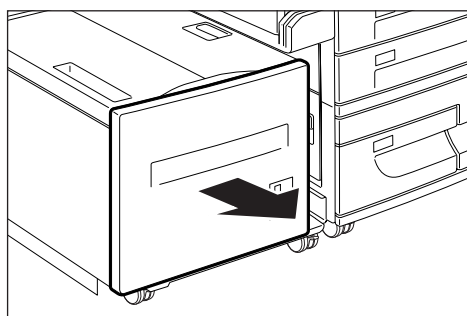
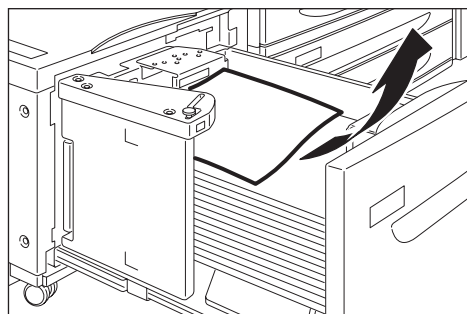
このメッセージが表示された場合は、次の手順に従って詰まっている用紙を取り除いてください。

1. トレイ 6 の上部カバーを開けます。

2. 詰まっている用紙を取り除きます。

3.　上部カバーを閉じます。

■ トレイ 6 内で詰まった場合

大容量給紙キャビネット（オプション）を使用している場合、トレイ 6 内で用紙が詰まると、次のメッセージが表示されます。

ﾄﾚｲ6ｦ ﾋｷﾀﾞｼ
ﾖｳｼｦ ｼﾞｮｷｮ

このメッセージが表示された場合は、次の手順に従って詰まっている用紙を取り除いてください。

1.　用紙トレイを引き出します。

2.　詰まっている用紙を取り除きます。

3.　用紙トレイを元に戻します。

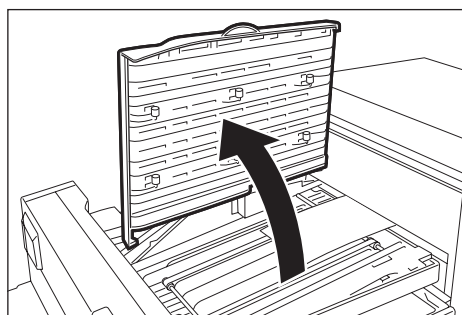
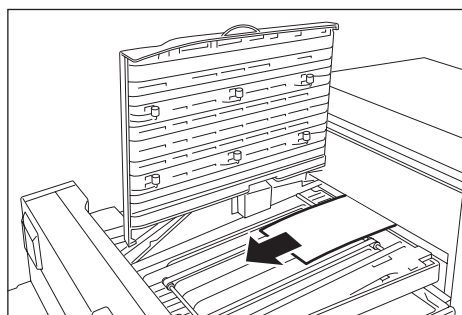
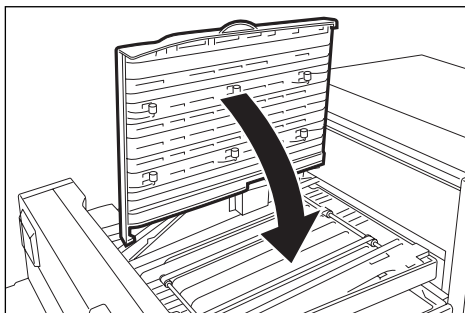
フィニッシャーのフィニッシャー接続部で用紙が詰まった場合

フィニッシャー（オプション）のフィニッシャー接続部で用紙が詰まると、次のいずれかのメッセージが表示されます。

ｶﾊﾞｰFｦ ｳｴﾆ ｱｹﾃ
ﾖｳｼｦ ｼﾞｮｷｮ

Fｦ ｳｴﾆ ｱｹﾃ ﾖｳｼｦ
ﾋﾀﾞﾘﾆ ﾋｲﾃ ｼﾞｮｷｮ

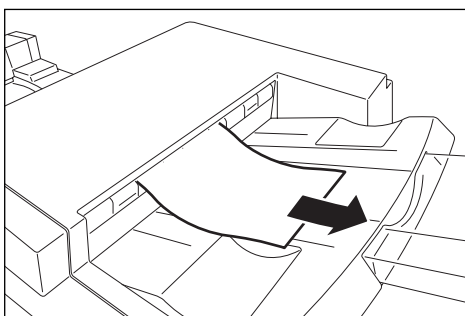
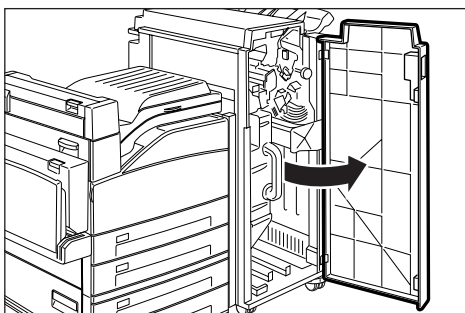
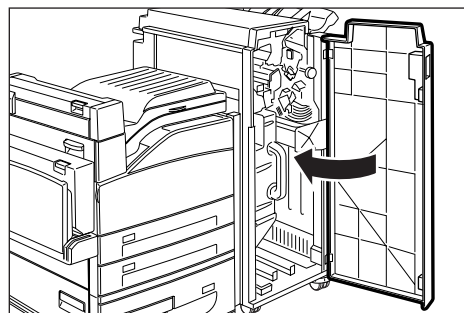
これらのメッセージが表示された場合は、次の手順に従って詰まっている用紙を取り除いてください。

1.　フィニッシャー接続部のカバー F　を開けます。

2.　用紙をゆっくり引き抜いて、取り除きます。

3.　カバー F を閉じます。

フィニッシャーの排出トレイで用紙が詰まった場合

フィニッシャー（オプション）の排出トレイで用紙が詰まると、次のメッセージが表示されます。

Gノ ウエノトレイカラ ヨウシヲ
ジ゛ョキョ Gヲ アケテ シメル

このメッセージが表示された場合は、次の手順に従って詰まっている用紙を取り除いてください。

1.　フィニッシャーの排出トレイで詰まっている用紙をゆっくり引き抜いて、取り除きます。

2.　カバー G を開けます。

3.　カバー G を閉じます。

補足

・カバーを開け閉めする操作は、詰まった用紙を取り除いたことをプリンターに認識させるために必要です。必ず行ってください。
・引き続き「G ヲ アケ ［2a］ヲ アケテ ヨウシヲ ジョキョ」というメッセージが表示された場合には、P. 116 の「G ヲ アケ ［2a］ヲ アケテ ヨウシヲ ジョキョ」というメッセージの場合の手順に従って用紙を取り除いてください。
・引き続き「G ヲ アケ ［2a］ヲ アケテ ［2c］ヲ マワシテ ジョキョ」というメッセージが表示された場合には、P. 117 の「G ヲ アケ ［2a］ヲ アケテ ［2c］ヲ マワシテ ジョキョ」というメッセージの場合の手順に従って用紙を取り除いてください。

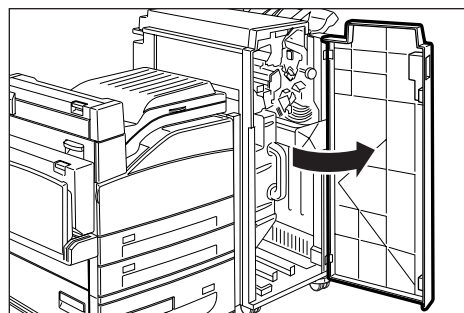
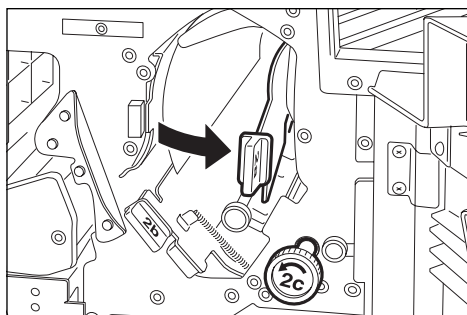
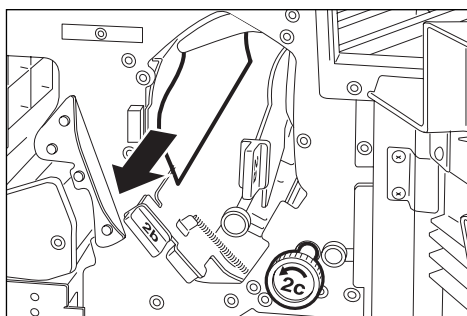
フィニッシャーの内部で用紙が詰まった場合

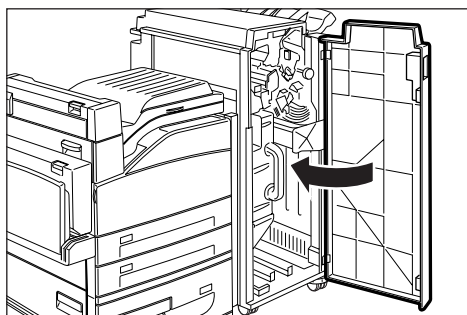
■ レバー［2a］内で詰まった場合

フィニッシャー内部のレバー［2a］の内側で用紙が詰まると、次のメッセージが表示されます。

Gヲ アケ ［2a］ヲ アケテ
ヨウシヲ ジ゛ョキョ

このメッセージが表示された場合は、次の手順に従って詰まっている用紙を取り除いてください。

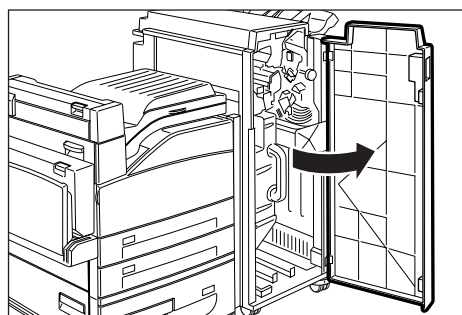
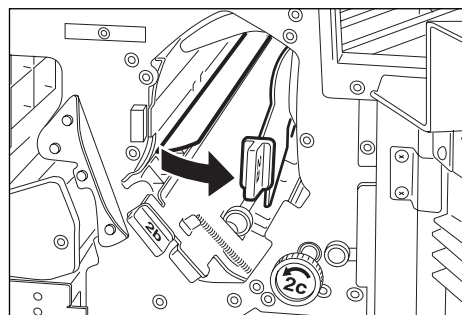
1.　フィニッシャーのカバー G を開けます。

2.　レバー［2a］を右方向に開きます。

3.　詰まっている用紙を取り除きます。

4.　レバー［2a］を元に戻します。

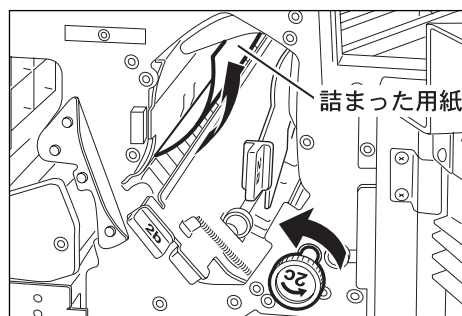
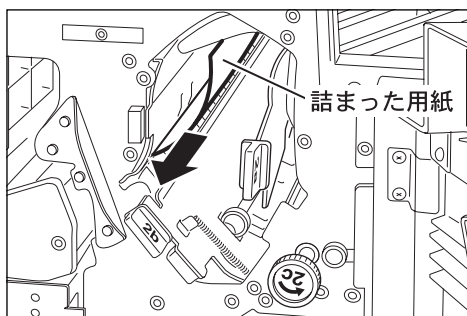
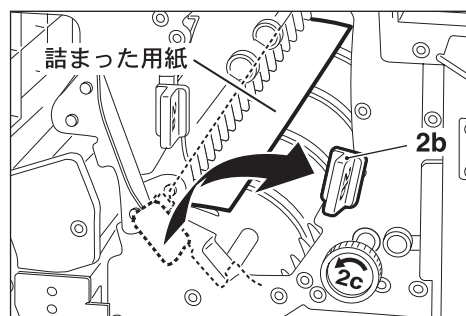
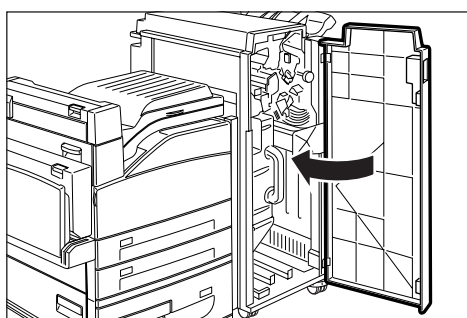
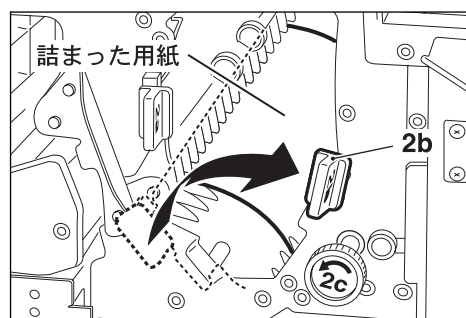
5.　カバー G を閉じます。

■ レバー［2a］内で詰まった場合（[2c] のつまみを使う）

フィニッシャー内部のレバー［2a］内に用紙が詰まり、[2c] を使わないと取り除けないときには、次のメッセージが表示されます。

```
Gヲ アケ [2a]ヲ アケテ
[2c]ヲ マワシテ ジョキョ
```

このメッセージが表示された場合は、次の手順に従って詰まっている用紙を取り除いてください。

1.　フィニッシャーのカバー G を開けます。

2.　レバー［2a］を右方向に開きます。

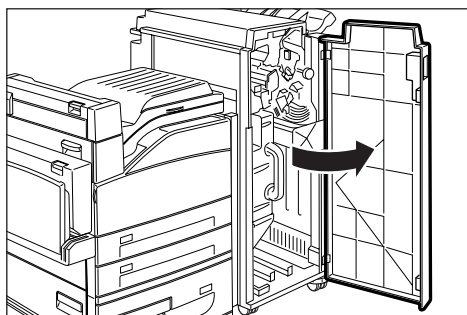
3.　［2c］のつまみを矢印の方向にまわして、詰まっている用紙を送り出します。

4.　用紙をゆっくり引き抜き、取り除きます。

5.　レバー［2a］を元に戻します。

6.　カバー G を閉じます。

■ レバー［2b］内で詰まった場合

フィニッシャー内部のレバー［2b］の内側で用紙が詰まると、次のメッセージが表示されます。

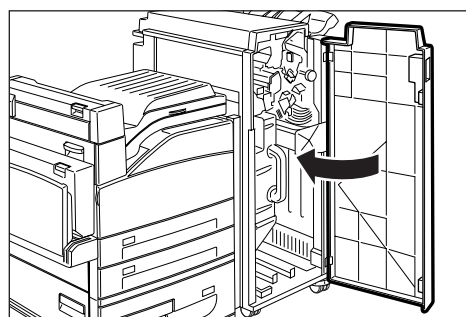
```
Gヲ ｱｹ [2b]ヲ ｱｹﾃ
ﾖｳｼヲ ｼﾞｮｷｮ
```

このメッセージが表示された場合は、次の手順に従って詰まっている用紙を取り除いてください。

1.　フィニッシャーのカバー G を開けます。

2.　レバー［2b］を右方向に開きます。

3.　詰まっている用紙を取り除きます。

4.　レバー［2b］を元に戻します。

5.　カバー G を閉じます。

■ レバー［2b］内で詰まった場合（［2c］のつまみを使う）

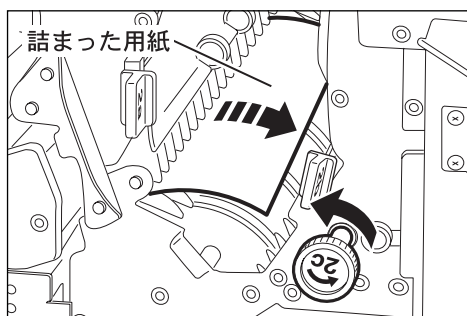
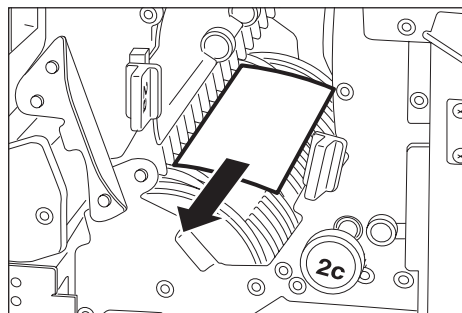
フィニッシャー内部のレバー［2b］内に用紙が詰まり、［2c］を使わないと取り除けないときには、次のメッセージが表示されます。

```
Gｦ ｱｹ [2b]ｦ ｱｹﾃ
[2c]ｦ ﾏﾜｼﾃ ｼﾞｮｷｮ
```

このメッセージが表示された場合は、次の手順に従って詰まっている用紙を取り除いてください。

1. **フィニッシャーのカバー G を開けます。**

2. **レバー［2b］を右方向に開きます。**

3. **［2c］のつまみを矢印の方向にまわして、詰まっている用紙を送り出します。**

4. **用紙をゆっくり引き抜き、取り除きます。**

5. **レバー［2b］を元に戻します。**

6. **カバー G を閉じます。**

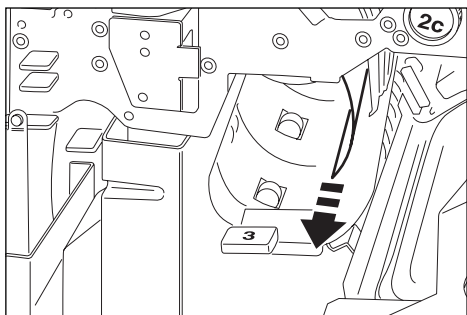
■ レバー［3］内で詰まった場合

フィニッシャー内部のレバー［3］の内側で用紙が詰まると、次のメッセージが表示されます。

```
Gｦ ｱｹ [3]ｦ ｼﾀﾆ
ｻｹﾞﾃ ﾖｳｼｦ ｼﾞｮｷｮ
```

このメッセージが表示された場合は、次の手順に従って詰まっている用紙を取り除いてください。

1. **フィニッシャーのカバー G を開けます。**

2. **レバー［3］を下に開きます。**

3.　詰まっている用紙を取り除きます。

4.　レバー［3］を元に戻します。

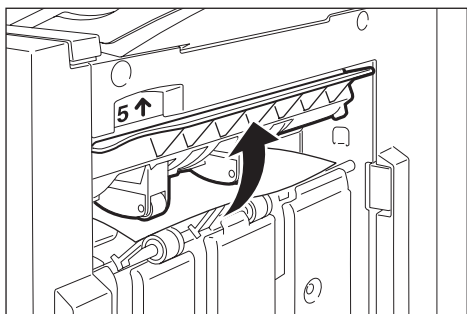
5.　カバー G を閉じます。

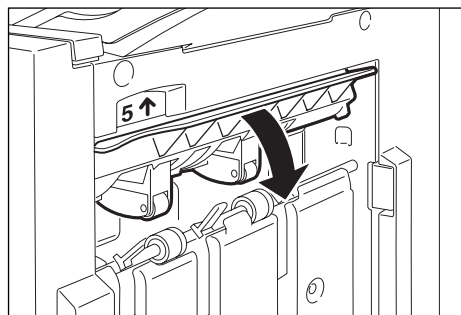
■ フィニッシャートレイ付近で詰まった場合

フィニッシャートレイのカバー［5］付近で用紙が詰まると、次のメッセージが表示されます。

Gﾉﾐｷﾞ[5]ｦｱｹ ﾖｳｼｦ
ｼﾞｮｷｮｼ [5]ｦ ﾄｼﾞﾙ

このメッセージが表示された場合は、次の手順に従って詰まっている用紙を取り除いてください。

1.　フィニッシャー右側面にあるカバー［5］を上に開けます。

2.　詰まっている用紙を、右方向にゆっくり引き抜いて、取り除きます。

3.　カバー［5］を元に戻します。

ホチキス針が詰まったときは

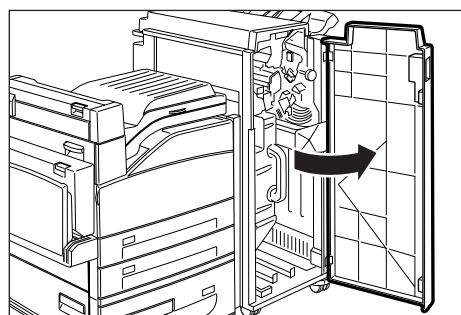
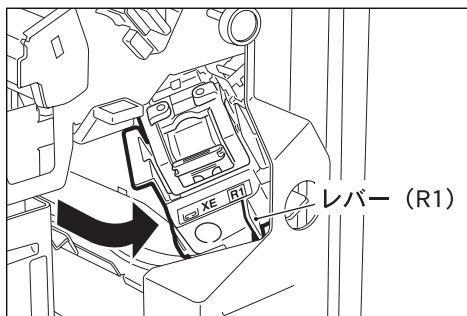
ホチキス針がホチキスカートリッジ内で詰まると、次のメッセージが表示されます。

Gｦｱｹ ﾎﾁｷｽﾉ ﾊﾘｦ
ﾎｷｭｳｼﾃ ｸﾀﾞｻｲ

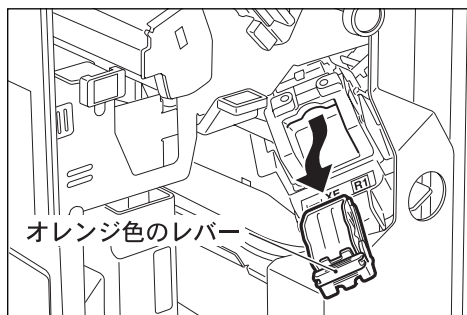
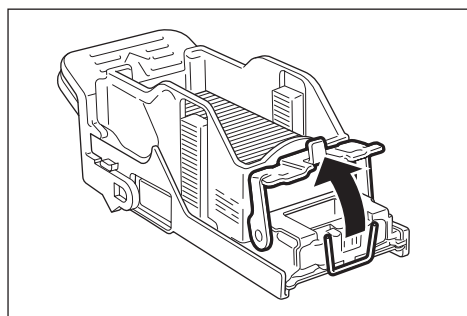
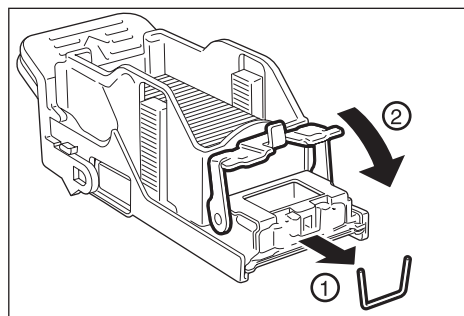
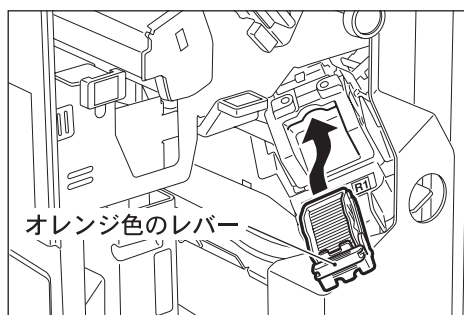
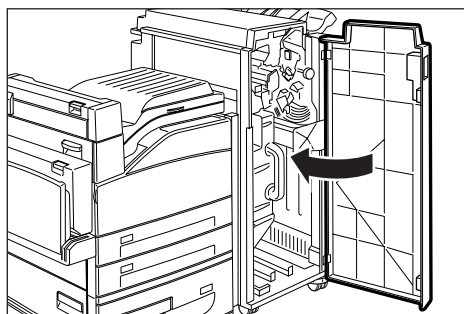
このメッセージが表示された場合は、次の手順に従って詰まっているホチキス針を取り除いてください。

補足

・ このメッセージは、ホチキス針の補給時期が近づいた場合にも表示されます。手順 3 まで操作を行って、ホチキス針が空になっていた場合は、『フィニッシャー設置手順書』または『ユーザーズガイド』を参照して、ホチキス針を補給してください。

1.　機械が停止していることを確認し、フィニッシャーのカバー G（フィニッシャーフロントカバー）を開けます。

2. ホチキスカートリッジホルダーのレバー（R1）を持って、ホチキスカートリッジホルダーを右端（手前）へ引き寄せます。

3. オレンジ色のレバーを持って、ホチキスカートリッジを取り出します。

補足

・ ホチキスカートリッジはしっかりセットされています。取り出す際は、強めにホチキスカートリッジを引いてください。

4. ホチキスカートリッジの図の位置にある金属部分を押し上げます。

5. 詰まったホチキス針を取り除き（1）、手順 4 で押し上げた金属部分を元に戻します（2）。

6. オレンジ色のレバーを持って、ホチキスカートリッジをカチッと音がするまで押し込みます。

7. カバー G を閉じます。

異常が発生したら

故障かなと思う前に、もう一度、下表を参照して、本機の状態を確認してください。

⚠ **警告**
- **ネジで固定されているパネルやカバーなどは、取扱説明書で指示している箇所以外絶対に開けないでください。内部には電圧の高い部分があり、感電のおそれがあります。**
- **機械を改造したり、部品を変更して使用しないでください。火災のおそれがあります。**

補足
- 印刷処理が正しく行われなかったときの情報は、[ジョブ履歴レポート] に保存されます。印刷処理がされていない場合は、[ジョブ履歴レポート] を印刷して、印刷処理状況を確認してください。なお、正しく処理できない印刷データは破棄されることがあります。[ジョブ履歴レポート] の印刷方法については、「レポート / リストを印刷する」(P. 29) を参照してください。
- トラブルの原因は、お使いのネットワーク環境に対し、プリンター本体、お使いのコンピューター、サーバーなどが正しく設定されていないことや、本機の注意制限の場合もあります。『ユーザーズガイド』の「付録 A.6 注意 / 制限事項」および CentreWare の CD-ROM 内のマニュアル（HTML 文書）を参照して確認してください。

症状	原因 / 処置
電源が入らない	プリンターの電源が切れていませんか？電源スイッチの〈	〉側を押して、電源を入れてください。 参照 ・「電源を入れる / 切る」(P. 35)
	電源コードが抜けている、またはゆるんでいませんか ? プリンターの電源を切り、電源コードを電源コンセントとプリンターに差し込み直してください。そのあとで、プリンターの電源を入れてください。 参照 ・「電源コードを接続して電源を入れる」(P. 27)
	正しい電圧のコンセントに接続していますか ? プリンターは、適切な定格電圧および定格電流のコンセントに、単独で接続してください。 参照 ・「電源およびアース接続時の注意」(P. 7)
	リセットボタンが解除されていませんか？リセットボタンを押し込んだ状態にしてください。 参照 ・『ユーザーズガイド』の「1.3　ブレーカーについて」

症状	原因 / 処置
印刷できない	〈プリント可〉ランプが消灯していませんか？本機がオフライン状態、またはメニューを設定している状態になっています。下記の表示状態に応じて処置してください。 ・［オフライン］ 〈オンライン〉ボタンを押して、オフライン状態を解除します。 ・その他 〈メニュー〉ボタンを押して、メニューを設定している状態を解除します。 参照 ・『ユーザーズガイド』の「1.1 各部の名称と働き」
	操作パネルのディスプレイにメッセージが表示されていませんか？表示されているメッセージに従って処置してください。 参照 ・「主なエラーメッセージ」(P. 72)
	パラレルケーブルで接続している場合、コンピューターは双方向通信に対応していますか ？ 工場出荷時、本機の双方向通信の設定は、［ユウコウ］になっています。コンピューターが双方向通信に対応していないと、印刷できません。この場合は、操作パネルで、双方向通信の設定を［ムコウ］にしてから印刷してください。 参照 ・『ユーザーズガイド』の「4.2 メニュー項目の説明」
	メモリー容量が不足していませんか？次のいずれかの方法で対処してください。 ・［グラフィックス］タブの［印刷モード］が［高精細］の場合は、［標準］にする ・［詳細設定］タブの［ページ印刷モード］を［する］にする ・プリントページバッファを増やす ・増設メモリー（オプション）を取り付けて、メモリーを増設する 参照 ・［印刷モード］/［ページ印刷モード］：本機ドライバーのオンラインヘルプ ・プリントページバッファ：『ユーザーズガイド』の「4.2 メニュー項目の説明」
印刷を指示したのに〈プリント可〉ランプが点滅、点灯しない	インターフェイスケーブルが抜けていませんか？電源スイッチをいったん切り、インターフェイスケーブルの接続を確認してください。
	使用するインターフェイスが設定されていますか？インターフェイスのポート状態を確認してください。 参照 ・『ユーザーズガイド』の「4.2 メニュー項目の説明」
	コンピューターの環境が正しく設定されていますか？プリンタードライバーなどコンピューターの環境を確認してください。
〈エラー〉ランプが点灯している	操作パネルのディスプレイにエラーメッセージが表示されていませんか？操作パネルに表示されているエラーメッセージを確認して、エラーの対処をしてください。 参照 ・「主なエラーメッセージ」(P. 72)
〈エラー〉ランプが点滅している	お客様自身では対処できないエラーが発生しています。表示されているエラーメッセージやエラーコードを書き留めたうえで電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて、弊社プリンターサポートデスクまたは販売店にご連絡ください。
印刷を指示していないのに、「プリントシテイマス」が表示される（パラレルインターフェイス使用時）	本機の電源を入れたあとに、コンピューターの電源を入れませんでしたか？〈プリント中止〉ボタンを押して、印刷を中止します。 補足 ・本機の電源を入れるときには、コンピューターの電源が入っていることを確認してください。
印字品質がよくない	画像トラブルが発生しているおそれがあります。後述の「印刷の品質が悪いとき」を参照して処置してください。 参照 ・「印刷の品質が悪いとき」(P. 70)

症状	原因 / 処置
正しい文字が印字されない（文字化けが起こる）	本機に標準で搭載されていないフォントを使用して印刷しています。アプリケーションで使用しているフォントを確認してください。PostScript（オプション）を使用している場合は、必要なフォントをダウンロードしてください。
画面表示と印刷結果が一致しない	TrueType フォントをプリンターフォントに置き換える設定になっていませんか？プリンタードライバーの［詳細設定］タブにある［フォントの設定］で、TrueType フォントの印刷方法を変更してください。 参照 ・ 本機ドライバーのオンラインヘルプ
〈プリント可〉ランプが点灯、点滅したまま排紙されない	データが本機内部に残っています。印刷の中止、または残っているデータの強制排出をしてください。 データを強制排出するには、〈オンライン〉ボタンを押してオフライン状態にしてから、〈排出 / セット〉ボタンを押します。排出が終わったら、もう一度〈オンライン〉ボタンを押して、本機をオンライン状態にします。 補足 ・ パラレル /USB ポートを使用している場合、〈オンライン〉ボタンを押すタイミングによって、データ受信がジョブの途中になることがあります。この場合、それ以降の印刷データは〈排出 / セット〉ボタンを押したあとに、新しい印刷ジョブとして認識され、最後にオフラインを解除したあとに印刷されます。またそのとき、正常に印刷されないことがあります。 参照 ・ 印刷の中止方法：「印刷を中止する」（P. 36）
印刷に時間がかかる	受信バッファ容量の不足が考えられます。解像度の高い文書を印刷するときは、操作パネルの［メモリーセッテイ］で使用しない項目のメモリー容量を減らして、プリントページバッファの容量が大きくなるようにしてください。 受信バッファ容量を増やすと、印刷処理が速くなることがあります。印刷するデータの量に応じて、バッファ容量を調整してください。 また、使用していないポートを停止して、ほかの用途向けにメモリーを割り当てることをお勧めします。 参照 ・『ユーザーズガイド』の「4.2 メニュー項目の説明」
	［印刷モード］の設定で、［高精細］が選択されていませんか？［グラフィックス］タブの［印刷モード］の設定を［標準］に変更すると、印刷にかかる時間を短縮できることがあります。 参照 ・ 本機ドライバーのオンラインヘルプ
	TrueType フォントの印刷方法によっては、印刷に時間がかかることがあります。プリンタードライバーの［詳細設定］タブにある［フォントの設定］で、TrueType フォントの印刷方法を変更してください。 参照 ・ 本機ドライバーのオンラインヘルプ
印字された文書の上部が欠ける 縮小されて印字される	用紙トレイのガイドは、正しい位置にセットされていますか？ 用紙トレイの縦、横のガイドを正しい位置にセットしてください。 参照 ・「用紙をセットする」（P. 28）

症状	原因 / 処置
用紙が送られない 紙づまりが起こる 用紙が重送される 用紙が斜めに送られる 用紙にしわがつく	用紙は正しくセットされていますか？用紙を正しくセットしてください。また、ラベル紙、OHP フィルム、はがき、封筒などをセットする場合は、用紙の間に空気が入るように、よく紙をさばいてください。 参照 ・「用紙をセットする」(P. 28)
	用紙が湿気を含んでいませんか？新しい用紙と交換してください。 参照 ・「用紙をセットする」(P. 28)
	適切な用紙を使用していますか？使用できる用紙をセットしてください。 参照 ・「使用できる用紙」(P. 37)
	用紙トレイが外れていませんか？トレイをプリンターの奥までしっかり押し込んでください。
	プリンターは水平な場所に設置されていますか？安定した平面の上に移動してください。 参照 ・「設置および移動時の注意」(P. 6)
	用紙トレイのガイドは、正しい位置にセットされていますか？用紙トレイの縦、横のガイドを正しい位置にセットしてください。 参照 ・「用紙をセットする」(P. 28)
	用紙の継ぎ足しをしています。トレイにセットしてある用紙を使い切る前に、用紙を継ぎ足すとこのような現象が起こることがあります。セットしている用紙をよくさばいてから、もう一度セットしてください。用紙を補給するときは、セットしている用紙を使い切ってから補給してください。
異常な音がする	プリンターの設置場所は、水平ですか？安定した平面の上に移動してください。 参照 ・「設置および移動時の注意」(P. 6)
	カバー A が開いていませんか？カバー A をしっかりと閉じてください。
	用紙トレイが外れていませんか？トレイをプリンターの奥までしっかり押し込んでください。
	本機内に異物が入っていませんか？電源を切り、本機内部の異物を取り除いてください。本機を分解しないと取り除けない場合は、弊社プリンターサポートデスクまたは販売店にご連絡ください。

印刷の品質が悪いとき

印字品質が悪い場合は、次の表から最も近い症状を選び、処置してください。
該当する処置をしても印字品質が改善されない場合は、弊社プリンターサポートデスクまたは販売店にご連絡ください。

症状	原因 / 処置
印刷がうすい (かすれる、不鮮明)	用紙が湿気を含んでいます。新しい用紙と交換してください。 参照 ・「用紙をセットする」(P. 28)
	ドラムカートリッジが劣化、損傷しているか、トナーカートリッジ内にトナーが残っていません。新しいドラムカートリッジやトナーカートリッジと交換してください。 参照 ・「トナーカートリッジを取り付ける」(P. 24)
	トナーセーブ機能が有効になっていませんか。プリンタードライバーの［詳細設定］タブで、トナーセーブのチェックを外してください。 参照 ・ 本機ドライバーのオンラインヘルプ
黒点や黒線が印刷される	ドラムカートリッジが劣化、または損傷しています。新しいドラムカートリッジと交換してください。 参照 ・「トナーカートリッジを取り付ける」(P. 24)
等間隔に汚れが起きる	用紙搬送路に汚れが付着しています。数枚印刷してください。
	ドラムカートリッジが劣化、または損傷しています。新しいドラムカートリッジと交換してください。 参照 ・「トナーカートリッジを取り付ける」(P. 24)
黒でぬりつぶされた部分に白点が現れる	使用している用紙が適切ではありません。適切な用紙をセットしてください。 参照 ・「使用できる用紙」(P. 37)
	ドラムカートリッジが劣化、または損傷しています。新しいドラムカートリッジと交換してください。 参照 ・「トナーカートリッジを取り付ける」(P. 24)
指でこするとかすれる トナーが定着しない 用紙がトナーで汚れる	用紙トレイにセットした用紙と操作パネルで設定した用紙種類が合っていません。用紙トレイにセットした用紙に適する用紙種類を操作パネルで設定してください。 参照 ・「使用できる用紙」(P. 37) ・「用紙の種類を設定する」(P. 43)
	用紙が湿気を含んでいます。新しい用紙と交換してください。 参照 ・「用紙をセットする」(P. 28)
	使用している用紙が適切ではありません。適切な用紙をセットしてください。 参照 ・「使用できる用紙」(P. 37)

症状	原因 / 処置
用紙全体がぬりつぶされて印刷される	ドラムカートリッジが劣化、または損傷しています。新しいドラムカートリッジと交換してください。 参照 ・「トナーカートリッジを取り付ける」(P. 24)
	高圧電源の故障が考えられます。弊社プリンターサポートデスクまたは販売店にご連絡ください。
何も印刷されない	一度に複数枚の用紙が搬送されています（重送)。用紙をよくさばいてからセットし直してください。 参照 ・「用紙をセットする」(P. 28)
	ドラムカートリッジが劣化、損傷しているか、トナーカートリッジ内にトナーが残っていません。新しいドラムカートリッジやトナーカートリッジと交換してください。 参照 ・「トナーカートリッジを取り付ける」(P. 24)
白抜けや白筋が出る	高圧電源の故障が考えられます。弊社プリンターサポートデスクまたは販売店にご連絡ください。
	用紙が湿気を含んでいます。新しい用紙と交換してください。 参照 ・「用紙をセットする」(P. 28)
	使用している用紙が適切ではありません。適切な用紙をセットしてください。 参照 ・「使用できる用紙」(P. 37)
文字がにじむ	使用している用紙が適切ではありません。適切な用紙をセットしてください。 参照 ・「使用できる用紙」(P. 37)
	用紙が湿気を含んでいます。新しい用紙と交換してください。 参照 ・「用紙をセットする」(P. 28)
縦長に白抜けする	ドラムカートリッジが劣化、損傷しているか、トナーカートリッジ内にトナーが残っていません。新しいドラムカートリッジやトナーカートリッジと交換してください。 参照 ・「トナーカートリッジを取り付ける」(P. 24)
斜めに印刷される	用紙トレイのガイドが正しい位置にセットされていません。用紙トレイの縦、横のガイドを正しい位置にセットしてください。 参照 ・「用紙をセットする」(P. 28)

症状	原因 / 処置
OHP フィルム / はがき / 封筒にきれいに印刷されない	本機で使用できない種類の OHP フィルム、はがき、封筒がセットされています。適切な用紙をセットしてください。 参照 ・「使用できる用紙」(P. 37)
	プリンタードライバーのプロパティや操作パネルで、用紙の種類が適切に設定されているか確認してください。 参照 ・「用紙の種類を設定する」(P. 43)
	プリンタードライバーで、トナーセーブ機能が有効になっていたり、解像度が低く設定されています。プリンタードライバーの［詳細設定］タブや［グラフィックス］タブで、設定を変更してください。

主なエラーメッセージ

主なエラーメッセージ（50 音順）

操作パネルにエラーメッセージが表示された場合は、その指示に従って対処してください。また、メッセージの内容によっては、下表の参照先の指示に従って対処してください。

メッセージの内容	参照先
xxx-xxx といったエラーコードが表示されている	「エラーコード一覧」(P. 74)
「ヨウシヲ xxxx ジョキョ」または「ヨウシヲ ジョキョ」と表示されている	「用紙が詰まったときは」(P. 50)
ドラムカートリッジやトナーカートリッジの交換、セット	消耗品の梱包箱に記載されている手順、または「トナーカートリッジを取り付ける」(P. 24)
用紙のセットや、用紙の補給	「用紙をセットする」(P. 28) 「手差しトレイに用紙をセットする」(P. 41)

ここでは、上記以外のメッセージで、メッセージの意味や対処方法がわかりにくいものを説明します。本書に記載されていないメッセージについて詳細を知りたい場合は、『ユーザーズガイド』の「5.5 メッセージ一覧」を参照してください。

メッセージ	状態 / 原因 / 処置
オフライン オフライン データ アリ	〈オンライン〉ボタンを押したため、オフライン状態になっています。オフライン状態を解除するには、再び〈オンライン〉ボタンを押してください。 補足 ・ オフライン状態のときは、コンピューターからの印刷データは受信できません。
プリント デキマス DNS サーバ コウシン フカ	DNS から IP アドレスを取得できませんでした。 DNS の設定と IP アドレスの取得方法の設定を確認してください。 参照 ・ CentreWare Internet Services のオンラインヘルプ
プリント デキマス IP アドレス シュトク フカ	DHCP サーバーからの IP アドレスの取得に失敗しました。 IP アドレスの取得方法を変更し、手動で IP アドレスを設定してください。 参照 ・「IP アドレスを設定する」(P. 31)

メッセージ	状態 / 原因 / 処置
プリント デキマス カスタム モード	カスタムモードの状態です。 印刷データが送られてきています。 参照 『ユーザーズガイド』の「6.1 トナーカートリッジを交換する」の「カスタムモードについて」
プリント デキマス ヨビ ノ トナーヲ ジュンビ	トナーが少なくなりました。 新しいトナーを用意してください。 参照 『ユーザーズガイド』の「A.2 オプション製品と消耗品の紹介」、 「A.3 消耗品と定期交換部品の寿命について」
ヨウシ シュルイガ ナイタメ ホカノ ヨウシニ ヘンコウ ［セット］デ プリントカイシ ［チュウシ］デ キャンセル	用紙トレイに、プリンタードライバーの［用紙種類の優先指定］で指定した用紙種類の用紙がセットされていません。操作パネルの〈排出 / セット〉ボタンを押して、異なる種類の用紙に印刷するか、〈プリント中止〉ボタンを押して印刷を中止してください。

エラーコード一覧

操作パネルや［ジョブ履歴レポート］の［ジョブ処理状態］欄にエラーコードが表示された場合は、下表でエラーコードを参照して、処置してください。

注記
・エラーコードが表示されたときは、本機内に残っている印刷データや、本機のメモリー上に蓄えられた情報は保証されません。
・本機の電源を切ると、プリンター内の残っている印刷データやプリンターのメモリー上に蓄えられた情報は消去されます。
・「デンゲン ヲ オフ－オン シテクダサイ xxx-xxx」と表示された場合は、お客様で対処できないエラーが発生しているため、表には記載されていません。弊社プリンターサポートデスクまたは販売店にご連絡ください。

エラーコード	原因 / 処置
016-701	メモリーが不足したため、ART EX の印刷データを処理できませんでした。 ［グラフィックス］タブの［印刷モード］が［高精細］の場合は、［標準］にして印刷を指示してください。 参照 ・本機ドライバーのオンラインヘルプ
016-702	プリントページバッファが不足したため、ART EX または PostScript の印刷データを処理できませんでした。 次のいずれかの方法で対処してください。 ・［印刷モード］が［高精細］の場合は、［標準］にする ・［詳細設定］タブの［ページ印刷モード］を［する］にする（ART EX のみ） ・プリントページバッファを増やす ・増設メモリー（オプション）を取り付けて、メモリーを増設する 参照 ・［印刷モード］/［ページ印刷モード］：本機ドライバーのオンラインヘルプ ・プリントページバッファ：『ユーザーズガイド』の「4.2 メニュー項目の説明」
016-703	登録されていない、または無効な親展ボックス番号をしていしたメールを受信しました。 次のいずれかの方法で対処してください。 ・指定された番号の親展ボックスを登録し，メールを送信するように依頼する。 ・有効な親展ボックスにメールを送信するように依頼する。
016-704	親展ボックスに蓄積されている文書がいっぱいになったため、ハードディスクの容量が不足しています。 親展ボックスから不要な文書を削除し、文書を保存してください。
016-705	内蔵増設ハードディスク（オプション）が取り付けられていないので、セキュリティープリント文書が登録できませんでした。 セキュリティープリント機能を使用するには、内蔵増設ハードディスクを取り付ける必要があります。
016-706	セキュリティー / サンプルプリントの最大ユーザー数を超えました。 本機内に蓄積されている不要な文書やセキュリティープリントの登録ユーザーなどを削除し、もう一度印刷を指示してください。 参照 ・本機ドライバーのオンラインヘルプ
016-707	内蔵増設ハードディスク（オプション）が取り付けられていないか、またはハードディスクの故障などで、サンプルプリントが印刷できませんでした。 サンプルプリント機能を使用するには、内蔵増設ハードディスクが必要です。
016-709	印刷処理中に、ART EX コマンドの構文エラーが発生しました。 印刷ジョブを一度削除して、印刷し直してください。
016-710	ハードディスクの容量が不足したので、時刻指定プリントができませんでした。 内蔵増設ハードディスク（オプション）を取り付けるか、内蔵増設ハードディスク内の不要なデータを削除して、空き容量を増やしてください。

エラーコード	原因 / 処置
016-716	ハードディスクの容量が不足したので、TIFF ファイルをスプールできませんでした。 内蔵増設ハードディスク（オプション）を取り付けるか、内蔵増設ハードディスク内の不要なデータを削除して、空き容量を増やしてください。
016-718	メモリーが不足したため、PCL6 の印刷データを処理できませんでした。 ［グラフィックス］タブの［印刷モード］が［高精細］の場合は、［標準］にして印刷を指示してください。 参照 ・ 本機ドライバーのオンラインヘルプ
016-719	メモリーが不足したため、PCL の印刷データを処理できませんでした。 PCL のメモリーサイズを増やしてください。 参照 ・『PCL エミュレーション設定ガイド』
016-720	印刷処理中に、PCL コマンドの構文エラーが発生しました。 印刷ジョブを一度削除して、印刷し直してください。
016-721	印刷処理中エラーが発生しました。次の原因が考えられます。 1　共通メニューの［プリント セッテイ］の［ヨウシノ ユウセンジュンイ］が、すべての用紙で［セッテイシナイ］に設定されているときに、自動トレイ選択で印刷を指示している 2　ESC/P のコマンドエラー 1 については、自動トレイ選択で印刷をする場合は、［ヨウシノ ユウセンジュンイ］で、用紙のどれかを［セッテイシナイ］以外に設定してください。また、ユーザー定義用紙を選択すると、自動的に［ヨウシノ ユウセンジュンイ］が［セッテイシナイ］に設定されてしまうので、注意してください。2 については、印刷データを確認してください。 参照 ・ 用紙の優先順位の設定：『ユーザーズガイド』の「4.2 メニュー項目の説明」
016-722	ステープル位置の指定が正しくないため、印刷できませんでした。 正しくステープル位置を指定して、もう一度印刷を指示してください。 参照 ・ 本機ドライバーのオンラインヘルプ
016-723	パンチ穴位置の指定が正しくないため、印刷できませんでした。 正しくパンチ穴位置を指定して、もう一度印刷を指示してください。 参照 ・ 本機ドライバーのオンラインヘルプ
016-726	操作パネルで［プリントモード シテイ］が［ジドウ］に設定されている場合に、プリント言語を自動的に選択できませんでした。 操作パネルやコマンドを使ってプリント言語を指定してください。
016-728	TIFF ファイルにサポートしていない Tag が含まれていました。 印刷データを確認してください。
016-729	TIFF データの色数、解像度が有効範囲の上限を超えているため、印刷できませんでした。 TIFF ファイルの色数、解像度を変更して、もう一度印刷を指示してください。
016-730	サポートされていないコマンドを検知しました。 印刷データを確認し、エラーを引き起こすコマンドを削除して、もう一度印刷を指示してください。
016-731	TIFF データが途中で切れていて印刷できませんでした。 もう一度印刷を指示してください。
016-732	指定されたフォームが登録されていません。 フォームを再登録して、もう一度印刷を指示してください。
016-735	ジョブテンプレートの更新中です。更新が終了すると、自動的に印刷が開始されます。

エラーコード	原因 / 処置
016-744	PDF ファイルに、本機では対応していない機能が含まれているため、印刷できませんでした。 Adobe Acrobat Reader を使って PDF ファイルを開き、［ファイル］メニューの［印刷］から印刷を指示してください。
016-746	サポートしていない PDF ファイルのため、印刷できませんでした。 Acrobat Reader から印刷を指示してください。
016-748	ハードディスクの領域が不足しているため、印刷できません。 印刷データを分割する、複数部印刷している場合は 1 部ずつ印刷するなどで、印刷データのページ数を少なくしてください。 また、内蔵増設ハードディスク内の不要なデータを削除して空き容量を増やしてください。
016-749	JCL コマンドの構文エラーが発生しました。 印刷設定を確認するか、JCL コマンドを訂正してください。
016-751	PDF ファイルを、コンテンツブリッジを使用して印刷できませんでした。 Adobe Acrobat Reader を使って PDF ファイルを開き、［ファイル］メニューの［印刷］から印刷を指示してください。
016-752	メモリーが不足しているため、PDF ファイルを PDF Bridge 機能を使用して印刷できませんでした。 ContentsBridge Utility を使用している場合は、［ContentsBridge］ダイアログボックスで［印刷モード］の設定を次のように変更してください。 ・［高画質］が選択されていた場合は、［標準］に変更する ・［標準］が選択されていた場合は、［高速］に変更する 参照 ・『ユーザーズガイド』の「2.9 PDF ファイルを直接印刷する」の「ContentsBridge Utility を使用して PDF ファイルを印刷する」 補足 ・ContentsBridge Utility を使用しないで PDF ファイルを直接印刷している場合は、『ユーザーズガイド』の「4.2 メニュー項目の説明」の「PDF」を参照して、操作パネルで［PDF］の設定を変更してください。
016-753	PDF ファイルのパスワードが、プリンターに設定されている暗証番号、または ContentsBridge Utility で設定した暗証番号と一致しません。 正しい暗証番号を、プリンター、または ContentsBridge Utility で設定して、もう一度印刷を指示してください。 参照 ・『ユーザーズガイド』の「2.9 PDF ファイルを直接印刷する」の「ContentsBridge Utility を使用して PDF ファイルを印刷する」 補足 ・ContentsBridge Utility を使用しないで PDF ファイルを直接印刷している場合は、『ユーザーズガイド』の「4.2 メニュー項目の説明」の「PDF」を参照して、操作パネルで［PDF］の設定を変更してください。
016-754	PDF ファイルに LZW 圧縮を使用したオブジェクトが含まれています。 次の方法で印刷してください。 ・Adobe Acrobat Reader を使って PDF ファイルを開き、［ファイル］メニューの［印刷］から印刷を指示してください。 ・PostScript ソフトウエアキット（オプション）が取り付けられている場合は、PostScript の機能を使うと印刷できます。
016-755	印刷が許可されていない PDF ファイルは印刷できません。 Adobe Acrobat を使用して、PDF ファイルの印刷禁止の指定を解除してから、もう一度印刷を指示してください。 参照 ・Adobe Acrobat に付属のマニュアル
016-756	ご使用のアカウントは、印刷を許可されていません。 ネットワーク管理者に相談してください。
016-757	アカウントが正しくありません。 正しいアカウントで、もう一度印刷を指示してください。

エラーコード	原因 / 処置
016-758	ご使用のアカウントに許可されていない機能を使おうとしました。 別の機能に設定し直して再印刷するか、ネットワーク管理者に相談してください。
016-759	ご使用のアカウントに許可されている印刷枚数に達してしまいました。 ネットワーク管理者に相談してください。
016-760	PostScript エラーのため、印刷できませんでした。 データの内容や印刷環境などを確認して、もう一度印刷を指示してください。
016-761	イメージ処理中にエラーが発生しました。 ［グラフィックス］タブの［印刷モード］が［高精細］の場合は［標準］にして、もう一度印刷を指示してください。それでも印刷できない場合は、［詳細設定］タブの［ページ印刷モード］を［する］に設定して印刷してください。 参照 ・［印刷モード］/［ページ印刷モード］：本機ドライバーのオンラインヘルプ
016-762	実装されていないプリント言語が指定されました。 本機は標準で、ART EX、ART IV、201H、ESC/P、HP-GL、HP-GL/2、TIFF、PDF データを処理できます。PostScript データを送信したい場合は、オプションの PostScript ソフトウエアキットを取り付けてください。
016-798	TrustMarking エラーのため、印刷できませんでした。 データの内容や印刷環境などを確認して、もう一度印刷を指示してください。
016-799	操作パネルで用紙トレイ 1 ～ 4 の［トレイ ノ ヨウシサイズ］を［ジドウ］に設定、プリンタードライバーの［用紙トレイ選択］を［自動］に設定した上で、不定形サイズの印刷を指示するなど、プリントパラメーターの組み合わせが正しくありません。 印刷指示を確認してください。
021-746	指定した紙質と組み合わせできない機能 (用紙サイズ、用紙トレイ、排出トレイ、両面印刷のどれか）が指定されました。 プリントデータを確認してください。
021-747	非定型サイズを指定して、[用紙トレイ選択] を [自動] に設定しているなど、プリントパラメーターの組み合わせが不正です。 プリントデータを確認してください。上記の場合は、用紙トレイ 5(手差し) を選択してください。
027-500	応答メール送信時の SMTP サーバーの名前が解決できませんでした。 CentreWare Internet Service から SMTP サーバーの設定が正しいか確認してください。
027-501	POP3 プロトコル利用時に、POP3 サーバーの名前が解決できませんでした。 CentreWare Internet Service から POP3 サーバーの設定が正しいか確認してくだい。
027-502	POP3 プロトコル利用時に、POP3 サーバーへのログインに失敗しました。 CentreWare Internet Service から POP3 サーバーで使用するユーザー名とパスワードが正しく設定されているか確認してください。
027-796	メール受信時に添付文書だけをプリントするように設定している場合に、文書が添付されていないメールを受信したので、そのメールが破棄されました。 メール本文やメールヘッダー情報などもプリントしたい場合は、CentreWare Internet Service のプロパティ画面で、設定を変更してください。
027-797	受信メールの出力先が不正です。 正しい出力先を指定して、もう一度メール送信してください。
092-910	ドラムカートリッジでエラーが発生しました。 カバーを開閉するか、電源を切り、入れ直してください。それでも解決しない場合は、ドラムカートリッジを交換してください。 参照 『ユーザーズガイド』の「6.2 ドラムカートリッジを交換する」
116-701	メモリーが不足したため、両面印刷ができません。 メモリーを増設することをお勧めします。
116-702	代替フォントで印刷されました。 印刷データを確認してください。

エラーコード	原因 / 処置
116-703	PostScript（オプション）でエラーが発生しました。 印刷データを確認するか、プリンタードライバーの［詳細］タブのスプールの設定で、双方向通信のチェックを外してください。
116-710	受信データが HP-GL、HP-GL/2 スプールサイズを超えたため、正しい原稿サイズ判定が行われていない可能性があります。 HP-GL、HP-GL/2 オートレイアウトメモリーの割り当て量を増やすか、内蔵増設ハードディスク（オプション）を取り付けることをお勧めします。
116-711	指定した ART EX フォームのサイズと向きが、印刷する用紙と合っていません。 用紙サイズと向きを、指定した AER EX フォームに合わせて、もう一度印刷を指示してください。
116-712	ART EX フォームメモリーが不足したため、フォームが登録できません。 不要なフォームを削除するか、ART EX フォームメモリーの領域を増やしてください。
116-713	内蔵増設ハードディスク（オプション）の容量がいっぱいになったため、分割して印刷しました。
116-714	HP-GL、HP-GL/2 コマンドエラーが発生しました。 印刷データを確認してください。
116-715	ART EX フォームの登録上限数に達したので、フォームが登録できませんでした。 不要なフォームを削除してください。
116-718	指定した ART EX 用フォームは登録されていません。 登録されているフォームを使用するか、フォームを登録してください。フォームの登録状態は、［ART EX フォーム登録リスト］で確認できます。 参照 ・『ユーザーズガイド』の「6.4 レポート / リストを印刷する」
116-720	PCL メモリーが不足したため、印刷できません。 不要なポートを停止するか、各メモリーのバッファサイズを調整してください。 または、メモリーを増設することをお勧めします。
116-737	ART IV ユーザー定義メモリーが不足したため、ユーザー定義データが登録できません。 不要なデータを削除するか、ART IV ユーザー定義メモリーの領域を増やしてください。
116-738	指定した ART IV フォームのサイズと向きが、印刷する用紙と合っていません。 用紙のサイズと向きを、指定した ART IV フォームに合わせて、もう一度印刷を指示してください。
116-739	ART IV フォームメモリー、またはハードディスクの容量が不足して、フォーム、またはロゴデータが登録できません。 不要なデータを削除するか、ART IV フォームメモリーの領域を増やしてください。
116-740	印刷データにプリンターの制限値を超える値が使用されているため、数値演算エラーが発生しました。 印刷データを確認してください。
116-741	ART IV フォームの登録上限数に達したので、フォームが登録できませんでした。 不要なフォームを削除してください。
116-742	ART IV ロゴデータの登録上限数に達したので、ロゴデータが登録できません。 不要なロゴデータを削除してください。
116-743	ART IV フォームメモリーが不足して、フォーム、またはロゴデータが登録できません。 ART IV フォームメモリーの領域を増やすか、内蔵増設ハードディスク（オプション）を取り付けることをお勧めします。
116-745	ART IV コマンドエラーが発生しました。 印刷データを確認してください。
116-746	指定した ART IV 用フォームは登録されていません。 登録されているフォームを使用するか、フォームを登録してください。 フォームの登録状態は、［ART IV, PR201H, ESC/P ユーザー定義リスト］で確認できます。
116-747	HP-GL、HP-GL/2 の有効座標エリアに対して、ペーパーマージン値が大きすぎます。 ペーパーマージン値を少なくして、もう一度印刷を指示してください。
116-748	HP-GL、HP-GL/2 の印刷データに描画データがありません。 印刷データを確認してください。

エラーコード	原因 / 処置
116-749	使用しているフォントがありませんでした。 フォントを追加するか、別のフォントに置換する指定を行って、もう一度印刷を指示してください。
116-750	バナーシートの給紙トレイが故障しているため、バナーシートを出力できません。 バナーシートの給紙トレイを、正常な状態にしてください。または、操作パネルでバナーシートの給紙トレイを変更してください。 参照 ・『ユーザーズガイド』の「4.2 メニュー項目の説明」の「システム設定」
116-780	本機が受信したメールの添付文書に問題があります。 添付文書を確認してください。 参照 ・『ユーザーズガイド』の「2.11 電子メールを使って印刷する - E メールプリント -」
116-790	ホチキス留めを行う指定をしましたが、用紙サイズや用紙種類がホチキス留めできない設定だったため印刷できませんでした。
124-701	指定した排出トレイが故障しているため、排出先をセンタートレイに変更しました。 弊社プリンターサポートデスクまたは販売店にご連絡ください。

8　付録

オプション製品と消耗品の紹介

オプション製品

主なオプション製品は以下のとおりです。お買い上げの際は、販売店までご連絡ください。

商　　品　　名	商品コード	備考
内蔵増設ハードディスク	E3300087	セキュリティープリント機能やサンプルプリント機能を使用できるようになります。使用するには、増設メモリー（オプション）の取り付けが必要です。
増設メモリー（128MB）	E3300035	内蔵増設ハードディスク、PostScript ソフトウエアキットなどを取り付ける場合などに必要です。また、印刷する用紙サイズによっては、両面印刷時に増設メモリーが必要な場合があります。（A3 サイズで高解像度で両面印刷する場合など）
増設メモリー（256MB）	EC100235	
両面印刷ユニット （DocuPrint 505 の場合は標準）	E3300075	用紙の両面に印刷できます。また、印刷する用紙サイズによっては、両面印刷時に増設メモリーが必要な場合があります。（A3 サイズで高解像度で両面印刷する場合など）
インターフェイスユニット （DocuPrint 505 の場合は標準）	E3300090	オプションの両面印刷ユニットやフィニッシャーを使用するときに必要です。両面印刷時に用紙を裏返します。
2 トレイモジュール	E3300076	標準の用紙トレイと同じ、標準紙（P 紙）を 500 枚までセットできる用紙トレイを 2 段を装備しています。
大容量給紙トレイ	E3300077	標準紙（P 紙）を 800 枚までセットできる用紙トレイと、1,200 枚までセットできる用紙トレイを装備しています。大量の印刷に適しています。
大容量給紙キャビネット	E3300078	標準紙（P 紙）を 2,000 枚までセットできるキャビネットです。大量の印刷に適しています。
フィニッシャー	Q3300009	ホチキス留めや、パンチ穴を開けることができます。排出トレイには最大 500 枚まで、フィニッシャートレイには最大 3,000 枚までスタックできます。
USB2.0(High Speed) キット	E3300086	USB2.0(High Speed) を使用できるようになります。
PostScript ソフトウエアキット ・平成 3 書体 ・モリサワ 2 書体	 E3300088 E3300089	本機を PostScript 対応プリンターとして利用できます。また、Macintosh からも印刷できるようになります。 使用するには、増設メモリー（オプション）の取り付けが必要です。
パラレルインターフェイスケーブル ・PC/AT 用 D-Sub25Pin ・PC98 用 フルピッチ 36Pin ・PC98 MATE 用 ハーフピッチ 36Pin	 E3200011 VD14 YH57	本機をローカルプリンターとして使用する場合に必要です。

商品の種類や商品コードは 2004 年 9 月現在のものです。

消耗品について

消耗品の種類と取り扱いについて説明します。消耗品の交換手順については、消耗品の梱包箱に記載されている手順、および『ユーザーズガイド 』の「6.1 トナーカートリッジを交換する」、「「6.2 「 ドラムカートリッジを交換する」、「6.3 フィニッシャーのホチキス針を補給する」を参照してください。

注記
・ 弊社が推奨していない消耗品を使用された場合、本機の本来の品質や性能を発揮できないおそれがあります。本機には、弊社が推奨する消耗品をご使用ください。

消耗品の種類

補足
・ 本機を購入時は、ドラムカートリッジ、トナーカートリッジ が同梱されています。

消耗品の種類	商品コード	形態
ドラムカートリッジ	CT350307	1 個 /1 箱
トナーカートリッジ	CT200425	1 個 /1 箱
ホチキス針	CWAA0540	3 個 /1 箱

消耗品の取り扱いについて

・ ドラムカートリッジ、トナーカートリッジの箱は、立てた状態で保管しないでください。
・ 消耗品 / メンテナンス品は、使用するまでは開封せずに、次のような場所を避けて保管してください。
  ・ 高温多湿の場所
  ・ 火気がある場所
  ・ 直射日光が当たる場所
  ・ ほこりが多い場所
・ 消耗品は、消耗品の箱や容器に記載された取り扱い上の注意をよく読んでから使用してください。
・ 消耗品は、予備を置くことをお勧めします。
・ 消耗品を発注するときは、商品コードを確認のうえ、弊社プリンターサポートデスクまたは販売店にご注文ください。

製品情報の入手方法

最新のプリンタードライバーについて

最新のプリンタードライバーは、弊社のホームページからダウンロードできます。

補足
・ 通信費用はお客様の負担になりますのでご了承ください。

1. プリンターのプロパティダイアログボックスの［詳細設定］タブ＞［バージョン情報］をクリックします。

2. ［Fuji Xerox ホームページ］をクリックします。
   Web ブラウザーが起動して、ホームページが表示されます。

3. 指示に従って、該当するプリンタードライバーをダウンロードします。

補足
・ 本機に同梱されている CentreWare の CD-ROM を使って弊社のホームページを参照することもできます。インストールメニューの［ホームページ］をクリックしてください。
・ 弊社のダウンロードサービスページのアドレス (URL) は、次のとおりです。
  http://download.fujixerox.co.jp/
・ 最新のプリンタードライバーの機能については、プリンタードライバーのオンラインヘルプを参照してください。
・ CentreWare EasyOperator のドライバーインストールツールを使用すると、弊社ホームページからダウンロードできるプリンタードライバーがお使いのプリンタードライバーより新しい場合、新しいプリンタードライバーを自動でダウンロードできます。更新方法の詳細については、本機に同梱されている CentreWare の CD-ROM 内のマニュアル（HTML 文書）を参照してください。

本機のファームウエアのバージョンアップについて

弊社では、プリンター本体に組み込まれたソフトウエア（以下、ファームウエアと呼びます）を、コンピューターからバージョンアップするツールを提供しています。

最新のファームウエアおよびバージョンアップ用ツールは、下記の弊社ホームページのアドレス（URL）から取り出すことができます。

表示されたホームページの指示に従って、該当するファームウエアをダウンロードしてください。

http://download.fujixerox.co.jp/

補足
・ 通信費用はお客様の負担になりますのでご了承ください。

索引

記号・英数

ア

カ

サ

タ

ナ

ハ

マ

ヤ

ラ

商品のお問い合わせ先について

● この商品の**保守**、**操作**、**修理**のお問い合わせ、**消耗品**のご購入について、
および本機を廃却する場合は、
商品に貼られている保守サポートの問い合わせ先カードの裏面に記載のあるテレフォンセンター、
または商品センターにお問い合わせください。

表面

裏面

お問い合わせ先が不明の場合は、富士ゼロックスプリンティングシステムズプリンターサポートデスクにお問い合わせください。（各アプリケーションの操作につきましては、各ソフトウエアメーカーの問い合わせ窓口にお問い合わせください。）

フリーダイヤル　フジゼロックス
0120-66-2209　FAX：03-3342-1552

フリーダイヤル受付時間：土曜、日曜、祝日を除く9時～12時、13時～17時30分、東京でお受けします。
ただし、通話地域制限がある内線電話機、および携帯電話機からはご使用になれません。全国通話ができる電話機をご使用ください。
表記の窓口は日本国内のお客様に限らせていただきます。

弊社へのお問い合わせの際には、機種名と機械番号を確認させていただきます。
保守サポートの問い合わせ先カードの裏面の「機種」「機械No.」、もしくは商品の背面または側面の銀色のシールに記載されている「商品名」「商品コード」「SER#」を事前にご確認ください。

DocuPrint 405/505 セットアップ＆クイックリファレンスガイド

著作者 ― 富士ゼロックス株式会社　　発行年月 ― 2004 年　9 月　第 2 版
発行者 ― 富士ゼロックスプリンティングシステムズ株式会社

部番：602E89371
（帳票 No:DE3330J1-2）
Printed in China

DocuPrint 405/505　セットアップ&クイックリファレンスガイド

● 富士ゼロックス、および富士ゼロックスプリンティングシステムズに対するご意見、ご相談などは、お客様相談センターにご連絡ください。

フリーダイヤル
0120-27-4100
フリーダイヤル受付時間：土曜、日曜、祝日を除く9時～12時、13時～17時、東京でお受けします。ただし、通話地域制限がある内線電話機、および携帯電話機からはご利用になれません。全国通話ができる電話機をご使用ください。

● インターネットホームページで富士ゼロックスプリンティングシステムズの商品全般に関する情報、最新ソフトウェア等を提供しています。

http://www.fxpsc.co.jp

この取扱説明書は、リサイクルに配慮して製本されています。不要となった際には回収、リサイクルに出しましょう。

この説明書は再生紙を使用しております。

2004年9月　2版　　部番：602E89371　　帳票番号：DE3330J1-2